

一戸町総合計画

# 町民アンケート調査集計結果

報告書

2022年10月

一戸町

## 目次

I, アンケート調査概要.....	1
1. 目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査方法.....	1
4. 調査期間.....	1
5. 回収結果.....	1
II, アンケート集計結果.....	2
1. 回答者属性.....	2
2. 一戸町のまちづくり全般.....	11
3. 「人材育成」について.....	16
4. 「人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり」について.....	21
5. 「産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり」について.....	30
6. 「歴史や文化を活かすまちづくり」について.....	41
7. 「元気で健やかに暮らせるまちづくり」について.....	44
8. 「生活しやすい環境が充実するまちづくり」について.....	54
9. 自由記述.....	63

## I、アンケート調査概要

### 1. 目的

「第6次一戸町総合計画」に基づく、後期基本計画の内容を検討するにあたり、町民のみなさまから意見を伺い、計画策定の資料とすることを目的としました。

### 2. 調査対象

町内在住の10代～60代以上の各世代から200名、計1,200名を無作為で抽出しました。

### 3. 調査方法

アンケート調査票を対象者へ郵送にて送付し、返信用封筒にて返信いただく方法としました。

### 4. 調査期間

2022（令和4）年7月25日調査票発送し、8月10日締切りとしました。

### 5. 回収結果

回収件数は以下の通りです。

発送件数	1,200 件
回収件数	631 件
回収率	52.6%

#### 集計結果の表記について

- 集計結果は、各設問、「アンケート設問」→「結果コメント」→「集計結果表とグラフ」→「その他の記述内容（該当設問のみ）」の順に掲載しています。
- 通常、重複回答などは、無効票として集計しますが、複数回答の超過選択などの状況が把握できるよう、あえて「重複回答」として集計に含めています。
- 「その他の記述内容」及び、問28の自由記述は、回答者属性の年代順、性別毎に並び替えています（10歳代男性～）。
- 集計結果表の中には、より傾向を分かりやすくするため、当初の選択肢にはなかった項目でも、回答者が多かった「その他」の項目を1カテゴリーとして設定しているものがあります。
- 円グラフの数値は、件数、割合の順に表記しています。

## Ⅱ、アンケート集計結果

### 1. 回答者属性

#### A. あなたご自身について教えてください。

##### 問1 あてはまる項目に○をつけてください。

あなたの性別は	1. 男性      2. 女性      3. その他
あなたの年齢は	1. 10 歳代    2. 20 歳代    3. 30 歳代    4. 40 歳代 5. 50 歳代    6. 60 歳代    7. 70 歳代    8. 80 歳代以上
あなたのお住まいは	1. 一戸小学校、一戸南小学校区 2. 鳥海小学校区 3. 小鳥谷小学校区 4. 奥中山小学校区
同居されている家族の構成は	1. 単身世帯（ひとり暮らし） 2. 一世代世帯（夫婦だけ） 3. 二世代世帯（親と子）——▶18 歳未満の子ども的人数（      ）人 4. 三世代世帯（親と子と孫）——▶18 歳未満の子ども的人数（      ）人 5. その他（      ）
あなたのお仕事は	1. 会社員    2. 公務員    3. 自営業・個人事業主 4. 農林業    5. 学生      6. 専業主婦・夫 7. パート・アルバイト    8. 無職（年金生活者等を含む） 9. その他（      ）
一戸町に住んでいる期間	1. 1 年未満    2. 1～5 年    3. 6～10 年 4. 11～20 年    5. 21 年以上

回答者の性別は、男性 43.6%、女性 52.1%、その他が 0.2%で、女性が半数を超えています。

世代別では、10 歳代が 20.8%と最も高い割合となり、10 歳代から 30 歳代までで 48.3%、50 歳代までで 8 割近くを占めています。60 歳代以上の回答は、19.9%でした。

居住地区別では、「一戸小学校、一戸南小学校区」が 55.8%と半数を超え、次いで「奥中山小学校区」の 21.1%、「小鳥谷小学校区」の 12.4%で、「鳥海小学校区」は 7.3%となっています。

家族構成をみると、「二世代世帯」が 50.7%と半数を占めています。次いで「三世代世帯」が 21.9%、「単身世帯」が 11.1%でした。「四世代世帯」との回答は 9 件（1.4%）みられました。「その他」の回答では、グループホームなど施設入所であるとの回答がみられています。また、18 歳未満の家族は、「二世代世帯」の 44.2%、「三世代世帯」の 55.8%で「いる」と回答しています。

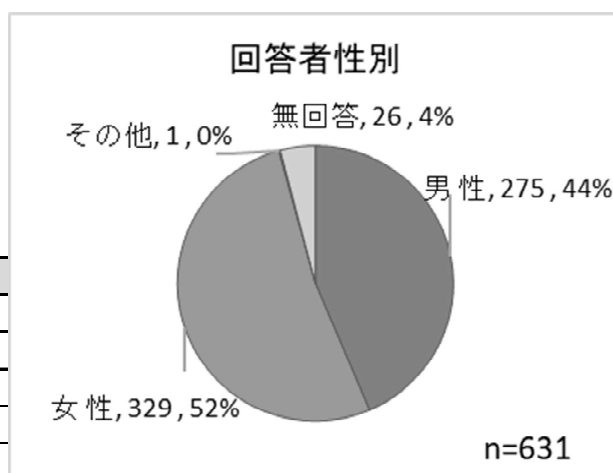
職業別では、「会社員」が最も多く全体の 27.9%、次いで「学生」の 23.1%でした。「自営業・個人事業主」は 5.2%、「農林業」は 4.4%、「年金生活等含む無職」は 14.6%の割合です。1.4%の割合で「福祉サービス利用」との回答がありました。

町内在住期間別では、「21 年以上」在住との回答が 54.7%と半数を超えています。「11～20 年」在住と合わせると 85.8%となっています。



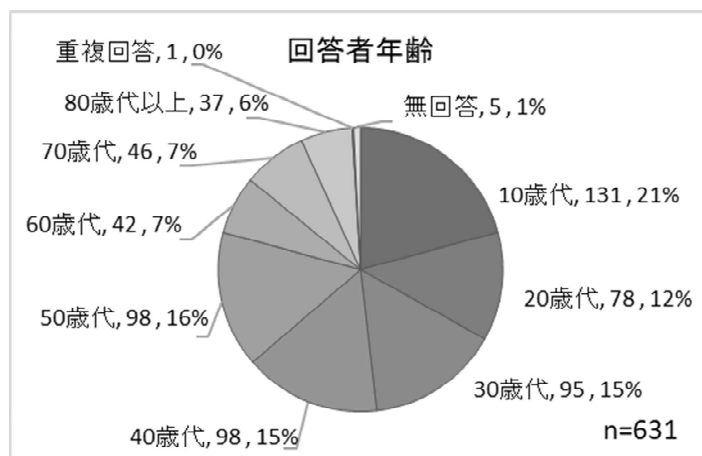
• 問 1-① 性別

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
男 性	275	43.6
女 性	329	52.1
その他	1	0.2
無回答	26	4.1
計	631	100.0



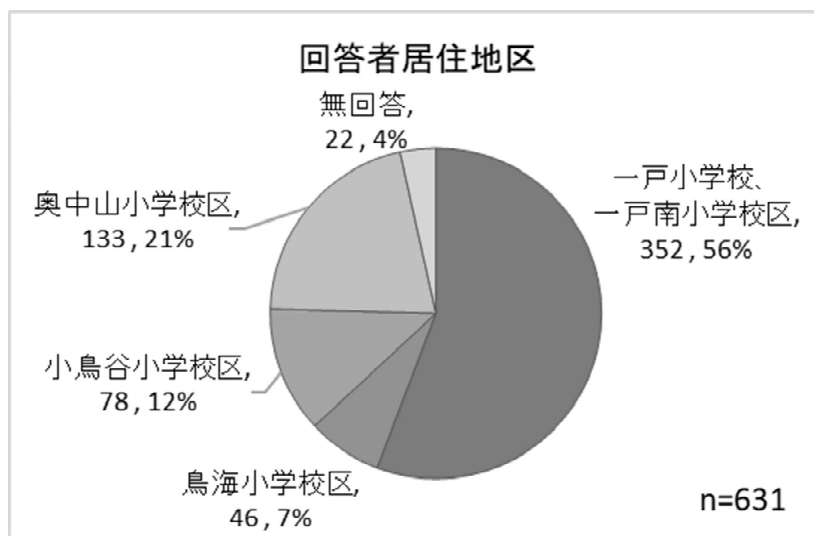
• 問 1-② 年齢

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
10歳代	131	20.8
20歳代	78	12.4
30歳代	95	15.1
40歳代	98	15.5
50歳代	98	15.5
60歳代	42	6.7
70歳代	46	7.3
80歳代以上	37	5.9
重複回答	1	0.2
無回答	5	0.8
計	631	100.0



• 問 1-③ 居住地区

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
一戸小学校、一戸南小学校区	352	55.8
鳥海小学校区	46	7.3
小鳥谷小学校区	78	12.4
奥中山小学校区	133	21.1
無回答	22	3.5
計	631	100.0



・問1-④ 家族構成

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
単身世帯（ひとり暮らし）	70	11.1
一世代世帯（夫婦だけ）	58	9.2
二世世代世帯（親と子）	320	50.7
三世世代世帯（親と子と孫）	138	21.9
四世代世帯	9	1.4
その他	24	3.8
無回答	12	1.9
計	631	100.0

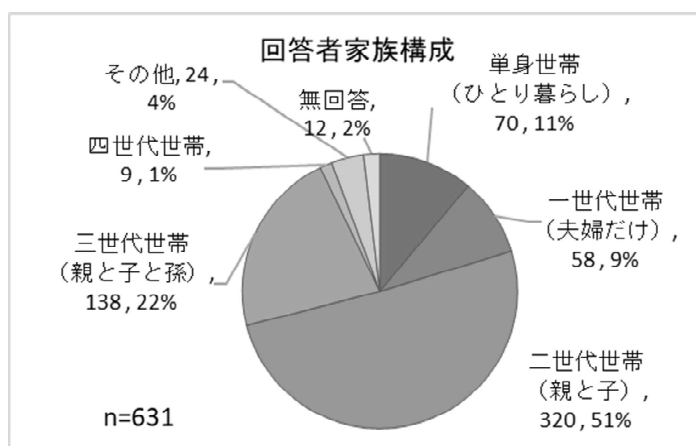
注）一世代世帯：夫婦だけのほか、兄弟姉妹だけでもあり

二世世代世帯：祖母と孫のみの世帯含む

その他記述内容より、四世代世帯の項目を追加

〔その他の記述内容〕

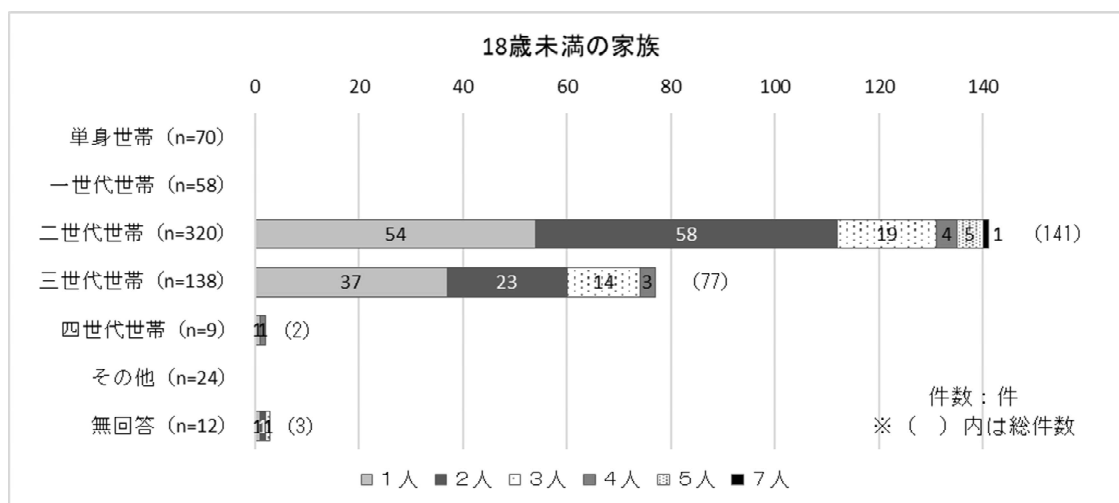
- ・障害者支援施設（1件）
- ・グループホーム（6件）
- ・介護施設（1件）



\* 18歳未満の家族

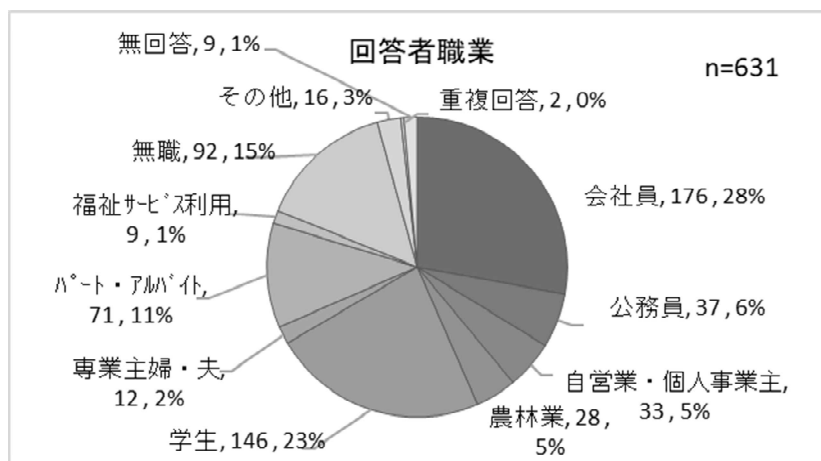
区 分	単身世帯 (n=70)		一世代世帯 (n=58)		二世世代世帯 (n=320)		三世世代世帯 (n=138)		四世代世帯 (n=9)		その他 (n=24)		無回答 (n=12)		計 (n=631)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
0人	1	1.4	0	0.0	75	23.4	23	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	99	15.7
1人	0	0.0	0	0.0	54	16.9	37	26.8	1	11.1	0	0.0	1	8.3	93	14.7
2人	0	0.0	0	0.0	58	18.1	23	16.7	0	0.0	0	0.0	1	8.3	82	13.0
3人	0	0.0	0	0.0	19	5.9	14	10.1	0	0.0	0	0.0	1	8.3	34	5.4
4人	0	0.0	0	0.0	4	1.3	3	2.2	1	11.1	0	0.0	0	0.0	8	1.3
5人	0	0.0	0	0.0	5	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	0.8
6人	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7人	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2
無回答	69	98.6	58	100.0	104	32.5	38	27.5	7	77.8	24	100.0	9	75.0	309	49.0
計	70	100.0	58	100.0	320	100.0	138	100.0	9	100.0	24	100.0	12	100.0	631	100.0

※件数：件、割合：％



・問1-⑤ 職業

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
会社員	176	27.9
公務員	37	5.9
自営業・個人事業主	33	5.2
農林業	28	4.4
学生	146	23.1
専業主婦・夫	12	1.9
パート・アルバイト	71	11.3
福祉サービス利用	9	1.4
無職	92	14.6
その他	16	2.5
重複回答	2	0.3
無回答	9	1.4

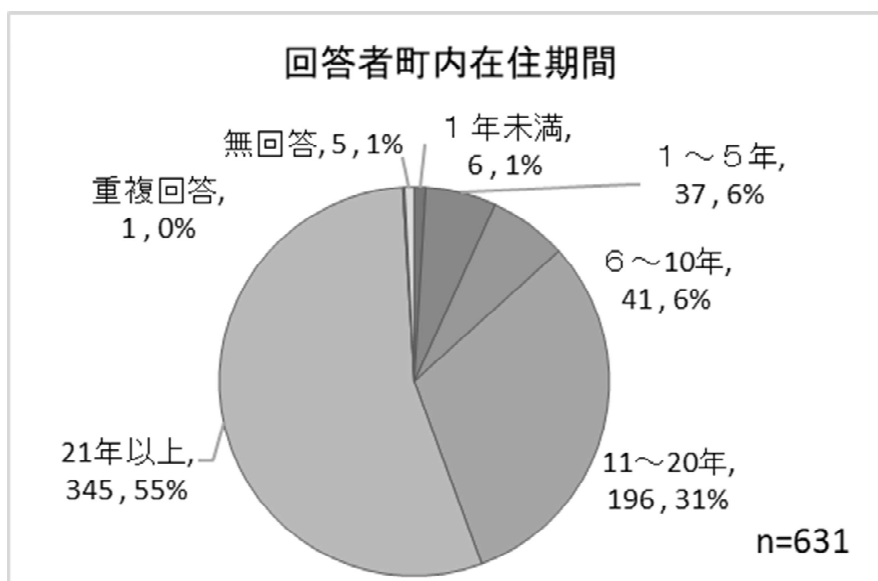


〔その他の記述内容〕

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| ・団体職員（2件） | ・医療関係（1件）  | ・就職探し中（1件） |
| ・施設職員（1件） | ・リサイクル（1件） |            |

・問 1-⑥ 町内在住期間

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
1 年未満	6	1.0
1 ～ 5 年	37	5.9
6 ～ 10 年	41	6.5
11 ～ 20 年	196	31.1
21 年以上	345	54.7
重複回答	1	0.2
無回答	5	0.8
計	631	100.0

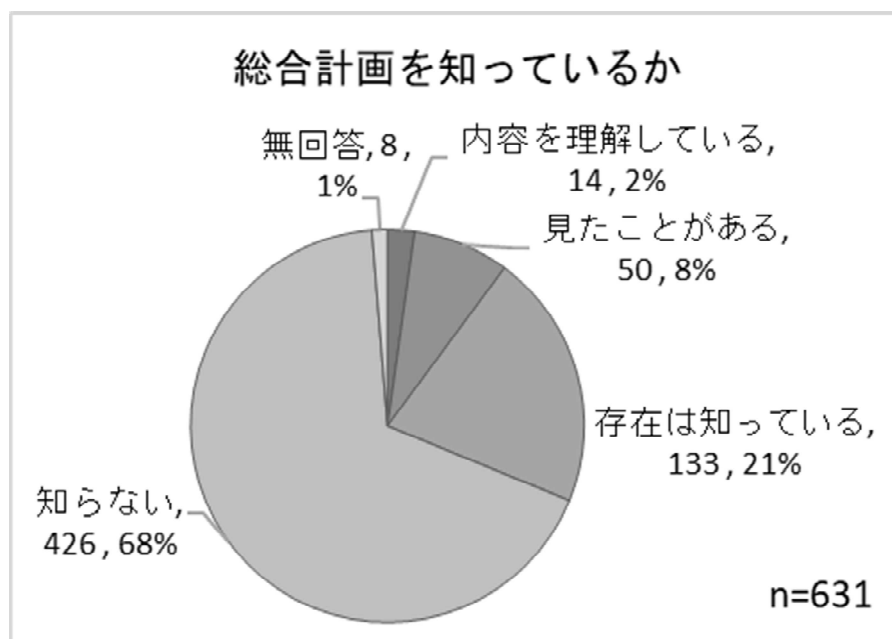


問2 あなたは、一戸町の総合計画を知っていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 内容を理解している    2. 見たことがある    3. 存在は知っている    4. 知らない

一戸町の総合計画の認知度では、「知らない」との回答が67.5%と高い割合を示しました。「内容を理解している」との回答は、2.2%でした。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
内容を理解している	14	2.2
見たことがある	50	7.9
存在は知っている	133	21.1
知らない	426	67.5
無回答	8	1.3
計	631	100.0



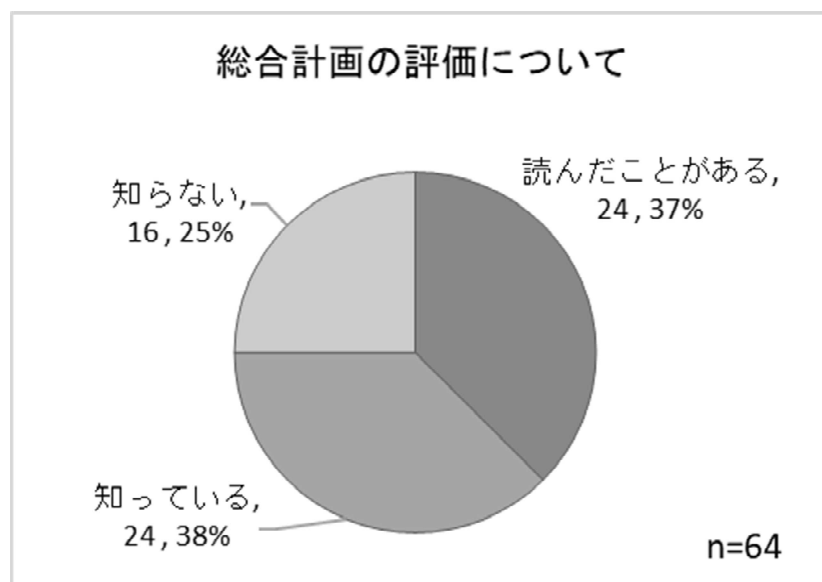
問3 問2で「1. 内容を理解している」又は「2. 見たことがある」を選んだ方に伺います。

総合計画の取組を毎年評価し公表していることを知っていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 読んだことがある	2. 知っている	3. 知らない
-------------	----------	---------

問2で、「内容を理解している」「見たことがある」と回答した人が、総合計画の取り組みについて毎年評価し公表していることを知っているかたずねたところ、「読んだことがある」、「知っている」合わせて75.0%となっています。

n=64		
区 分	件数（件）	割合（％）
読んだことがある	24	37.5
知っている	24	37.5
知らない	16	25.0
計	64	100.0

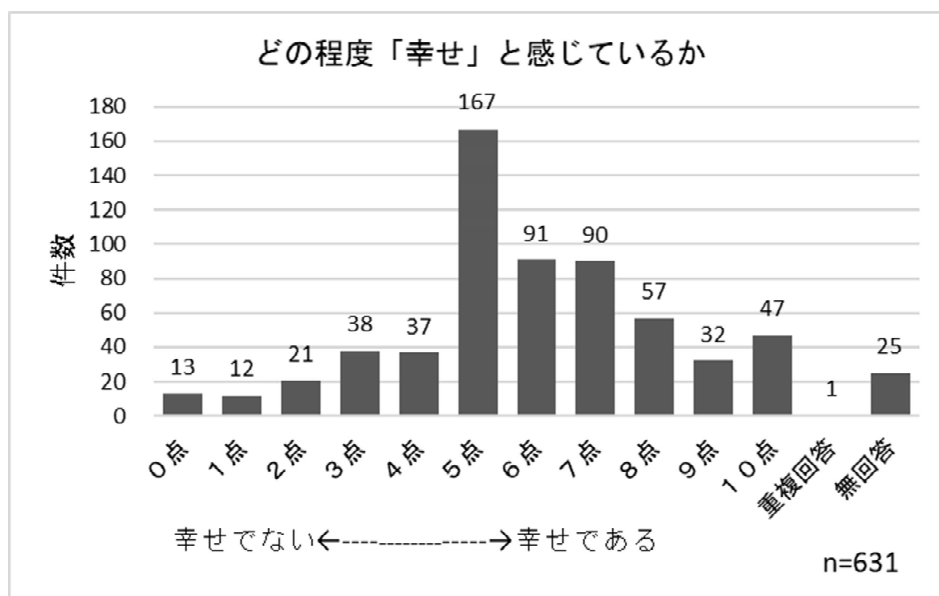


問4 現在、あなたはどの程度「幸せ」だと感じていますか。「幸せである」を10点、「幸せでない」を0点とすると何点になりますか。いずれかの数字から1つだけ○をつけてください。

幸せでない ←												→ 幸せである
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点		

現在、どの程度「幸せ」だと感じているか10点満点でたずねた結果、最も多い回答は「5点」で全体の26.5%でした。「6点以上」の点数を付けた割合は50.2%で、そのうち「10点」を付けた割合は7.4%です。逆に、「5点未満」の点数を付けた割合は19.2%でした。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
0点	13	2.1
1点	12	1.9
2点	21	3.3
3点	38	6.0
4点	37	5.9
5点	167	26.5
6点	91	14.4
7点	90	14.3
8点	57	9.0
9点	32	5.1
10点	47	7.4
重複回答	1	0.2
無回答	25	4.0
計	631	100.0





## 2. 一戸町のまちづくり全般

### B. 一戸町のまちづくりに対する満足度と、重要度について教えてください。

問5 現在、一戸町が進めている施策の、あなた自身の満足度について、考えに最も近いものに1つずつ○をつけてください。

※. 重要度は「今後4年間で取り組むべき施策として重要であるか」の観点でお考えください。

一戸町が実施している施策		現在の満足度				今後の重要度			
		とても満足	満足	不満	とても不満	とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない
(記入例)				○		○			
1	生涯学習社会の構築								
2	学校教育の充実								
3	青少年の健全育成								
4	スポーツの推進								
5	一戸高校支援の充実								
6	町民主役のまちづくりの推進								
7	移住・定住の支援								
8	共生社会の構築								
9	農業の振興								
10	林業の振興								
11	商工業の振興								
12	観光・レクリエーション業の振興								
13	地場産品の振興								
14	世界遺産を活用したまちづくりの推進								
15	歴史文化の継承と創造								
16	地域福祉の推進								
17	子育て支援の充実								
18	高齢者福祉の充実								
19	障がい者福祉の充実								
20	保健・医療の充実								
21	住みやすい環境と美しい景観の創造								
22	社会基盤施設の整備								
23	住宅の整備								
24	環境衛生対策の充実								
25	広報広聴の充実								
26	消防・防災体制の充実								
27	安全安心な生活の実現								

町が進めている施策の満足度と重要度について、それぞれたずねたところ、満足度では「とても満足」＋「満足」の回答した割合が高い順に「消防・防災体制の充実」(65.9%)、「青少年の健全育成」(64.3%)、「安全安心な生活の実現」(63.4%)、「スポーツの推進」(63.2%)、「広報広聴の充実」(62.6%)、「学校教育の充実」(60.9%)で6割を超えています。逆に、満足度が低かった項目は、「商工業の振興」(33.9%)、「観光・レクリエーション業の振興」(34.1%)、「地場産品の振興」(42.5%)と、いずれも産業関連の項目となりました。

重要と思う施策では、「とても重要」＋「重要」の回答割合が高い順に「保健・医療の充実」(81.9%)、「子育て支援の充実」(81.1%)、「学校教育の充実」(80.7%)であり、8割を超えています。重要度の最も低かった項目は「広報広聴の充実」ですが、重要と思う割合は69.1%と7割近くを占めました。

# ・問5-1. 満足度

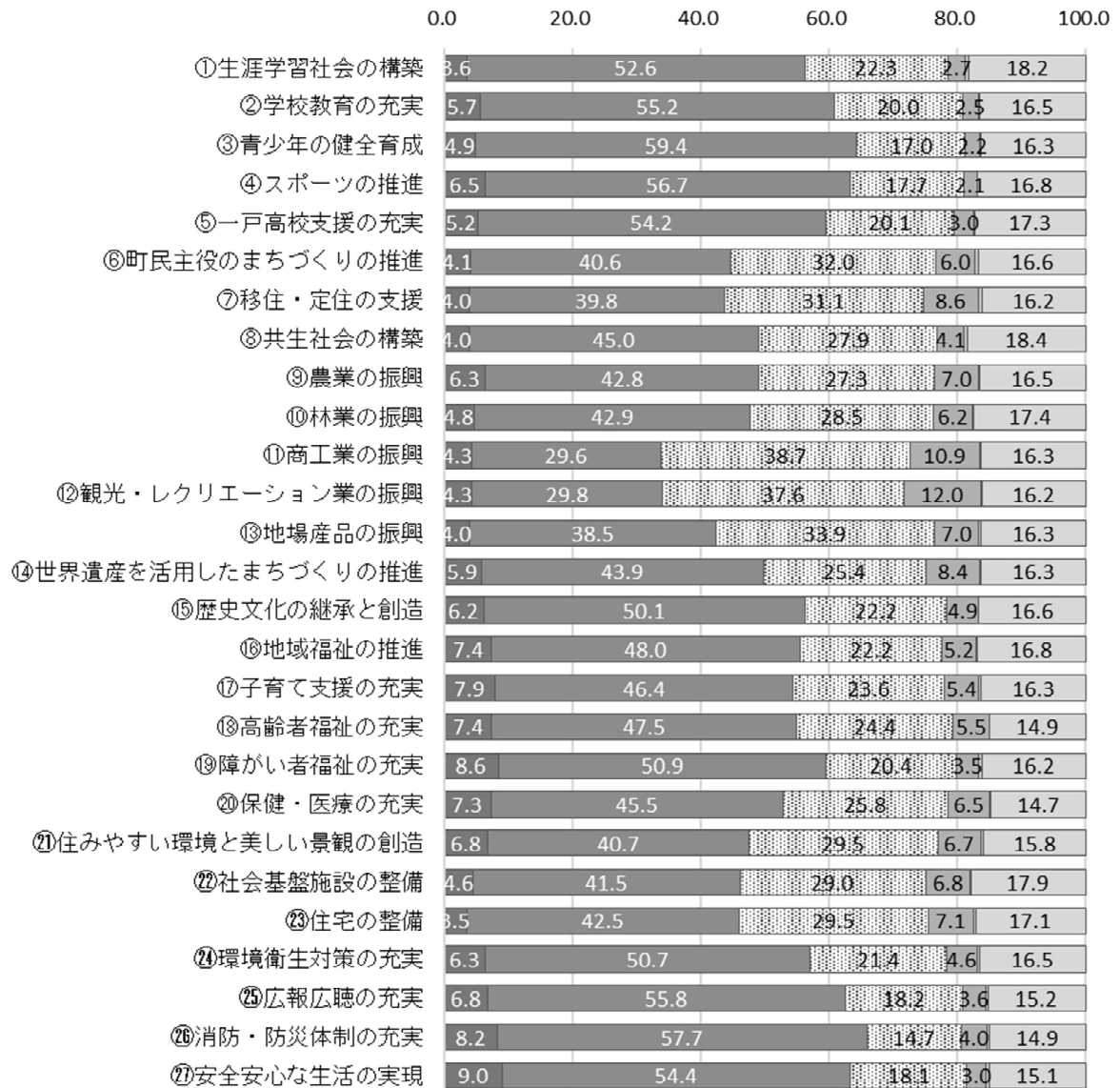
n=631

区 分	とても満足		満足		不満		とても不満		重複回答		無回答	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
①生涯学習社会の構築	23	3.6	332	52.6	141	22.3	17	2.7	3	0.5	115	18.2
②学校教育の充実	36	5.7	348	55.2	126	20.0	16	2.5	1	0.2	104	16.5
③青少年の健全育成	31	4.9	375	59.4	107	17.0	14	2.2	1	0.2	103	16.3
④スポーツの推進	41	6.5	358	56.7	112	17.7	13	2.1	1	0.2	106	16.8
⑤一戸高校支援の充実	33	5.2	342	54.2	127	20.1	19	3.0	1	0.2	109	17.3
⑥町民主役のまちづくりの推進	26	4.1	256	40.6	202	32.0	38	6.0	4	0.6	105	16.6
⑦移住・定住の支援	25	4.0	251	39.8	196	31.1	54	8.6	3	0.5	102	16.2
⑧共生社会の構築	25	4.0	284	45.0	176	27.9	26	4.1	4	0.6	116	18.4
⑨農業の振興	40	6.3	270	42.8	172	27.3	44	7.0	1	0.2	104	16.5
⑩林業の振興	30	4.8	271	42.9	180	28.5	39	6.2	1	0.2	110	17.4
⑪商工業の振興	27	4.3	187	29.6	244	38.7	69	10.9	1	0.2	103	16.3
⑫観光・レクリエーション業の振興	27	4.3	188	29.8	237	37.6	76	12.0	1	0.2	102	16.2
⑬地場産品の振興	25	4.0	243	38.5	214	33.9	44	7.0	2	0.3	103	16.3
⑭世界遺産を活用したまちづくりの推進	37	5.9	277	43.9	160	25.4	53	8.4	1	0.2	103	16.3
⑮歴史文化の継承と創造	39	6.2	316	50.1	140	22.2	31	4.9	0	0.0	105	16.6
⑯地域福祉の推進	47	7.4	303	48.0	140	22.2	33	5.2	2	0.3	106	16.8
⑰子育て支援の充実	50	7.9	293	46.4	149	23.6	34	5.4	2	0.3	103	16.3
⑱高齢者福祉の充実	47	7.4	300	47.5	154	24.4	35	5.5	1	0.2	94	14.9
⑲障がい者福祉の充実	54	8.6	321	50.9	129	20.4	22	3.5	3	0.5	102	16.2
⑳保健・医療の充実	46	7.3	287	45.5	163	25.8	41	6.5	1	0.2	93	14.7
㉑住みやすい環境と美しい景観の創造	43	6.8	257	40.7	186	29.5	42	6.7	3	0.5	100	15.8
㉒社会基盤施設の整備	29	4.6	262	41.5	183	29.0	43	6.8	1	0.2	113	17.9
㉓住宅の整備	22	3.5	268	42.5	186	29.5	45	7.1	2	0.3	108	17.1
㉔環境衛生対策の充実	40	6.3	320	50.7	135	21.4	29	4.6	3	0.5	104	16.5
㉕広報広聴の充実	43	6.8	352	55.8	115	18.2	23	3.6	2	0.3	96	15.2
㉖消防・防災体制の充実	52	8.2	364	57.7	93	14.7	25	4.0	3	0.5	94	14.9
㉗安全安心な生活の実現	57	9.0	343	54.4	114	18.1	19	3.0	3	0.5	95	15.1

※件数：件，割合：%

# 町が進めている施策の満足度

n=631, 割合：％



※重複回答の数値は省略

■とても満足 ■満足 ■不満 ■とても不満 ■重複回答 ■無回答

・問5-2. 重要度

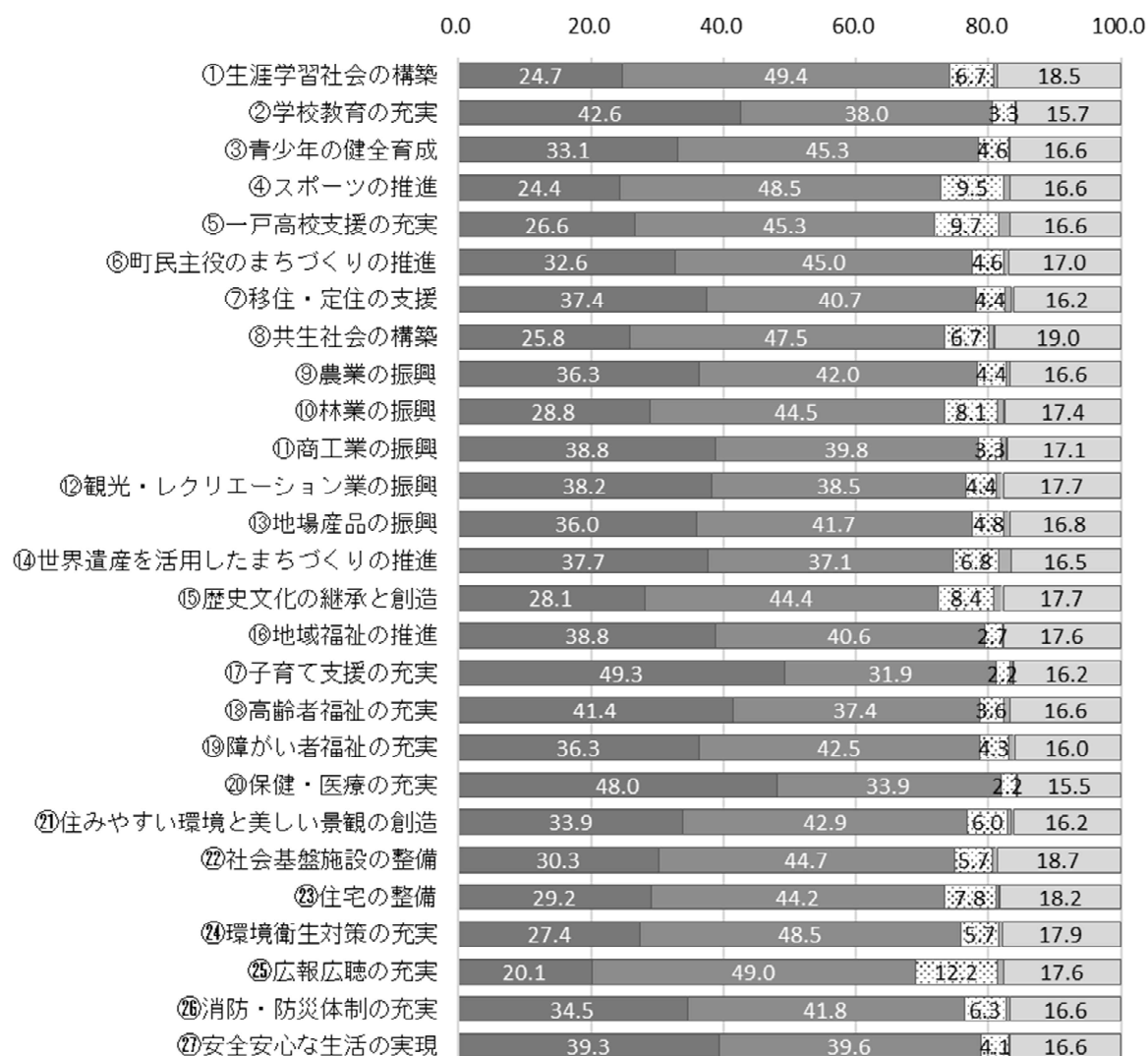
n=631

区 分	とても重要		重要		重要ではない		全く重要ではない		重複回答		無回答	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
①生涯学習社会の構築	156	24.7	312	49.4	42	6.7	3	0.5	1	0.2	117	18.5
②学校教育の充実	269	42.6	240	38.0	21	3.3	1	0.2	1	0.2	99	15.7
③青少年の健全育成	209	33.1	286	45.3	29	4.6	2	0.3	0	0.0	105	16.6
④スポーツの推進	154	24.4	306	48.5	60	9.5	5	0.8	1	0.2	105	16.6
⑤一戸高校支援の充実	168	26.6	286	45.3	61	9.7	11	1.7	0	0.0	105	16.6
⑥町民主役のまちづくりの推進	206	32.6	284	45.0	29	4.6	4	0.6	1	0.2	107	17.0
⑦移住・定住の支援	236	37.4	257	40.7	28	4.4	6	1.0	2	0.3	102	16.2
⑧共生社会の構築	163	25.8	300	47.5	42	6.7	5	0.8	1	0.2	120	19.0
⑨農業の振興	229	36.3	265	42.0	28	4.4	3	0.5	1	0.2	105	16.6
⑩林業の振興	182	28.8	281	44.5	51	8.1	6	1.0	1	0.2	110	17.4
⑪商工業の振興	245	38.8	251	39.8	21	3.3	5	0.8	1	0.2	108	17.1
⑫観光・レクリエーション業の振興	241	38.2	243	38.5	28	4.4	5	0.8	2	0.3	112	17.7
⑬地場産品の振興	227	36.0	263	41.7	30	4.8	4	0.6	1	0.2	106	16.8
⑭世界遺産を活用したまちづくりの推進	238	37.7	234	37.1	43	6.8	12	1.9	0	0.0	104	16.5
⑮歴史文化の継承と創造	177	28.1	280	44.4	53	8.4	7	1.1	2	0.3	112	17.7
⑯地域福祉の推進	245	38.8	256	40.6	17	2.7	1	0.2	1	0.2	111	17.6
⑰子育て支援の充実	311	49.3	201	31.9	14	2.2	2	0.3	1	0.2	102	16.2
⑱高齢者福祉の充実	261	41.4	236	37.4	23	3.6	5	0.8	1	0.2	105	16.6
⑲障がい者福祉の充実	229	36.3	268	42.5	27	4.3	5	0.8	1	0.2	101	16.0
⑳保健・医療の充実	303	48.0	214	33.9	14	2.2	1	0.2	1	0.2	98	15.5
㉑住みやすい環境と美しい景観の創造	214	33.9	271	42.9	38	6.0	4	0.6	2	0.3	102	16.2
㉒社会基盤施設の整備	191	30.3	282	44.7	36	5.7	3	0.5	1	0.2	118	18.7
㉓住宅の整備	184	29.2	279	44.2	49	7.8	3	0.5	1	0.2	115	18.2
㉔環境衛生対策の充実	173	27.4	306	48.5	36	5.7	2	0.3	1	0.2	113	17.9
㉕広報広聴の充実	127	20.1	309	49.0	77	12.2	6	1.0	1	0.2	111	17.6
㉖消防・防災体制の充実	218	34.5	264	41.8	40	6.3	3	0.5	1	0.2	105	16.6
㉗安全安心な生活の実現	248	39.3	250	39.6	26	4.1	1	0.2	1	0.2	105	16.6

※件数：件，割合：％

# 町が進めている施策の重要度

n=631, 割合：％



※全く重要ではない及び重複回答の数値は省略

■ とても重要 ■ 重要 □ 重要ではない ■ 全く重要ではない ■ 重複回答 □ 無回答

### 3. 「人材育成」について

#### C. 「将来を担う人材を育むまちづくり」の取組について教えてください。

問6 あなたの日頃の行動や活動に最も近いものに1つずつ○をつけてください。

	参加・利用 ほぼ毎日	参加・利用 週に数回	参加・利用 月に数回	参加・利用 年に数回	ほぼない
生涯学習（習い事、講座・講習会）に参加している					
町の文化センターや地区センターを利用している					
スポーツ活動に参加している					
町の総合運動公園を利用している					
読書をしている					
町の図書館や地区センターの図書室を利用している					

回答者の日頃の活動状況については、頻度を別として、「参加・利用している」と回答した割合が高かった項目は「読書をしている」が半数超えの51.5%、「町の図書館の利用」が37.6%、「町の文化センター等の利用」が35.5%でした。

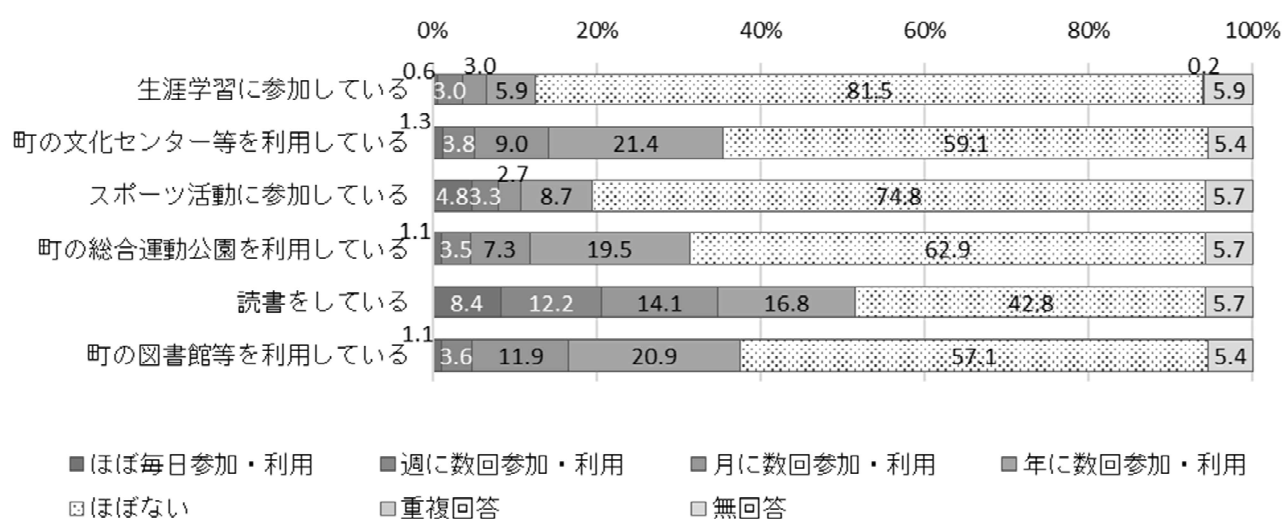
頻度別で見ると、「ほぼ毎日」何かしらの参加や利用をしているとの回答は、全体の13.9%です。また、6項目全てに「ほぼない」と回答した割合は26.1%でした。

n=631

区 分	生涯学習に 参加している		町の文化センター等を 利用している		スポーツ活動に 参加している		町の総合運動公園を 利用している		読書をしている		町の図書館等を 利用している	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
ほぼ毎日参加・利用	4	0.6	8	1.3	30	4.8	7	1.1	53	8.4	7	1.1
週に数回参加・利用	19	3.0	24	3.8	21	3.3	22	3.5	77	12.2	23	3.6
月に数回参加・利用	19	3.0	57	9.0	17	2.7	46	7.3	89	14.1	75	11.9
年に数回参加・利用	37	5.9	135	21.4	55	8.7	123	19.5	106	16.8	132	20.9
ほぼない	514	81.5	373	59.1	472	74.8	397	62.9	270	42.8	360	57.1
重複回答	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	37	5.9	34	5.4	36	5.7	36	5.7	36	5.7	34	5.4
計	631	100.0	631	100.0	631	100.0	631	100.0	631	100.0	631	100.0

## 日頃の行動や活動

n=631, 割合: %



## ※6項目についての活動状況

n=631

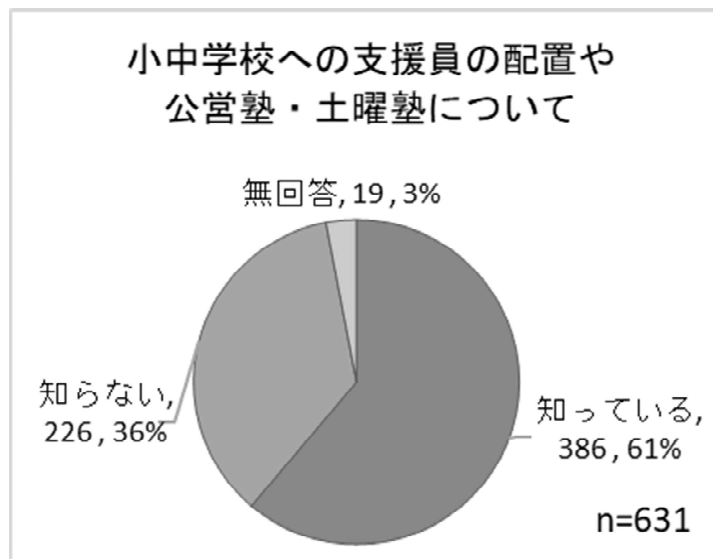
区 分	ほぼ毎日		週に数回		月に数回		年に数回		ほぼない	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
1項目	70	11.1	88	13.9	116	18.4	149	23.6	33	5.2
2項目	15	2.4	32	5.1	58	9.2	97	15.4	68	10.8
3項目	3	0.5	7	1.1	14	2.2	47	7.4	100	15.8
4項目	0	0.0	2	0.3	6	1.0	22	3.5	108	17.1
5項目	0	0.0	1	0.2	1	0.2	2	0.3	99	15.7
6項目	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	165	26.1
計	88	13.9	130	20.6	195	30.9	318	50.4	573	90.8

問7 あなたは、町が学力向上を支援するため、小中学校への支援員の配置や、公営塾・土曜学習などを開催していることを知っていますか。どちらか1つに○をつけてください。

1. 知っている                      2. 知らない

町内小中学校への支援員の配置や、公営塾、土曜学習などを開催していることを「知っている」と回答した割合は61.2%と6割を超えています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（%）
知っている	386	61.2
知らない	226	35.8
無回答	19	3.0
計	631	100.0





問8 あなたは、町の将来を担う人材を育てるためには、どのような取組が重要だと考えますか。次の中から3つまで○をつけてください。

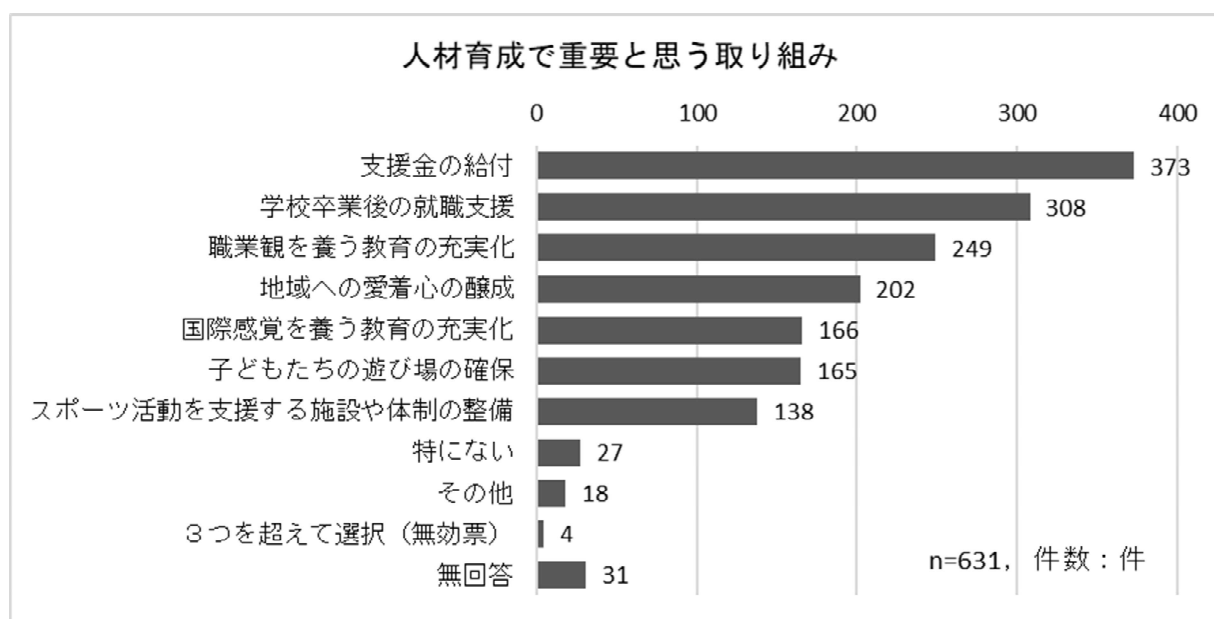
1. 支援金の給付（奨学金、教育費など）
2. 地域への愛着心の醸成（地域活動、伝統文化・歴史教育など）
3. 職業観を養う教育の充実化（職場体験など）
4. 国際感覚を養う教育の充実化（海外研修、英語教育など）
5. 子どもたちの遊び場の確保（公園の整備など）
6. 学校卒業後の就職支援（職場紹介、相談所の設置など）
7. スポーツ活動を支援する施設や体制の整備（スポーツ少年団の指導体制強化など）
8. 特になし
9. その他（ ）

町の人材育成に必要な取り組みを複数選択できる形でたずねたところ、割合の多い順に「奨学金や教育費などの支援金の給付」(59.1%)、「職場紹介、相談所の設置など学校卒業後の就職支援」(48.8%)、「職場体験など職業観を養う教育の充実化」(39.5%)、「地域活動、伝統文化・歴史教育など地域への愛着心の醸成」(32.0%)でした。

「その他」の自由記述では、「定住支援」「起業支援」「企業誘致・企業支援」「職場の確保」「業種拡充」などが出されています。

		n=631
区 分	件数（件）	割合（％）
支援金の給付（奨学金、教育費など）	373	59.1
学校卒業後の就職支援（職場紹介、相談所の設置など）	308	48.8
職業観を養う教育の充実化（職場体験など）	249	39.5
地域への愛着心の醸成（地域活動、伝統文化・歴史教育など）	202	32.0
国際感覚を養う教育の充実化（海外研修、英語教育など）	166	26.3
子どもたちの遊び場の確保（公園の整備など）	165	26.1
スポーツ活動を支援する施設や体制の整備（スポーツ少年団の指導体制強化など）	138	21.9
特にない	27	4.3
その他	18	2.9
3つを超えて選択（無効票）	4	0.6
無回答	31	4.9

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- ・町に定住する人を増やす。(10 歳代/男性)
- ・学校での運動取り組みの強化。(10 歳代/男性)
- ・いろいろな施設ショッピング、ホテルなど。(10 歳代/男性)
- ・ストレスを強く感じさせない教育。(10 歳代/男性)
- ・奥中山地区にもスポーツ施設を整備して欲しい(図書館も)。(10 歳代/女性)
- ・インフラ整備促進(道路、交通機関等)。(30 歳代/男性)
- ・企業誘致、業種拡充。(30 歳代/男性)
- ・まずは定住支援と子育て支援。(40 歳代/男性)
- ・具体的すぎますが、図書館内に自習スペース。(40 歳代/男性)
- ・株、法律、借金の返済方法など、金融、ネット、投資、融資、起業の仕方などの教育リテラシー。(40 歳代/男性)
- ・若者が地域に定着できる為の支援。仕事、生活。(40 歳代/男性)
- ・働ける場所を増やす取り組み、若者が住みたいと思える環境作り。(40 歳代/女性)
- ・支援学校のような教育システム。わからない授業を1日がまんして座って聞いて帰宅する生徒がほとんどです。つらいはずです。そういう子どもたちがなくなるようにしたい。(40 歳代/女性)
- ・職場の確保、賃金の増収。(50 歳代/男性)
- ・人材の受け皿となる一戸町の企業主への教育。(50 歳代/男性)
- ・企業誘致。(50 歳代/女性)
- ・企業をそだてないと人材はそだたないので企業支援が必要である。(50 歳代/無回答)
- ・子どもを増やすこと。(60 歳代/男性)
- ・起業支援、小学校教育レベル向上、子供出産手当(定住させる)。(70 歳代/男性)
- ・人材流出を押さえるための企業、職場の確保。(70 歳代/男性)
- ・分からない。(80 歳代以上/男性)

#### 4. 「人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり」について

##### D. 「人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり」の取組について教えてください。

問9 一戸町は、若者や女性が活躍しやすいまちだと思いますか。「活躍しやすい」を10、「活躍しづらい」を0とするとどの数値になりますか。いずれかの数字から各項目1つずつ○をつけてください。

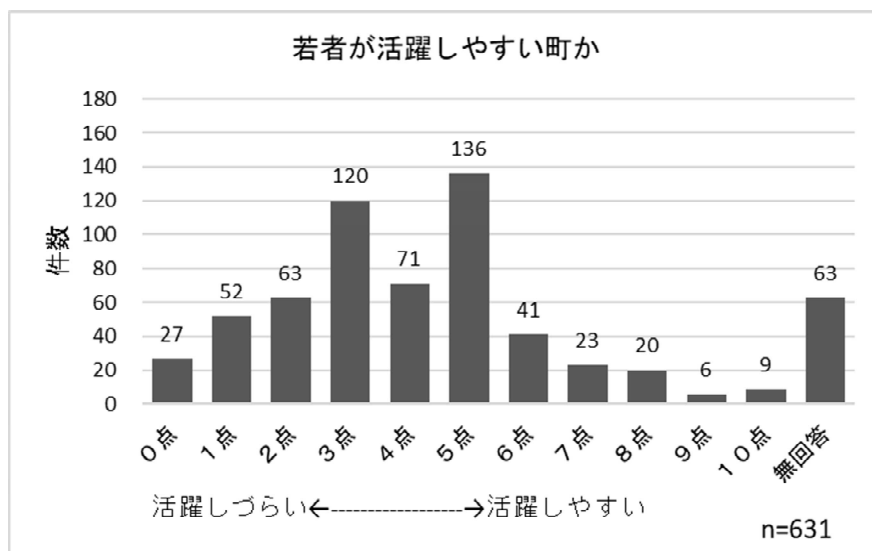
		活躍しづらい ←-----→ 活躍しやすい										
1	若者活躍	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	女性活躍	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

若者や女性が活躍しやすい町かを10点満点で点数をつけてもらったところ、若者の活躍については、21.6%が「5点」と回答し、最も割合が高くなりました。次いで「3点」の19.0%です。「6～10点」の合計は15.7%でした。

女性が活躍しやすいかでは、28.5%が「5点」と回答しています。「6～10点」の合計は、17.4%でした。

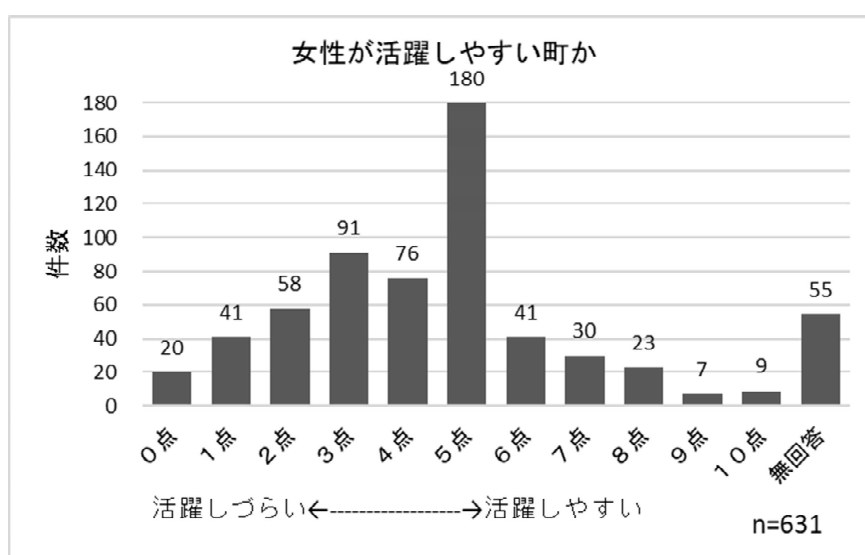
##### ・問9-1. 若者活躍

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
0 点	27	4.3
1 点	52	8.2
2 点	63	10.0
3 点	120	19.0
4 点	71	11.3
5 点	136	21.6
6 点	41	6.5
7 点	23	3.6
8 点	20	3.2
9 点	6	1.0
10 点	9	1.4
無回答	63	10.0
計	631	100.0



・問9-2. 女性活躍

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
0 点	20	3.2
1 点	41	6.5
2 点	58	9.2
3 点	91	14.4
4 点	76	12.0
5 点	180	28.5
6 点	41	6.5
7 点	30	4.8
8 点	23	3.6
9 点	7	1.1
10 点	9	1.4
無回答	55	8.7
計	631	100.0

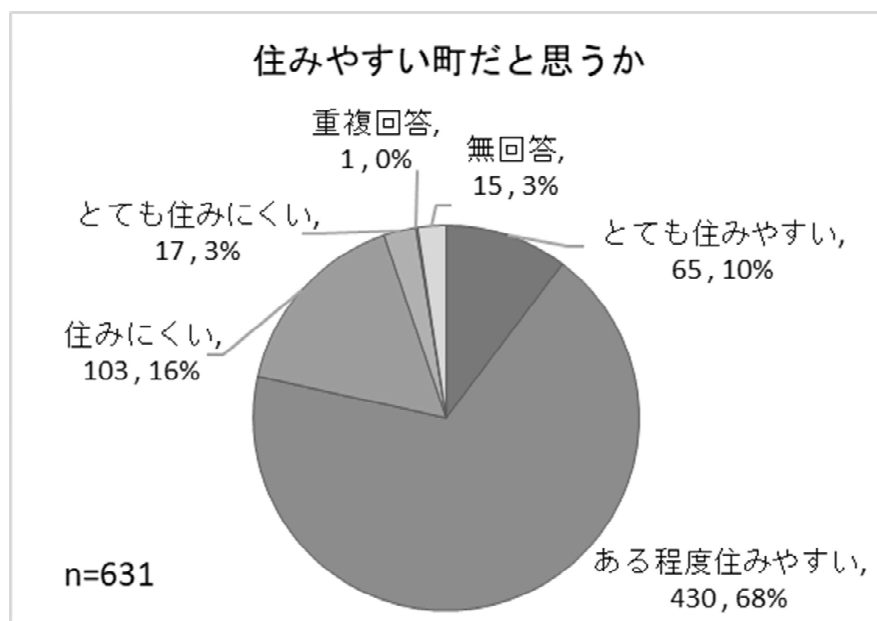


問10 一戸町は、住みやすいまちですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. とても住みやすい 2. ある程度住みやすい 3. 住みにくい 4. とても住みにくい

一戸町は住みやすい町と思うかの問には、「とても住みやすい」と回答した割合は全体の10.3%でした。「ある程度住みやすい」との回答が最も多く68.1%で、合わせると8割近くの割合で「住みやすい」と回答しています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
とても住みやすい	65	10.3
ある程度住みやすい	430	68.1
住みにくい	103	16.3
とても住みにくい	17	2.7
重複回答	1	0.2
無回答	15	2.4
計	631	100.0

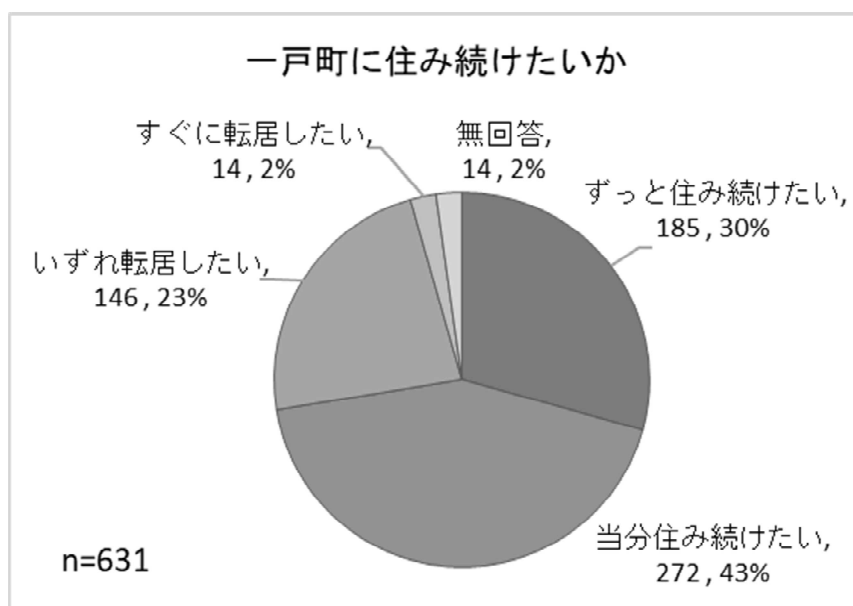


問１１ 今後も一戸町に住み続けたいですか。次の中から１つだけ○をつけてください。

１．ずっと住み続けたい ２．当分住み続けたい ３．いずれ転居したい ４．すぐに転居したい

今後も一戸町に住み続けたいかの意向では、「ずっと住み続けたい」が29.3%、「当分住み続けたい」が43.1%で、７割を超えて「住み続けたい」と回答しています。「いずれ転居したい」と「すぐに転居したい」との回答は、合わせて25.3%でした。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
ずっと住み続けたい	185	29.3
当分住み続けたい	272	43.1
いずれ転居したい	146	23.1
すぐに転居したい	14	2.2
無回答	14	2.2
計	631	100.0



問12 問11で「1. ずっと住みたい」又は「2. 当分住みたい」を選んだ方に伺います。  
その理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

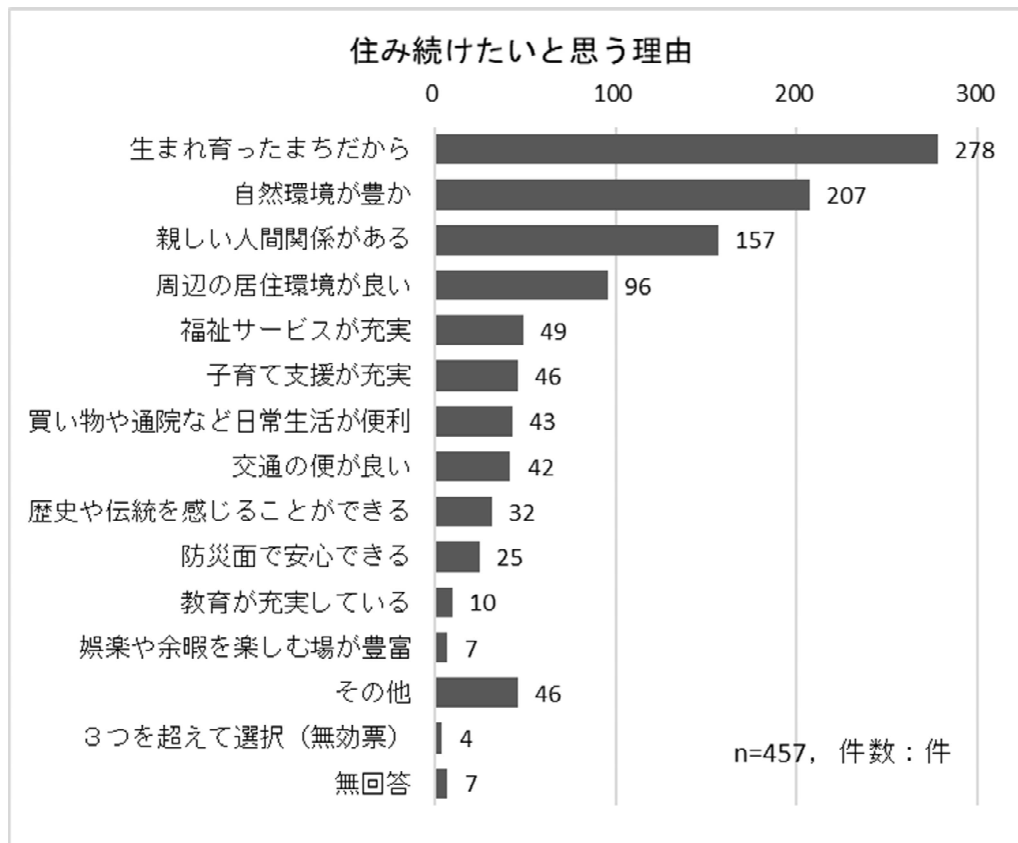
- |                     |                   |              |
|---------------------|-------------------|--------------|
| 1. 周辺の居住環境が良い       | 2. 自然環境が豊か        | 3. 交通の便が良い   |
| 4. 親しい人間関係がある       | 5. 生まれ育ったまちだから    | 6. 教育が充実している |
| 7. 買い物や通院など日常生活が便利  | 8. 防災面で安心できる      | 9. 子育て支援が充実  |
| 10. 福祉サービスが充実       | 11. 娯楽や余暇を楽しむ場が豊富 |              |
| 12. 歴史や伝統を感じることができる | 13. その他（          | ）            |

住みたいと思う理由については、「生まれ育ったまちだから」を選ぶ割合が最も高く住みたいと思う人の6割が理由としてあげています。そのほか「自然環境が豊か」、「親しい人間関係がある」、「周辺の居住環境が良い」との回答が多くなっています。

「その他」の自由記述には、「静かだから」「落ち着くから」などの環境を理由にあげる人がある反面、「転居する余裕がない」「嫁に来たから」「高齢の家族がいるから」などの記述もみられています。

n=457		
区 分	件数（件）	割合（％）
生まれ育ったまちだから	278	60.8
自然環境が豊か	207	45.3
親しい人間関係がある	157	34.4
周辺の居住環境が良い	96	21.0
福祉サービスが充実	49	10.7
子育て支援が充実	46	10.1
買い物や通院など日常生活が便利	43	9.4
交通の便が良い	42	9.2
歴史や伝統を感じることができる	32	7.0
防災面で安心できる	25	5.5
教育が充実している	10	2.2
娯楽や余暇を楽しむ場が豊富	7	1.5
その他	46	10.1
3つを超えて選択（無効票）	4	0.9
無回答	7	1.5

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- ・いなかだから。（10 歳代/男性）
- ・静かだから。（10 歳代/男性）
- ・落ち着くから。（10 歳代/男性）
- ・学校を卒業するまで。（10 歳代/女性）
- ・一戸町で子育てをしたい。（10 歳代/女性）
- ・心のふるさとだから。（10 歳代/女性）
- ・転居する余裕がない。（20 歳代/男性）
- ・サンビレクラブがある。（20 歳代/男性）
- ・職場がある。（20 歳代/女性）
- ・嫁に来たから。（20 歳代/女性）
- ・親が一戸町に住んでいるから。（30 歳代/男性）
- ・他にいく場所がない。（30 歳代/男性）
- ・不動産をもっているから。（30 歳代/男性）
- ・野菜がおいしい。（30 歳代/女性）
- ・高齢の家族がいるため。（30 歳代/女性）
- ・家を建てたから。（30 歳代/女性）
- ・仕事。（30 歳代/女性）
- ・他に住める場所がない。（30 歳代/その他）
- ・当分は住みたいが、高齢になった時、公共交通機関の不便さから今の生活が維持できるか不安。



(40 歳代/男性)

- 転居するお金が無い。(40 歳代/男性)
- 家があったから。(40 歳代/女性)
- 夫の実家(持ち家)があるから。(40 歳代/女性)
- 子供が独立するまでは住みたい。又、親の介護になるかもしれないので今のところ当分住み続けたい。(40 歳代/女性)
- 持ち家だから。(50 歳代/男性)
- 土地があるから仕方なく。(50 歳代/男性)
- 職業の都合。(50 歳代/男性)
- 自宅があるから。(50 歳代/男性)
- 転居できないから。(50 歳代/男性)
- 持ち家があるから。(50 歳代/男性)
- どこにも行けないからしかたない。(50 歳代/女性)
- 他にいくところがない。(50 歳代/女性)
- 会社に近いから。(50 歳代/女性)
- お金がかからない。(50 歳代/無回答)
- 自宅があるから。(60 歳代/男性)
- 不満だが転居する場所がない。(60 歳代/男性)
- 年をとるとアパートは借りられない為。(70 歳代/男性)
- 年だから。(70 歳代/女性)

問13 問11で「3. いずれ転居したい」又は「4. すぐに転居したい」を選んだ方に伺います。  
その理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

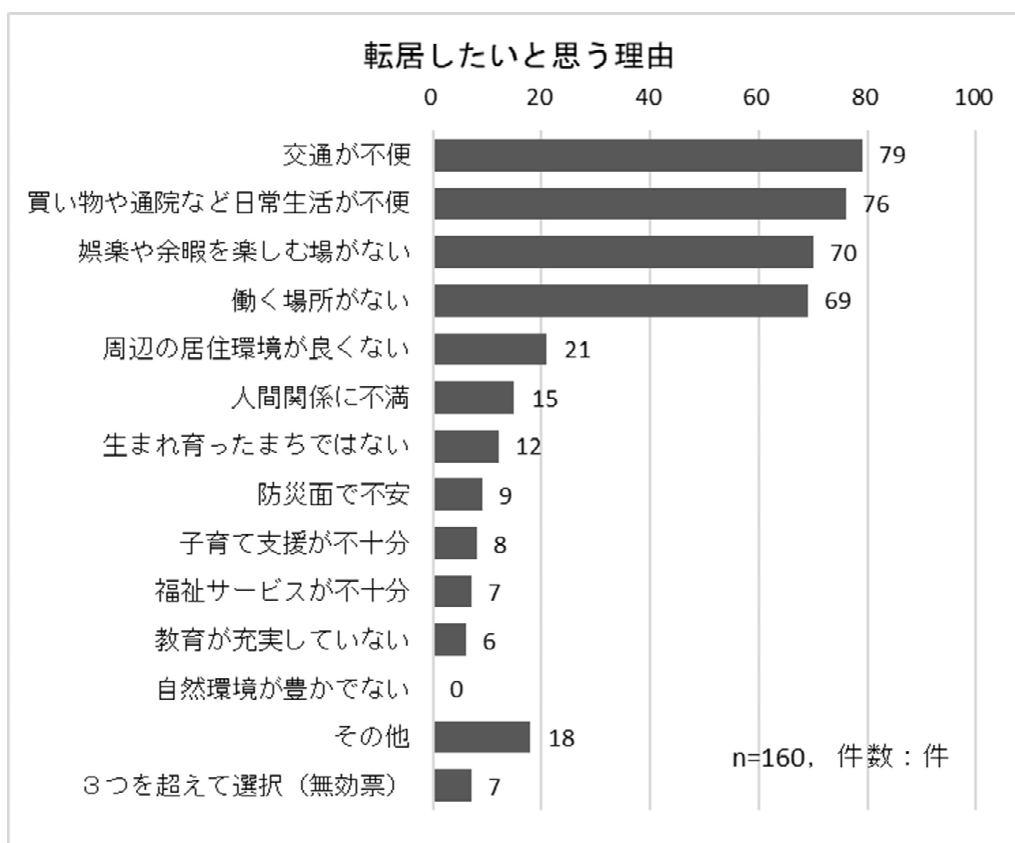
- |                    |                    |               |
|--------------------|--------------------|---------------|
| 1. 周辺の居住環境が良くない    | 2. 自然環境が豊かでない      | 3. 交通が不便      |
| 4. 人間関係に不満         | 5. 生まれ育ったまちではない    | 6. 教育が充実していない |
| 7. 買い物や通院など日常生活が不便 | 8. 防災面で不安          | 9. 子育て支援が不十分  |
| 10. 福祉サービスが不十分     | 11. 娯楽や余暇を楽しむ場が少ない |               |
| 12. 働く場所がない        | 13. その他（           | ）             |

転居したいと思う理由では、「交通が不便」をあげる割合が最も高く、転居したい人の半数近くにのぼっています。次いで「買い物や通院など日常生活が不便」（47.5%）、「娯楽や余暇を楽しむ場がない」（43.8%）、「働く場所がない」（43.1%）と4割を超えています。

「その他」の自由記述では、「色々な場所に住むのを経験したい」「給料が安い」「雪が多く除雪が大変」「温かいところがいい」などの意見が見られます。

n=160		
区 分	件数（件）	割合（%）
交通が不便	79	49.4
買い物や通院など日常生活が不便	76	47.5
娯楽や余暇を楽しむ場がない	70	43.8
働く場所がない	69	43.1
周辺の居住環境が良くない	21	13.1
人間関係に不満	15	9.4
生まれ育ったまちではない	12	7.5
防災面で不安	9	5.6
子育て支援が不十分	8	5.0
福祉サービスが不十分	7	4.4
教育が充実していない	6	3.8
自然環境が豊かでない	0	0.0
その他	18	11.3
3つを超えて選択（無効票）	7	4.4

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- 他の町に住んでみたい。（10 歳代/男性）
- 遊ぶ所がない。（10 歳代/女性）
- 子供が楽しめる場所が少ない。（10 歳代/女性）
- 若者向けのものが少ないから。（10 歳代/女性）
- いろいろな場所に住むのを経験したい。（20 歳代/男性）
- 若者が住んでいたいと思えるようなものがない。（20 歳代/男性）
- 給料が安い。（20 歳代/男性）
- 結婚するため。（20 歳代/女性）
- 学業のため、住民票は一戸のまますでに圏外で生活している。（20 歳代/女性）
- 雪が多い、除雪がたいへん。（30 歳代/女性）
- 盛岡、八戸などから遠い。（40 歳代/男性）
- 将来子供を通わせたい高校が近くにない。（40 歳代/女性）
- 転勤のある職場のため。（50 歳代/女性）
- 娘が盛岡にいるため近くに住みたい。（50 歳代/無回答）
- 現在目的のために居住。（60 歳代/女性）
- 暖かい所がいい。（80 歳代以上/男性）
- 町議、議会、役場への不信感。（80 歳代以上/女性）

5. 「産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり」について

E. 「産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり」の取組について教えてください。

問14 一戸町の農林業など第一次産業分野は、今後成長していくと思いますか。次の中から1つだけ○をつけ、その理由について、〈理由〉の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 全体として成長する | 2. 成長する分野としない分野に分かれる |
| 3. 全体として衰退する | 4. わからない             |

〈理由〉

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 法人化や新規就農者の育成による担い手の確保 | 2. 後継者など担い手不足           |
| 3. 農地や山林など資源の集約化         | 4. 耕作放棄や放置森林など資源の未活用    |
| 5. スマート農業など技術の進展         | 6. 設備導入の負担増加            |
| 7. ブランド化などの差別化           | 8. 販路が開拓できないことなどによる埋没化  |
| 9. 加工品の開発などによる付加価値化      | 10. 農産物への付加価値化の停滞       |
| 11. 木質バイオマスなどエネルギー利用の拡大  | 12. 木質バイオマスなどのエネルギー利用停滞 |
| 13. その他（                 | ）                       |

町の第一次産業分野の今後の成長については、「成長する分野としない分野に分かれる」（30.1%）、「全体として衰退する」（30.9%）、「わからない」（31.4%）に意見が分かれています。「全体として成長する」との回答は4.4%でした。

「全体として成長する」と思う理由では「木質バイオマスなどエネルギー利用の拡大」をあげる人が42.9%の割合と最も高く、次いで「法人化や新規就農者の育成による担い手の確保」「スマート農業など技術の進展」が共に39.3%でした。

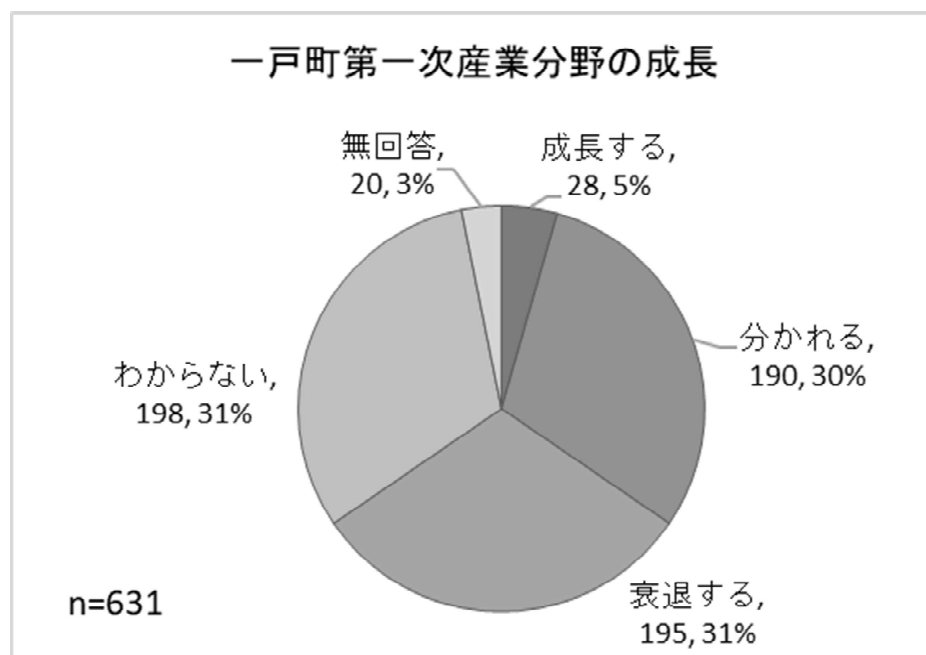
「その他」の自由記述では、「森林が多いから」と資源が豊富であることをあげています。「成長する分野としない分野に分かれる」と思う理由では、8割を超えて「後継者など担い手不足」をあげています。

「その他」の自由記述からは「気候変動、温暖化の影響」や「加工品開発など行える場が限られ、製品の販売も難しい」との意見が寄せられました。

「全体として衰退する」と思う人では、9割近くの人が「後継者など担い手不足」を理由としているほか、「耕作放棄や放置森林など資源の未活用」を理由にあげる人の割合も45.6%と高くなっています。

「その他」の自由記述では、「従事者の減」や「収入が少ない」など人手不足と収入の低さについての意見が目立ちます。

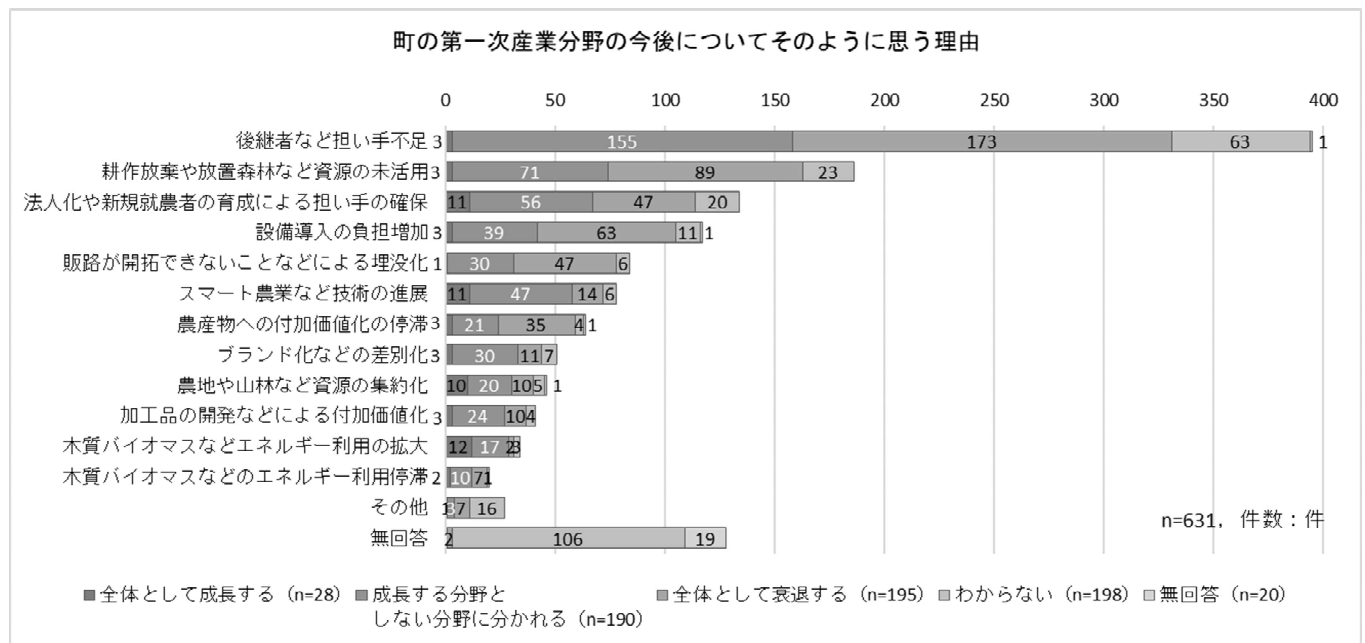
n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
全体として成長する	28	4.4
成長する分野としない分野に分かれる	190	30.1
全体として衰退する	195	30.9
わからない	198	31.4
無回答	20	3.2
計	631	100.0



<理由>

区 分	全体として成長する (n=28)		成長する分野と しない分野に分かれる (n=190)		全体として衰退する (n=195)		わからない (n=198)		無回答 (n=20)		計 (n=631)	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
後継者など担い手不足	3	10.7	155	81.6	173	88.7	63	31.8	1.0	5.0	395	62.6
耕作放棄や放置森林など資源の未活用	3	10.7	71	37.4	89	45.6	23	11.6	0.0	0.0	186	29.5
法人化や新規就農者の育成による担い手の確保	11	39.3	56	29.5	47	24.1	20	10.1	0.0	0.0	134	21.2
設備導入の負担増加	3	10.7	39	20.5	63	32.3	11	5.6	1.0	5.0	117	18.5
販路が開拓できないことなどによる埋没化	1	3.6	30	15.8	47	24.1	6	3.0	0.0	0.0	84	13.3
スマート農業など技術の進展	11	39.3	47	24.7	14	7.2	6	3.0	0.0	0.0	78	12.4
農産物への付加価値化の停滞	3	10.7	21	11.1	35	17.9	4	2.0	1.0	5.0	64	10.1
ブランド化などの差別化	3	10.7	30	15.8	11	5.6	7	3.5	0.0	0.0	51	8.1
農地や山林など資源の集約化	10	35.7	20	10.5	10	5.1	5	2.5	1.0	5.0	46	7.3
加工品の開発などによる付加価値化	3	10.7	24	12.6	10	5.1	4	2.0	0.0	0.0	41	6.5
木質バイオマスなどエネルギー利用の拡大	12	42.9	17	8.9	2	1.0	3	1.5	0.0	0.0	34	5.4
木質バイオマスなどのエネルギー利用停滞	2	7.1	10	5.3	7	3.6	1	0.5	0.0	0.0	20	3.2
その他	1	3.6	3	1.6	7	3.6	16	8.1	0.0	0.0	27	4.3
無回答	0	0.0	1	0.5	2	1.0	106	53.5	19.0	95.0	128	20.3

※複数回答



〔その他の記述内容〕

1. 全体として成長すると回答

- ・森林が多いから。(10 歳代/男性)
- ・機械での作業が増えると考えたから。(10 歳代/女性)

2. 成長する分野と成長しない分野に分かれると回答

- ・気候変動、温暖化の影響。(40 歳代/男性)
- ・加工品開発など行える場が限られ、製品の販売も難しい。(40 歳代/女性)
- ・企業主の意識の差、分野としてではなくその企業によって。(50 歳代/男性)

3. 全体として衰退すると回答

- ・安定的に成長していける利益を出していけるイメージがつかない。(20 歳代/男性)
- ・生産と収入が比例しない。バックアップが少ない。(20 歳代/男性)
- ・従事者の減。(30 歳代/男性)
- ・収入が少ない。(40 歳代/男性)
- ・収入が少ない、その割に仕事はきつい。(50 歳代/男性)
- ・子供が少ない。(60 歳代/男性)
- ・ベンチャーを生み出せない環境。(70 歳代/男性)

4. わからないと回答

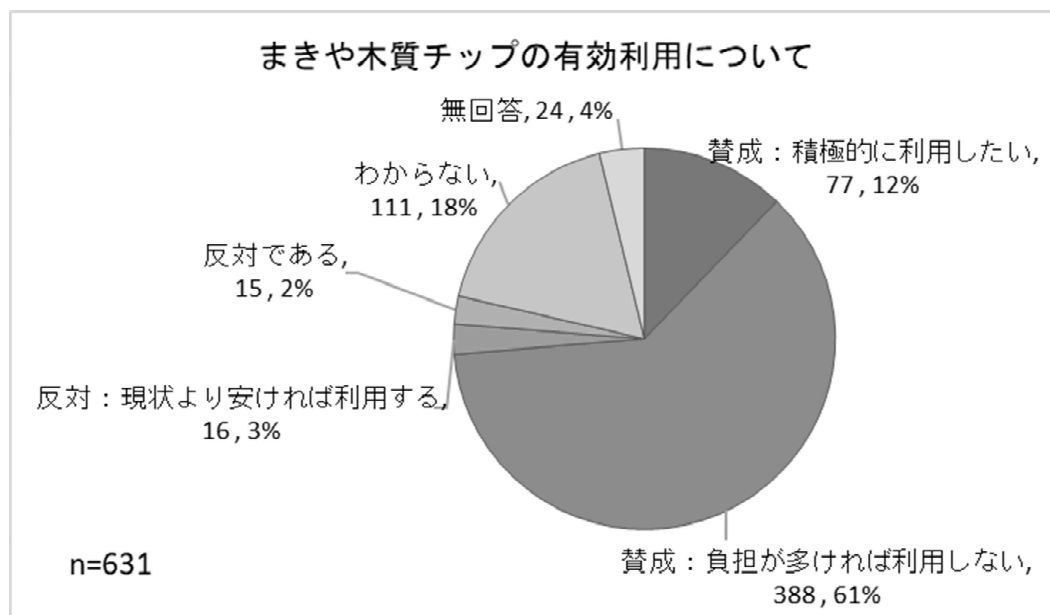
- ・関わったことがないのでわからない。(10 歳代/女性)
- ・聞いたことがない。(10 歳代/女性)
- ・農業はそう簡単なものではない。(10 歳代/女性)
- ・情報にふれる機会がないから。(10 歳代/女性)
- ・農林業が今どんな状態なのかがわからないので分かりません。(20 歳代/女性)
- ・現取り組み状況と成果を把握していないため。(20 歳代/女性)
- ・活動内容がわからない。(70 歳代/男性)

問15 あなたは、二酸化炭素の排出を減らすため、地域から搬出されたまきや木質チップを暖房や発電の燃料として有効利用することについて、どう考えますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 賛成であり自分も積極的に利用したい | 2. 賛成だが負担が多ければ利用しない |
| 3. 反対だが現状よりも安ければ利用する | 4. 反対である            |
| 5. わからない             |                     |

まきや木質チップの利用について、「賛成であり、積極的に利用したい」と回答した人の割合は12.2%で、61.5%の人は「賛成だが、負担が多ければ利用しない」と回答しています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
賛成であり、自分も積極的に利用したい	77	12.2
賛成だが、負担が多ければ利用しない	388	61.5
反対だが、現状よりも安ければ利用する	16	2.5
反対である	15	2.4
わからない	111	17.6
無回答	24	3.8
計	631	100.0





問16 一戸町の地域経済は、今後成長していくと思いますか。次の中から1つだけ○をつけ、その理由について、〈理由〉の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 全体として成長する | 2. 成長する分野としない分野に分かれる |
| 3. 全体として衰退する | 4. わからない             |

〈理由〉

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 経済成長など市場規模が大きくなる | 2. 人口減少など市場規模が小さくなる |
| 3. 労働力が確保しやすい       | 4. 労働力が確保しにくい       |
| 5. 交通条件がいい          | 6. 交通条件が悪い          |
| 7. 自然環境が豊か          | 8. 自然環境が豊かでない       |
| 9. 事業者間で連携できる       | 10. 事業者間で連携できない     |
| 11. 行政の支援が充実している    | 12. 行政の支援が充実していない   |
| 13. その他（            | ）                   |

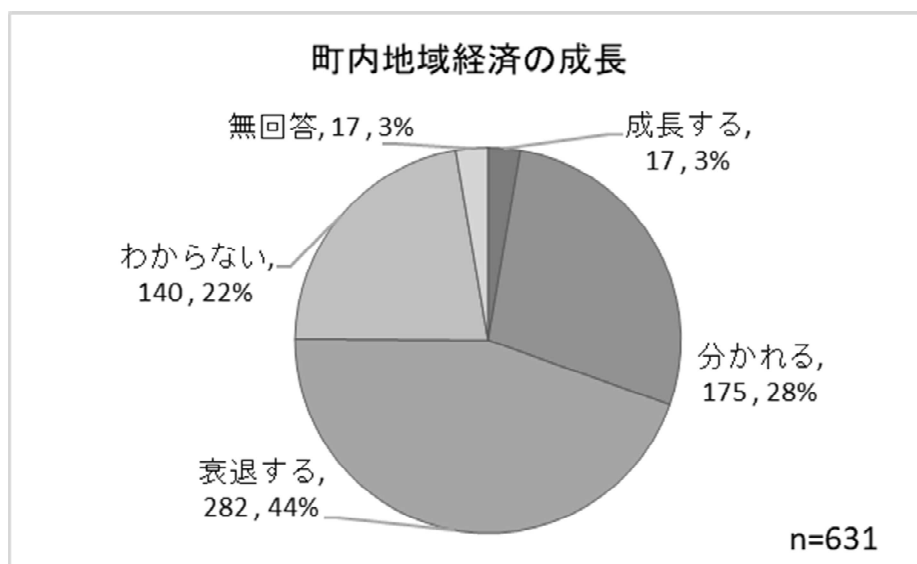
町の地域経済の今後の見通しについては、回答者の44.7%が「全体として衰退する」と回答しています。「全体として成長する」と回答した人の割合は2.7%でした。

理由をみると、「全体として成長する」と回答している人では「自然環境が豊か」であることを理由にあげる割合が高くなっていました。「その他」の自由記述では「世界遺産登録の影響で、観光客が増え経済成長すると思う」との意見が出ています。

「成長する分野としない分野に分かれる」と思う人では、8割近くの人が「人口減少などで市場規模が小さくなる」と捉えているほか、「労働力が確保しにくい」ことも半数を超えて理由にあげています。

「全体として衰退する」と思っている人では、9割の高い割合で「人口減少などで市場規模が小さくなる」、7割近くで「労働力が確保しにくい」ことを理由としてあげています。「その他」の自由記述からは、「働く会社、企業がない」や「お店が少なくなった」、「魅力がない」などの意見がみられます。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
全体として成長する	17	2.7
成長する分野としない分野に分かれる	175	27.7
全体として衰退する	282	44.7
わからない	140	22.2
無回答	17	2.7
計	631	100.0

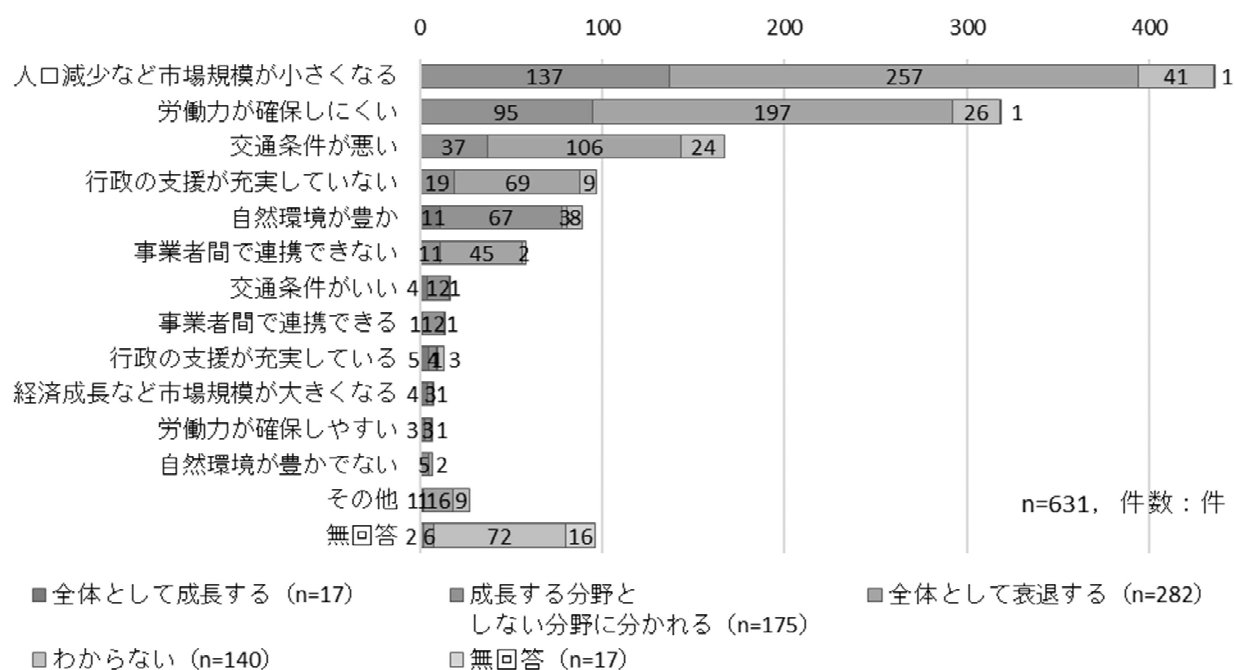


<理由>

区 分	全体として成長する (n=17)		成長する分野と しない分野に分かれる (n=175)		全体として衰退する (n=282)		わからない (n=140)		無回答 (n=17)		計 (n=631)	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
人口減少など市場規模が小さくなる	0	0.0	137	78.3	257	91.1	41	29.3	1	5.9	436	69.1
労働力が確保しにくい	0	0.0	95	54.3	197	69.9	26	18.6	1	5.9	319	50.6
交通条件が悪い	0	0.0	37	21.1	106	37.6	24	17.1	0	0.0	167	26.5
行政の支援が充実していない	0	0.0	19	10.9	69	24.5	9	6.4	0	0.0	97	15.4
自然環境が豊か	11	64.7	67	38.3	3	1.1	8	5.7	0	0.0	89	14.1
事業者間で連携できない	0	0.0	11	6.3	45	16.0	2	1.4	0	0.0	58	9.2
交通条件がいい	4	23.5	12	6.9	1	0.4	0	0.0	0	0.0	17	2.7
事業者間で連携できる	1	5.9	12	6.9	1	0.4	0	0.0	0	0.0	14	2.2
行政の支援が充実している	5	29.4	4	2.3	1	0.4	3	2.1	0	0.0	13	2.1
経済成長など市場規模が大きくなる	4	23.5	3	1.7	0	0.0	1	0.7	0	0.0	8	1.3
労働力が確保しやすい	3	17.6	3	1.7	1	0.4	0	0.0	0	0.0	7	1.1
自然環境が豊かでない	0	0.0	5	2.9	2	0.7	0	0.0	0	0.0	7	1.1
その他	1	5.9	1	0.6	16	5.7	9	6.4	0	0.0	27	4.3
無回答	0	0.0	2	1.1	6	2.1	72	51.4	16	94.1	96	15.2

※複数回答

町内地域経済の今後についてそう思う理由



〔その他の記述内容〕

1. 全体として成長すると回答

- ・世界遺産登録の影響で観光客が増え経済成長すると思う。(10 歳代/女性)

2. 成長する分野と成長しない分野とに分かれると回答

- ・一戸町には世界遺産がある。(60 歳代/男性)

3. 全体として衰退すると回答

- ・働く会社、企業がない。(10 歳代/男性)
- ・働く場がない。(10 歳代/男性)
- ・環境配慮が少ない。(10 歳代/女性)
- ・お店が少なくなったから。(10 歳代/女性)
- ・店などが充実できていないため住もうとしない。(10 歳代/女性)
- ・町に働く場所が無い。(20 歳代/男性)
- ・働く場がない。(20 歳代/女性)
- ・企業が少ないすぎる、よりよい企業に人が集まるようにすべき。(30 歳代/男性)
- ・そもそも町内での働き口が少ないすぎる。(30 歳代/女性)
- ・一戸町に金を落としたい理由、ミリオク不足。(30 歳代/女性)
- ・世界遺産があっても宿泊施設・休憩施設がない。(40 歳代/男性)
- ・老人が増え若者が減る、介護施設は増え、娯楽施設は減ると思う。(40 歳代/女性)
- ・農業委員が放置、土地を運用しない為よくならない。(50 歳代/男性)
- ・成長するために有効な策をとれるような人材がいない。(50 歳代/女性)
- ・とにかく生産率を上げる、他市町村へ行かせない。(70 歳代/男性)
- ・魅力がない。(80 歳代以上/女性)

4. わからないと回答

- ・町として企業を育てる考えがあるかわからない。(50 歳代/無回答)

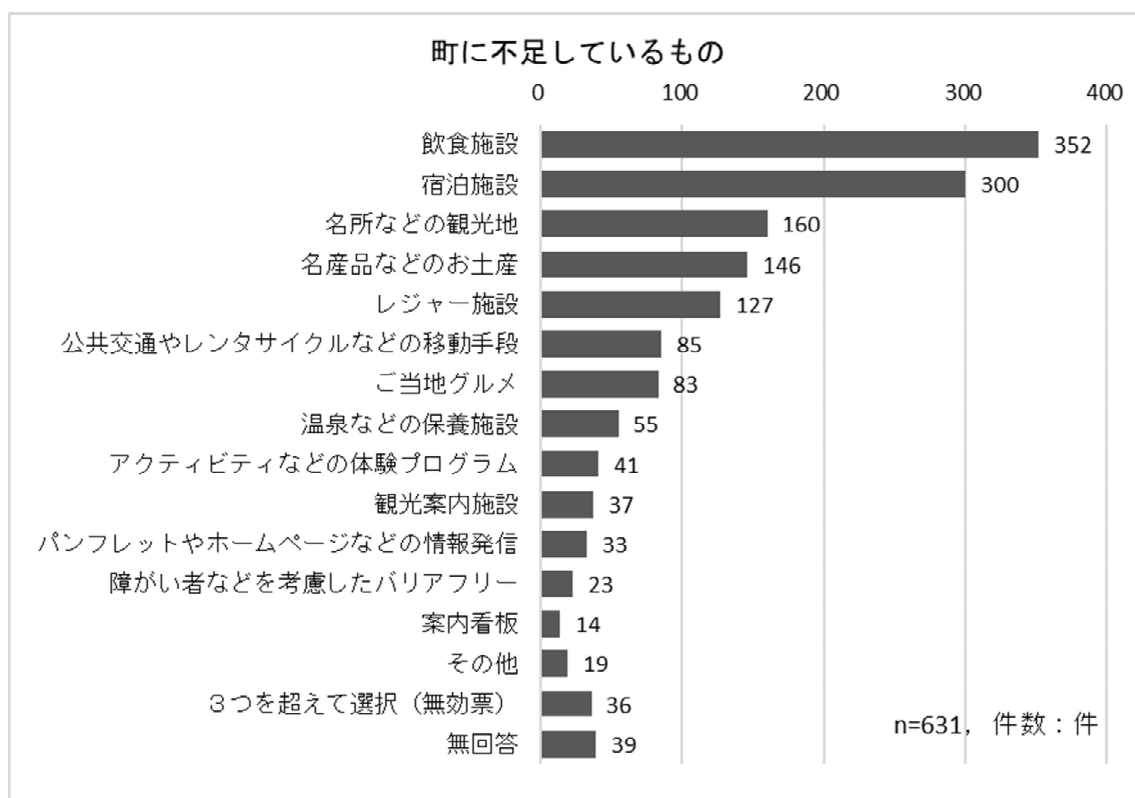
問17 あなたが、町外の友人・知人などを一戸町に招いた時（招くとしたら）、不足していると感じるものは何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 名所などの観光地	2. パンフレットやホームページなどの情報発信	3. 飲食施設
4. 観光案内施設	5. アクティビティなどの体験プログラム	6. 宿泊施設
7. 名産品などのお土産	8. 公共交通やレンタサイクルなどの移動手段	9. 案内看板
10. 温泉などの保養施設	11. 障がい者などを考慮したバリアフリー	12. レジャー施設
13. ご当地グルメ	14. その他（	）

町外の人を招いた時に町に不足しているものについて、たずねたところ、全体の半数以上（55.8%）で「飲食施設」と回答しています。次いで「宿泊施設」（47.5%）、「名所などの観光地」（25.4%）、「名産品などのお土産」（23.1%）、「レジャー施設」（20.1%）でした。

「その他」の自由記述では、「気軽に立ち寄れる場所」や「道の駅を早く建設してほしい」、「町全体の活気が不足している」などの声がみられています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（%）
飲食施設	352	55.8
宿泊施設	300	47.5
名所などの観光地	160	25.4
名産品などのお土産	146	23.1
レジャー施設	127	20.1
公共交通やレンタサイクルなどの移動手段	85	13.5
ご当地グルメ	83	13.2
温泉などの保養施設	55	8.7
アクティビティなどの体験プログラム	41	6.5
観光案内施設	37	5.9
パンフレットやホームページなどの情報発信	33	5.2
障がい者などを考慮したバリアフリー	23	3.6
案内看板	14	2.2
その他	19	3.0
3つを超えて選択（無効票）	36	5.7
無回答	39	6.2
※複数回答		



〔その他の記述内容〕

- ・センターハウスの宿泊が古い。（10 歳代/女性）
- ・運動や勉強ができる施設。（10 歳代/女性）
- ・街灯の少なさ。（20 歳代/男性）
- ・会社、アパート。（20 歳代/男性）
- ・特になし。（20 歳代/男性）
- ・若者向けのお休み処。（20 歳代/女性）
- ・キャンプ場など今人が集まりやすい施設。（30 歳代/男性）
- ・無料休憩施設など気軽に立ち寄れるおしゃべりできる施設、公園。（30 歳代/女性）
- ・成長の見込める産業。（40 歳代/男性）
- ・運転代行業者がない。（40 歳代/男性）
- ・町全体の活気が不足している。世界遺産の町という明るい雰囲気を感じない。（40 歳代/女性）
- ・近くにスーパーがない。（50 歳代/男性）
- ・ホームページではない情報発信を。（50 歳代/男性）
- ・道の駅をはやく建設してほしい。（50 歳代/無回答）
- ・店が少ない。（60 歳代/男性）
- ・分からない。（80 歳代以上/男性）

6. 「歴史や文化を活かすまちづくり」について

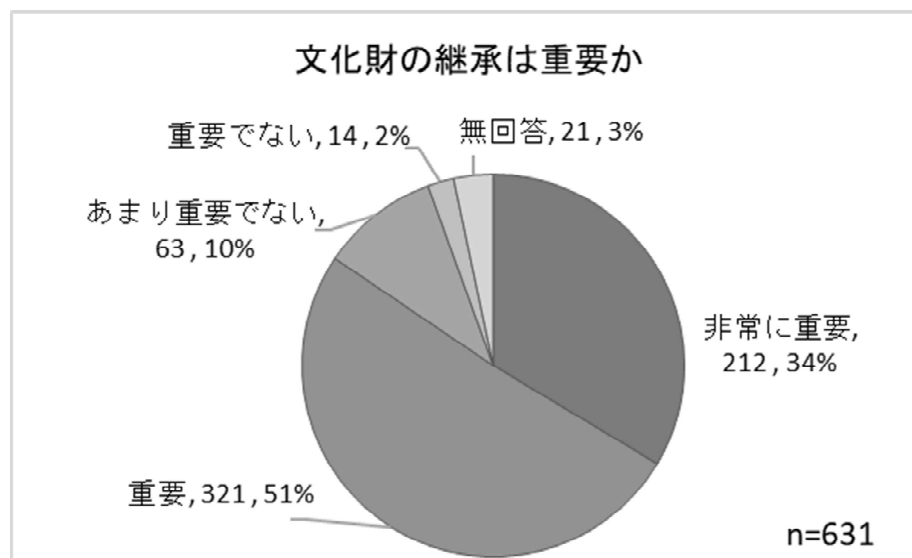
F. 「歴史や文化を活かすまちづくり」の取組について教えてください。

問18 一戸町には、御所野遺跡をはじめ、旧朴館家住宅、奥州街道や郷土芸能など、多くの有形・無形の文化財が残っていますが、これら文化財を地域の宝として次世代に伝えていくことは重要だと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。

1. 非常に重要      2. 重要      3. あまり重要ではない      4. 重要ではない

町の文化財を次世代に伝えていくことは「非常に重要」（33.6%）、「重要」（50.9%）で、合わせると8割以上の高い割合で重要と捉えています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（%）
非常に重要	212	33.6
重要	321	50.9
あまり重要でない	63	10.0
重要でない	14	2.2
無回答	21	3.3
計	631	100.0



問19 一戸町の文化財を活用するために、どのような取組が必要と思いますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 伝統的な行事やお祭りなどを行っている地域の活動への支援
2. 伝統的なものづくりや地域に伝わるお祭りの後継者の育成
3. 未発見の文化財を調査して保存・活用する事業
4. 文化財を守り伝える活動をしているボランティア団体の支援・育成
5. 観光・集客への活用
6. 地域行事等への活用（例：藤島のフジまつり、郷土芸能祭など）
7. 学校教育や生涯学習への活用
8. 行わなくてもよい
9. その他（

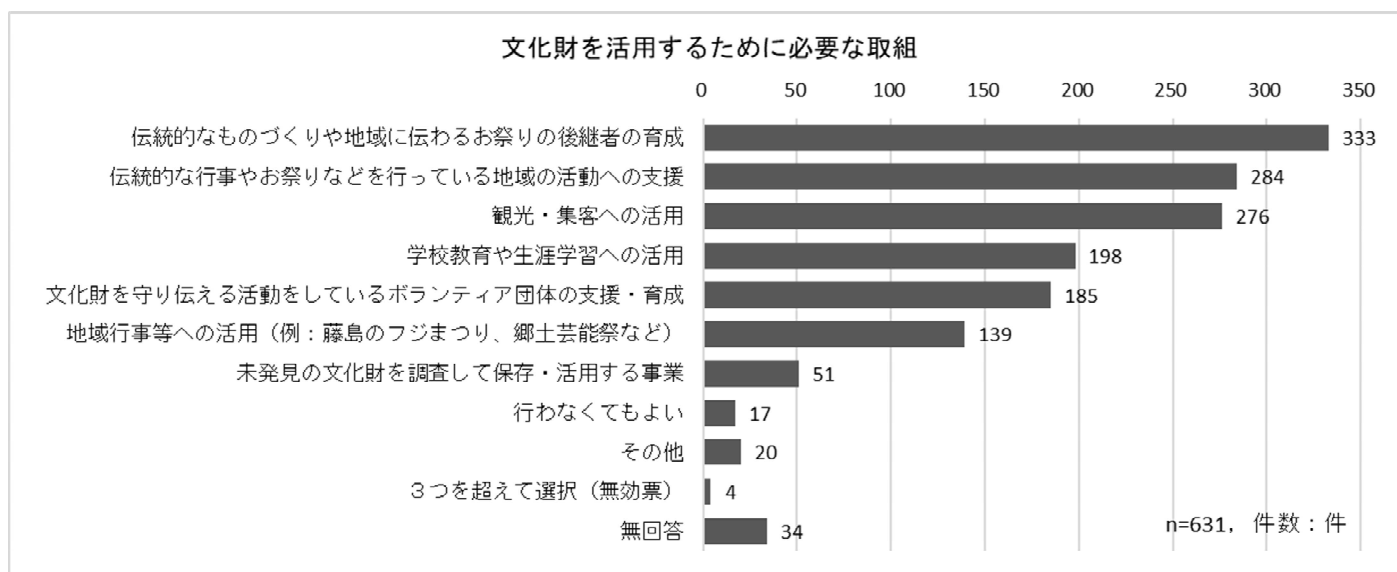
町の文化財を活用するために必要な取り組みについては、「伝統的なものづくりや地域に伝わるお祭りの後継者の育成」と回答する人の割合が半数を超えています。そのほか「伝統的な行事やお祭りなどを行っている地域の活動への支援」(45.0%)、「観光・集客への活用」(43.7%)も必要と捉えられています。

「その他」の記述では、「文化財を活用した交流、活動」や「SNSなどで対外への発信」、「高齢化で維持管理が難しく、守られていない文化財が多くある。もっと足元にある文化財を大切に」などの意見が寄せられています。

区 分		件数（件）	割合（％）
伝統的なものづくりや地域に伝わるお祭りの後継者の育成	333	52.8	
伝統的な行事やお祭りなどを行っている地域の活動への支援	284	45.0	
観光・集客への活用	276	43.7	
学校教育や生涯学習への活用	198	31.4	
文化財を守り伝える活動をしているボランティア団体の支援・育成	185	29.3	
地域行事等への活用（例：藤島のフジまつり、郷土芸能祭など）	139	22.0	
未発見の文化財を調査して保存・活用する事業	51	8.1	
行わなくてもよい	17	2.7	
その他	20	3.2	
3つを超えて選択（無効票）	4	0.6	
無回答	34	5.4	

※複数回答





#### 〔その他の記述内容〕

- ・分からない。（10 歳代/女性）
- ・対象の文化財が身近にない人からの評価を知る取り組み。（10 歳代/女性）
- ・文化財を活用した交流、活動。（10 歳代/女性）
- ・継続すること。（10 歳代/女性）
- ・広大な御所野遺跡の一角に子どもたちも遊べる遊具を設置してはどうか？（30 歳代/男性）
- ・SNSなどで対外への発信。（30 歳代/男性）
- ・伝統的な物を外へと発信することと来町した人のサポート（宿などの確保）。（30 歳代/女性）
- ・わからない。（40 歳代/男性）
- ・一戸町出身の有名人の作品の発見、保存。（40 歳代/男性）
- ・「ごしょどん」の人形など、お土産品を充実させると知名度が上がるかも。（40 歳代/女性）
- ・高齢化で維持管理が難しく、守られていない文化財が多くある。もっと足元にある文化財を大切にしなければ、御所野だけではだめだと思う。（40 歳代/女性）
- ・また来たいと思うようなアイデアを募集する。（50 歳代/男性）
- ・手技工芸館や竹細工などの場所を点在させずに集約して認知させる。（50 歳代/無回答）
- ・5 に付随するものへの取り組み支援（宿泊、飲食、おみやげやなど）。（60 歳代/女性）
- ・とにかく人を増やす。（70 歳代/男性）
- ・分からない。（80 歳代以上/男性）

# 7. 「元気で健やかに暮らせるまちづくり」について

## G. 「元気で健やかに暮らせるまちづくり」の取組について教えてください。

問20 あなたは、日常生活で困っていることがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

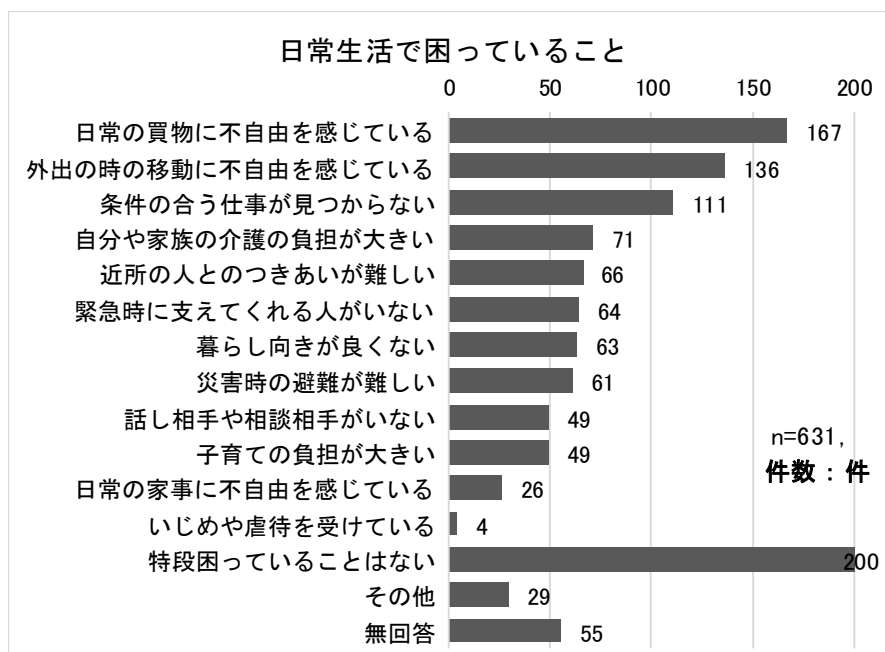
1. 話し相手や相談相手がいない	2. 緊急時に支えてくれる人がいない
3. 災害時の避難が難しい	4. 日常の買物に不自由を感じている
5. 日常の家事に不自由を感じている	6. 自分や家族の介護の負担が大きい
7. 子育ての負担が大きい	8. 外出の時の移動に不自由を感じている
9. 暮らし向きが良くない	10. 条件の合う仕事が見つからない
11. 近所の人とのつきあいが難しい	12. いじめや虐待を受けている
13. 特段困っていることはない	14. その他（ ）

日常生活で困っていることがあるかたすねたところ、「特段困っていることはない」と回答した人の割合は31.7%でした。困っている内容で最も多かった項目は「日常の買い物に不自由を感じている」で26.5%、「外出の時の移動に不自由を感じている」(21.6%)、「条件の合う仕事が見つからない」(17.6%)です。

「その他」の記述からは、「公園など遊ぶ場がない」ことや「道路状況が悪い」、「救急車の到着が遅い」、「冬期除雪」などがみられています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
日常の買物に不自由を感じている	167	26.5
外出の時の移動に不自由を感じている	136	21.6
条件の合う仕事が見つからない	111	17.6
自分や家族の介護の負担が大きい	71	11.3
近所の人とのつきあいが難しい	66	10.5
緊急時に支えてくれる人がいない	64	10.1
暮らし向きが良くない	63	10.0
災害時の避難が難しい	61	9.7
話し相手や相談相手がいない	49	7.8
子育ての負担が大きい	49	7.8
日常の家事に不自由を感じている	26	4.1
いじめや虐待を受けている	4	0.6
特段困っていることはない	200	31.7
その他	29	4.6
無回答	55	8.7

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- ・公園などが少ない。(10 歳代/男性)
- ・遊ぶ場がない。(10 歳代/男性)
- ・IGR が高い。(10 歳代/男性)
- ・遠方に行かないと欲しいものが手に入らない。充実した店がない。(10 歳代/女性)
- ・これといった遊び場がないためつまらない。(10 歳代/女性)
- ・道路の凸凹がひどい。(20 歳代/男性)
- ・雪かき。(30 歳代/男性)
- ・近隣の道路状況が悪い。(30 歳代/男性)
- ・急病の際の救急車の到着が遅い！管轄があるかもだが通報者から一番近い所から来てほしい。救急の意味がない…。(30 歳代/女性)
- ・先日、お年寄りの方が銀行に来たのにバスに間に合わないと帰ったのを見て残念だなあとつくづく思った。(30 歳代/女性)
- ・お店が少なく遠出をしなければならない。(30 歳代/女性)
- ・夫の残業や業務量が多く、心身共に疲弊している。(40 歳代/女性)
- ・肉体的にも精神的にも。(40 歳代/女性)
- ・町内にランニングコースがほしい。(50 歳代/男性)
- ・車いす対応の車輛サービス(土日休日)利用できる支援などあれば良いと思う。(50 歳代/男性)
- ・高齢世帯、独居老人など車がない人は不自由だと思う。(50 歳代/女性)
- ・精神疾患による困難はある。(50 歳代/女性)
- ・お店が少ない。(50 歳代/無回答)
- ・冬の除雪対策体制。(60 歳代/男性)
- ・冬の除雪。(60 歳代/女性)
- ・分からない。(80 歳代以上/男性)

問21 一戸町で安心して子育てができるようになるためには、こういった取組が必要であると思いますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

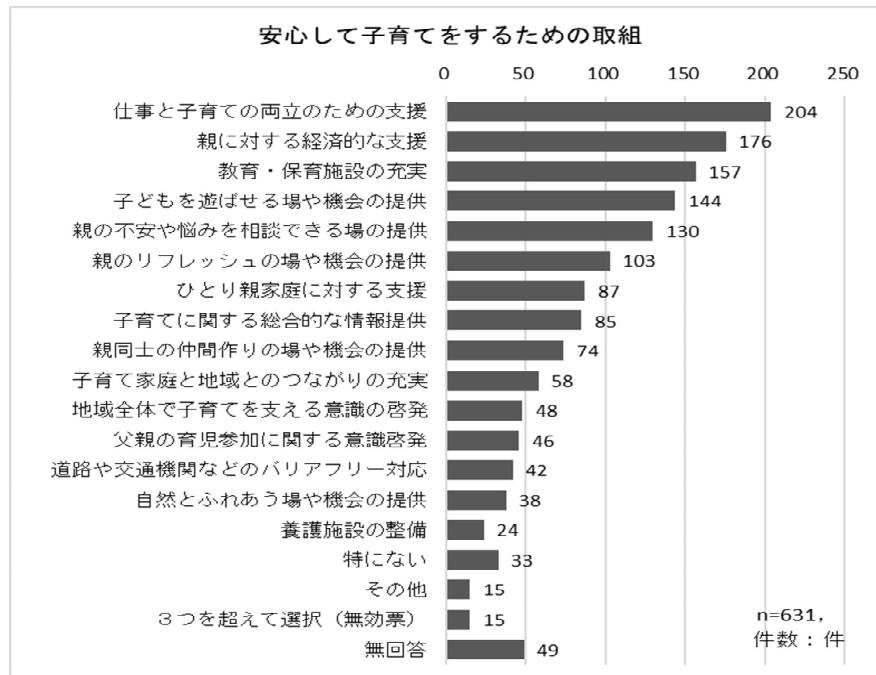
- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1. 親の不安や悩みを相談できる場の提供   | 2. 子育てに関する総合的な情報提供   |
| 3. 親同士の仲間作りの場や機会の提供    | 4. 子どもを遊ばせる場や機会の提供   |
| 5. 親のリフレッシュの場や機会の提供    | 6. 父親の育児参加に関する意識啓発   |
| 7. 教育・保育施設の充実          | 8. 子育て家庭と地域とのつながりの充実 |
| 9. 親に対する経済的な支援         | 10. 仕事と子育ての両立のための支援  |
| 11. 養護施設の整備            |                      |
| 12. 地域全体で子育てを支える意識の啓発  | 13. ひとり親家庭に対する支援     |
| 14. 道路や交通機関などのバリアフリー対応 | 15. 自然とふれあう場や機会の提供   |
| 16. 特にない               | 17. その他（ ）           |

町で安心して子育てができるために必要な取り組みについては、「仕事と子育ての両立のための支援」を選択する割合が最も高く、全体の32.3%でした。次いで「親に対する経済的な支援」(27.9%)、「教育・保育施設の充実」(24.9%)となっています。

「その他」の記述内容には、「産婦人科、病院の充実」や「おむつ替えや授乳ができる場所が分かるパンフや情報がほしい」などの声のほか、「町内で親が働ける場」との声は複数から出されています。

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
仕事と子育ての両立のための支援	204	32.3
親に対する経済的な支援	176	27.9
教育・保育施設の充実	157	24.9
子どもを遊ばせる場や機会の提供	144	22.8
親の不安や悩みを相談できる場の提供	130	20.6
親のリフレッシュの場や機会の提供	103	16.3
ひとり親家庭に対する支援	87	13.8
子育てに関する総合的な情報提供	85	13.5
親同士の仲間作りの場や機会の提供	74	11.7
子育て家庭と地域とのつながりの充実	58	9.2
地域全体で子育てを支える意識の啓発	48	7.6
父親の育児参加に関する意識啓発	46	7.3
道路や交通機関などのバリアフリー対応	42	6.7
自然とふれあう場や機会の提供	38	6.0
養護施設の整備	24	3.8
特にない	33	5.2
その他	15	2.4
3つを超えて選択（無効票）	15	2.4
無回答	49	7.8

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- ・ 不必要な地域学校行事が負担。(30 歳代/男性)
- ・ 交通整備。(30 歳代/女性)
- ・ わからない。(40 歳代/男性)
- ・ 産婦人科、病院の充実。(40 歳代/男性)
- ・ 町内で親が働ける場所があると良い。(40 歳代/男性)
- ・ 親子だけの世帯だと、夜間や子どもを見れないとき、一時的に預けられる親戚の様な所があると、少しは安心すると思う。(40 歳代/女性)
- ・ 子供が小さい時おむつ替えや授乳できる場所が分からず困った。元々ないのかもしれないが場所が分かるパンフや情報が欲しかった。(40 歳代/女性)
- ・ 教育費無料(大学まで)。(50 歳代/男性)
- ・ 子がない。(50 歳代/男性)
- ・ 仕事場を増やす。買い物が充実できるようにする。一戸でもワクワクできる所を増やす、またはそのような所に支援する。(50 歳代/無回答)
- ・ 仕事の場。(60 歳代/男性)
- ・ 一戸町で全てを消費できるようにする、町内で金をまわす。(70 歳代/男性)
- ・ 分からない。(80 歳代以上/男性)
- ・ 常識のない親が増加している。ネグレクトが心配。(80 歳代以上/女性)

問22 あなたは、ご自身のからだところが健康だと感じていますか。次の中から各項目1つだけ○をつけてください。

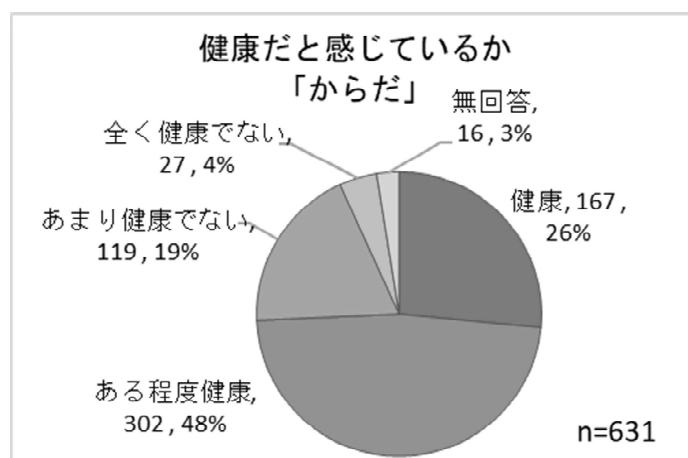
1	からだ	1. 健康 2. ある程度健康 3. あまり健康でない 4. 全く健康でない
2	こころ	1. 健康 2. ある程度健康 3. あまり健康でない 4. 全く健康でない

自身が健康だと感じているかという問には、「からだの健康」については、「健康」と「ある程度健康」を足すと、全体の74.4%を占めました。「あまり健康でない」と「全く健康でない」を足した割合は23.2%です。

「こころの健康」については、「健康」と「ある程度健康」を合わせて、全体の71.5%で、「からだの健康」より2.9ポイント低くなっています。「あまり健康でない」と「全く健康でない」を足した割合は、24.7%で、「からだの健康」より1.5ポイント高くなっています。

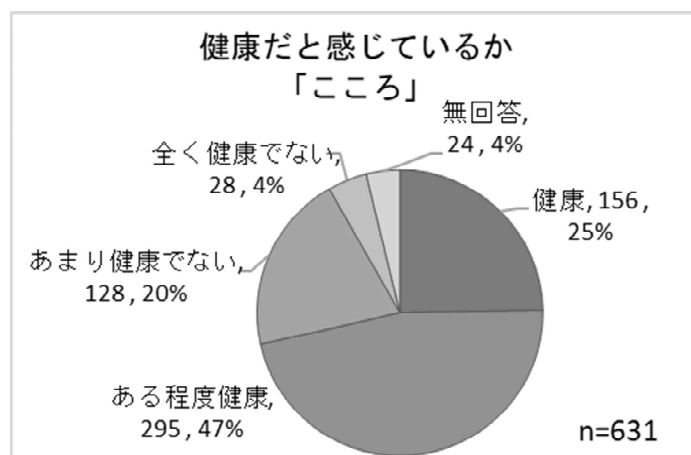
・問22-1. からだ

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
健康	167	26.5
ある程度健康	302	47.9
あまり健康でない	119	18.9
全く健康でない	27	4.3
無回答	16	2.5
計	631	100.0



・問 22-2. こころ

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
健康	156	24.7
ある程度健康	295	46.8
あまり健康でない	128	20.3
全く健康でない	28	4.4
無回答	24	3.8
計	631	100.0



問23 一戸町は、子どもや高齢者、障がい者が暮らしやすい地域だと思いますか。「暮らしやすい」を10、「暮らしづらい」を0とするとどの数値になりますか。いずれかの数字から各項目1つずつ0をつけてください。

		暮らしづらい ←-----→ 暮らしやすい										
1	子ども	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	高齢者	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	障がい者	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

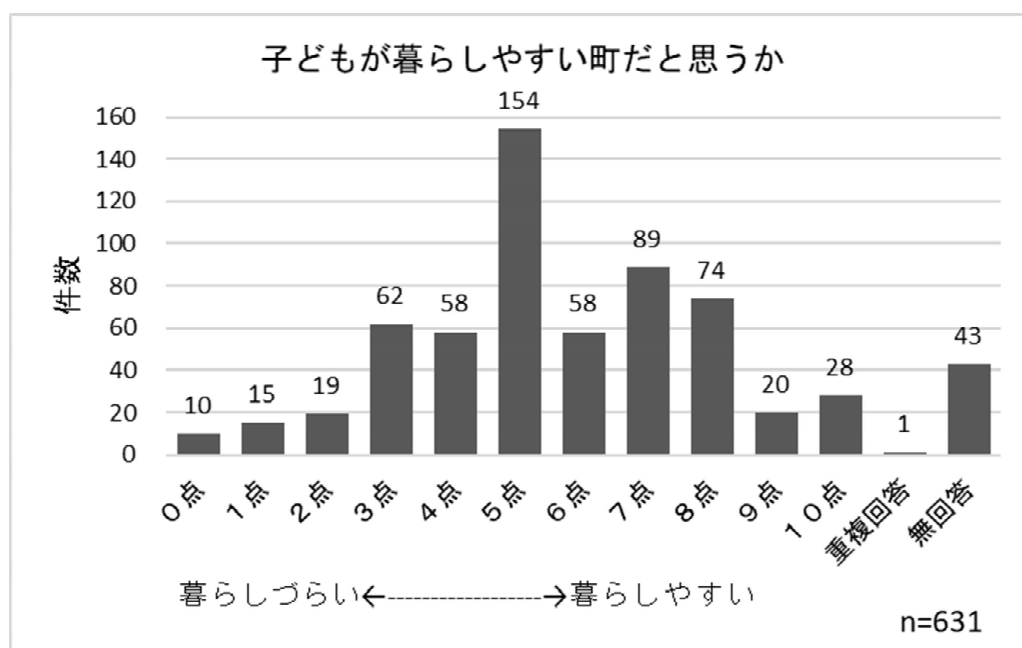
子どもや高齢者、障がい者が暮らしやすい町かどうかを10点満点でたずねた結果は、「こども」については、「5点」（24.4％）を頂点として「0～4点」が26.0％、「6～10点」が42.6％でした。「高齢者」については、「5点」（21.2％）を頂点として、「0～4点」が34.2％、「6～10点」が39.5％、「障がい者」では、「5点」（20.4％）を頂点として、「0～4点」が31.7％、「6～10点」が40.5％でした。また、「障がい者」では「無回答」が7.3％と、「こども」、「高齢者」に比べて無回答の割合が高くなっています。



・問 23-1. 子ども

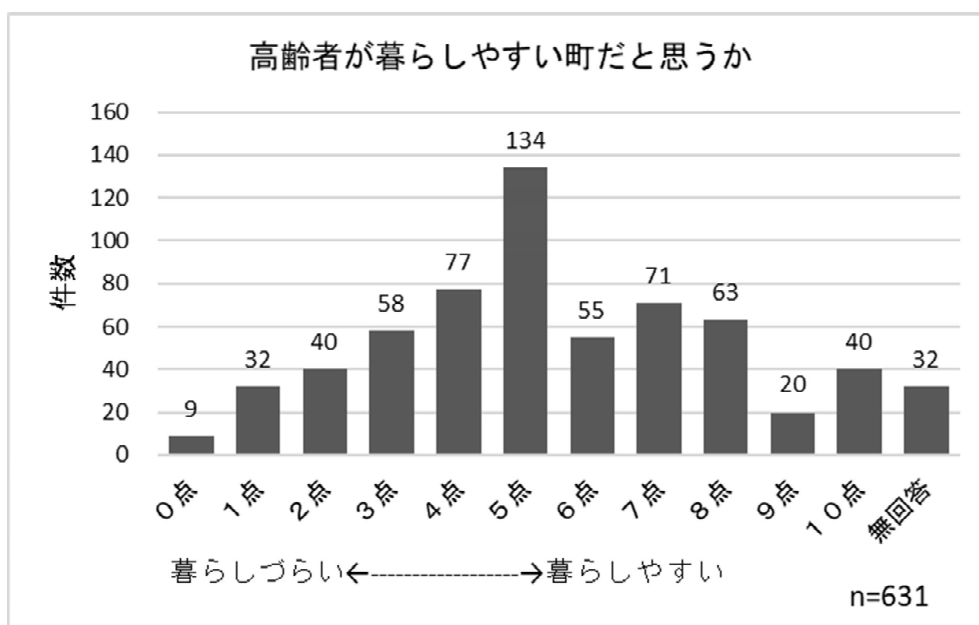
n=631

区 分	件数 (件)	割合 (%)
0 点	10	1.6
1 点	15	2.4
2 点	19	3.0
3 点	62	9.8
4 点	58	9.2
5 点	154	24.4
6 点	58	9.2
7 点	89	14.1
8 点	74	11.7
9 点	20	3.2
10 点	28	4.4
重複回答	1	0.2
無回答	43	6.8
計	631	100.0



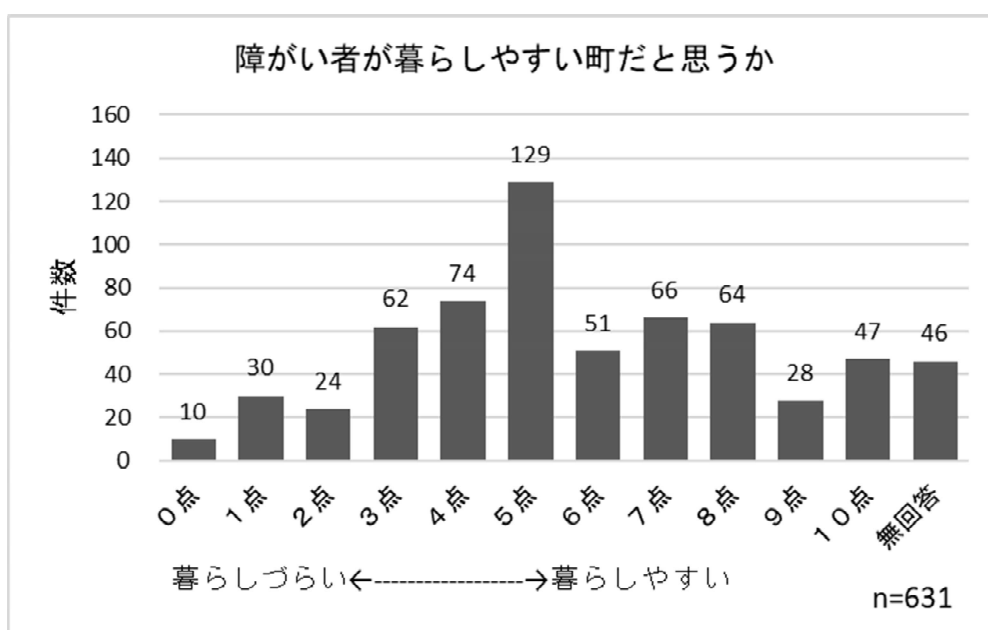
・問 23-2. 高齢者

n=631		
区 分	件数 (件)	割合 (%)
0 点	9	1.4
1 点	32	5.1
2 点	40	6.3
3 点	58	9.2
4 点	77	12.2
5 点	134	21.2
6 点	55	8.7
7 点	71	11.3
8 点	63	10.0
9 点	20	3.2
10 点	40	6.3
無回答	32	5.1
計	631	100.0



・問 23-3. 障がい者

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
0 点	10	1.6
1 点	30	4.8
2 点	24	3.8
3 点	62	9.8
4 点	74	11.7
5 点	129	20.4
6 点	51	8.1
7 点	66	10.5
8 点	64	10.1
9 点	28	4.4
10 点	47	7.4
無回答	46	7.3
計	631	100.0



## 8. 「生活しやすい環境が充実するまちづくり」について

### H. 「生活しやすい環境が充実するまちづくり」の取組について教えてください。

問24 あなたは、身の回りの自然環境に満足していますか。次の中から1つだけ○をつけ、その理由について、〈理由〉の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

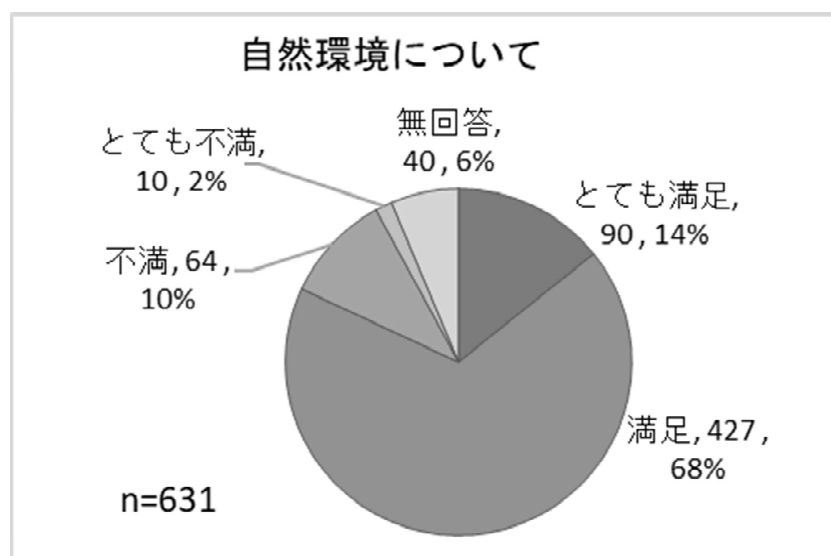
1. とても満足	2. 満足	3. 不満	4. とても不満
〈理由〉			
1. 空気のきれいさ	2. 空気のきたなさ		
3. 川や川辺のきれいさ、親しみやすさ	4. 川や川辺のきたなさ、親しみにくさ		
5. まちの静けさ	6. まちの騒がしさ		
7. 悪臭や有害物質への対応	8. 悪臭や有害物質のまん延		
9. 森林や里山の緑の多さ	10. 森林や里山など緑の少なさ		
11. 野生の動植物に触れる機会の多さ	12. 野生の動植物に触れる機会の少なさ		
13. 自然景観とまちなみとの調和	14. 自然景観とまちなみとの不調和		
15. 自然と調和した農林業	16. 自然との調和がとれていない農林業		
17. まちの清潔さ	18. まちの不潔さ		
19. 町民や企業の環境への配慮	20. 町民や企業の環境への配慮のなさ		
21. その他（			）

身の回りの自然環境に満足しているかとその理由をたずねたところ、「とても満足」と「満足」を合わせると、全体の82.0%を占めています。「不満」と「とても不満」を合わせた割合は11.7%でした。

理由をみると、「とても満足」または「満足」と回答した人では、「空気のきれいさ」（70.0%）や「森林や里山の緑の多さ」（56.5%）と回答する人が多く半数を超えています。「不満」または「とても不満」と回答した人では、「川や川辺のきたなさ、親しみにくさ」と回答する人が35.1%で最も高い割合を示しています。そのほか「町民や企業の環境への配慮のなさ」（28.4%）や「自然との調和がとれていない農林業」（23.0%）が2割を超えています。

「その他」の記述をみると、「満足」と回答した人の中にも、「害獣対策がなされていない事への不満がある」との声がみられました。害獣対策についての記述は複数からの記述がみられています。そのほか「耕作放棄地が増えた」「廃屋の多さ」などの記述もみられています。

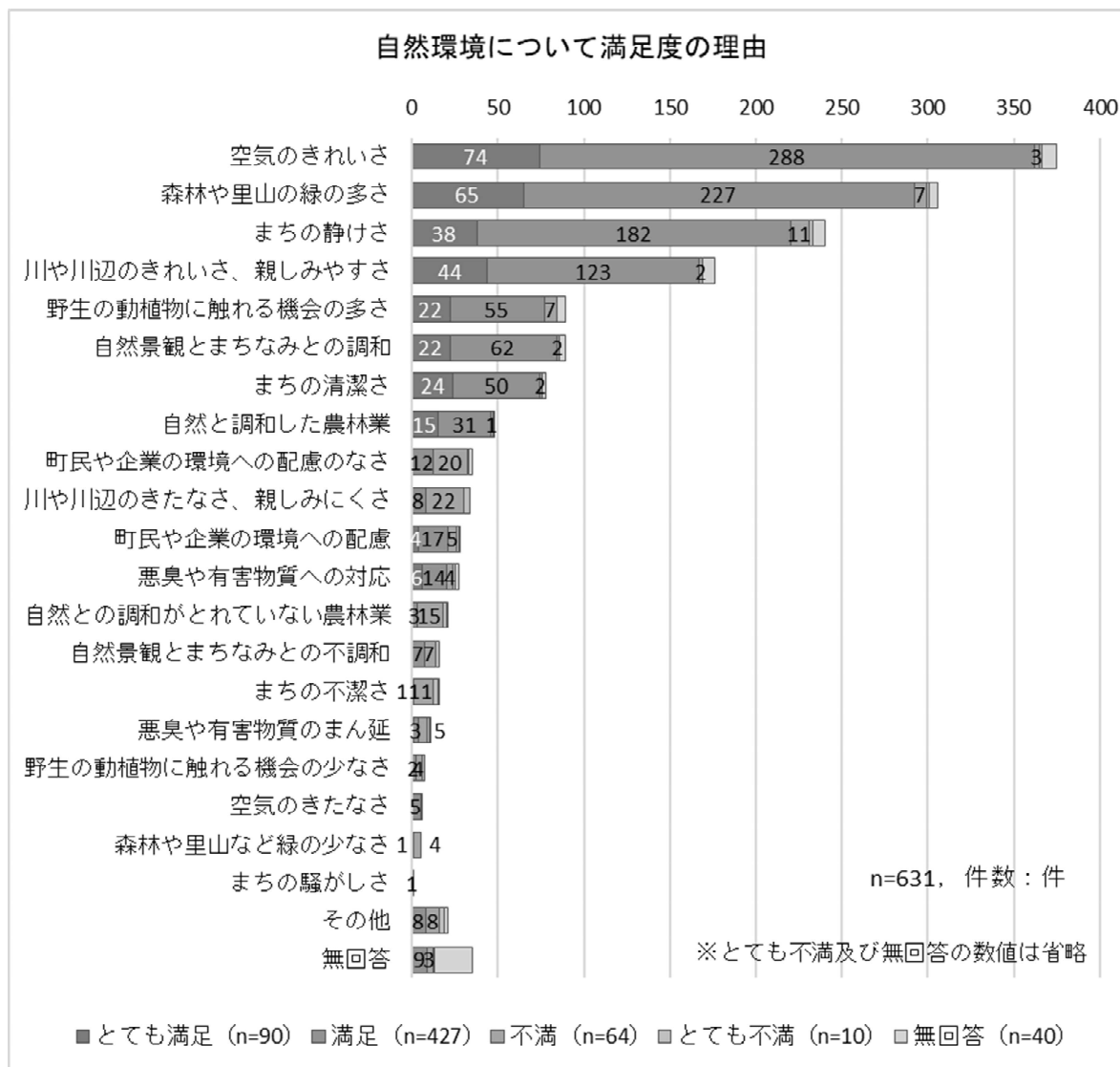
n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
とても満足	90	14.3
満足	427	67.7
不満	64	10.1
とても不満	10	1.6
無回答	40	6.3
計	631	100.0



<理由>

区 分	とても満足 (n=90)		満足 (n=427)		不満 (n=64)		とても不満 (n=10)		無回答 (n=40)		計 (n=631)	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
空気のきれいさ	74	82.2	288	67.4	3	4.7	1	10.0	9	22.5	375	59.4
森林や里山の緑の多さ	65	72.2	227	53.2	7	10.9	2	20.0	5	12.5	306	48.5
まちの静けさ	38	42.2	182	42.6	11	17.2	2	20.0	7	17.5	240	38.0
川や川辺のきれいさ、親しみやすさ	44	48.9	123	28.8	2	3.1	0	0.0	7	17.5	176	27.9
野生の動植物に触れる機会の多さ	22	24.4	55	12.9	7	10.9	0	0.0	5	12.5	89	14.1
自然景観とまちなみとの調和	22	24.4	62	14.5	2	3.1	0	0.0	3	7.5	89	14.1
まちの清潔さ	24	26.7	50	11.7	2	3.1	0	0.0	2	5.0	78	12.4
自然と調和した農林業	15	16.7	31	7.3	1	1.6	0	0.0	1	2.5	48	7.6
町民や企業への環境への配慮のなさ	0	0.0	12	2.8	20	31.3	1	10.0	2	5.0	35	5.5
川や川辺のきたなさ、親しみにくさ	0	0.0	8	1.9	22	34.4	4	40.0	0	0.0	34	5.4
町民や企業への環境への配慮	4	4.4	17	4.0	5	7.8	1	10.0	1	2.5	28	4.4
悪臭や有害物質への対応	6	6.7	14	3.3	4	6.3	1	10.0	2	5.0	27	4.3
自然との調和がとれていない農林業	0	0.0	3	0.7	15	23.4	2	20.0	1	2.5	21	3.3
自然景観とまちなみとの不調和	0	0.0	7	1.6	7	10.9	2	20.0	0	0.0	16	2.5
まちの不潔さ	0	0.0	1	0.2	11	17.2	3	30.0	1	2.5	16	2.5
悪臭や有害物質のまん延	1	1.1	3	0.7	5	7.8	1	10.0	1	2.5	11	1.7
野生の動植物に触れる機会の少なさ	0	0.0	2	0.5	4	6.3	1	10.0	0	0.0	7	1.1
空気のきたなさ	0	0.0	5	1.2	0	0.0	1	10.0	0	0.0	6	1.0
森林や里山など緑の少なさ	1	1.1	0	0.0	4	6.3	0	0.0	0	0.0	5	0.8
まちの騒がしさ	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	1	0.2
その他	0	0.0	8	1.9	8	12.5	3	30.0	2	5.0	21	3.3
無回答	0	0.0	9	2.1	3	4.7	1	10.0	22	55.0	35	5.5

※複数回答



〔その他の記述内容〕

1. とても満足と回答

※その他の記述なし。

2. 満足と回答

- ・もはや原生林、熊が降りてきて道をふさぐ。(30 歳代/男性)
- ・星がきれい。(30 歳代/女性)
- ・害獣対策がなされていない事への不満がある。(40 歳代/男性)
- ・だいたい程良い。(40 歳代/男性)
- ・成長の見込める産業の誘致。(40 歳代/男性)
- ・いのしし、しか、熊が多くなった。獣害が増えた。(40 歳代/男性)
- ・生まれ育った町で積極的な理由は特にありません。(50 歳代/女性)
- ・自然災害の少なさ。(60 歳代/女性)
- ・耕作放棄地が増えた。(70 歳代/女性)

3. 不満と回答

- ・山が多すぎる。(10 歳代/男性)
- ・道路悪い。(20 歳代/男性)
- ・黄色い液体の入ったペットボトルの散乱(国道)。(30 歳代/男性)
- ・耕作放棄地や住居を解体した更地の雑草の多さ、廃屋の多さ。(40 歳代/男性)
- ・野生動物の被害(熊、ハクビシン)。(40 歳代/男性)
- ・野生の動物が多くなりすぎている。(50 歳代/女性)
- ・ブロイラーや牧草にまく屎尿のにおいがする。(50 歳代/女性)
- ・生活道路が悪い。(80 歳代以上/男性)
- ・寒い。(80 歳代以上/男性)

4. とても不満と回答

- ・公共交通機関等の不便さ。(30 歳代/男性)
- ・下水道整備の遅れ、個人負担が高額(トイレ問題)。(60 歳代/女性)
- ・大雨被害。(80 歳代以上/女性)

5. 無回答

- ・田舎町は山ばかりで不便。余計に落ち込む。(50 歳代/女性)

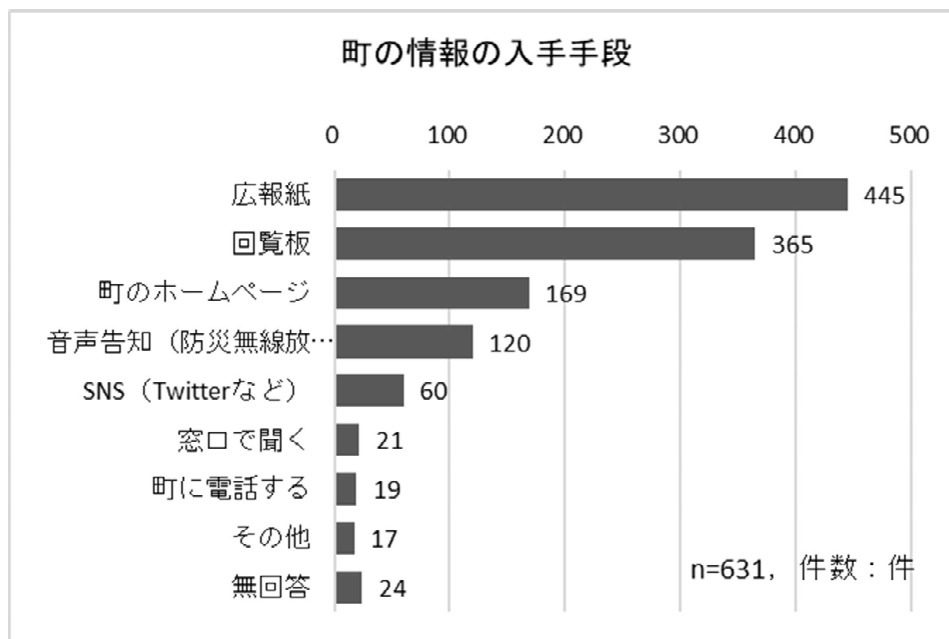
問25 あなたは一戸町役場の情報をどのように得ていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 回覧板 2. 広報紙 3. 町のホームページ 4. SNS（Twitter など） 5. 町に電話する  
6. 窓口で聞く 7. 音声告知（防災無線放送） 8. その他（ ）

町の情報の入手方法については、7割の人が「広報紙」と回答しています。次いで「回覧板」が57.8%、「町のホームページ」が26.8%でした。「その他」の記述からは、「友人から」や「親に聞く」、「職場からの情報」、「民生委員」、「人づて」など、普段関わりのある人との会話の中で情報を得ていることがうかがえました。また、「音声告知、風向きによっては、聞き取りづらい時もある」との記述もみられています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
広報紙	445	70.5
回覧板	365	57.8
町のホームページ	169	26.8
音声告知（防災無線放送）	120	19.0
SNS（Twitterなど）	60	9.5
窓口で聞く	21	3.3
町に電話する	19	3.0
その他	17	2.7
無回答	24	3.8

※複数回答





〔その他の記述内容〕

- 新聞、会話。(10 歳代/男性)
- 特に情報を得ていない。(10 歳代/男性)
- 友人から。(10 歳代/男性)
- 友人との会話。(10 歳代/女性)
- 親に聞く。(10 歳代/女性)
- 職場からの情報。(20 歳代/男性)
- 人づて。(20 歳代/女性)
- 何もみていない。(30 歳代/男性)
- 人づてに聞いている。(30 歳代/女性)
- よく聞こえない。(40 歳代/女性)
- 役場職員からきく。(40 歳代/女性)
- 友人からの情報。(50 歳代/男性)
- 音声告知、風向きによっては聞き取りづらい時もある。(60 歳代/女性)
- 音声告知がとても聞きづらい。(70 歳代/女性)
- コミセンのパンフ。(80 歳代以上/男性)
- 良く聞こえない。(80 歳代以上/女性)
- 民生委員。(80 歳代以上/女性)

問26 あなたが自然環境にやさしい生活のために行っていることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

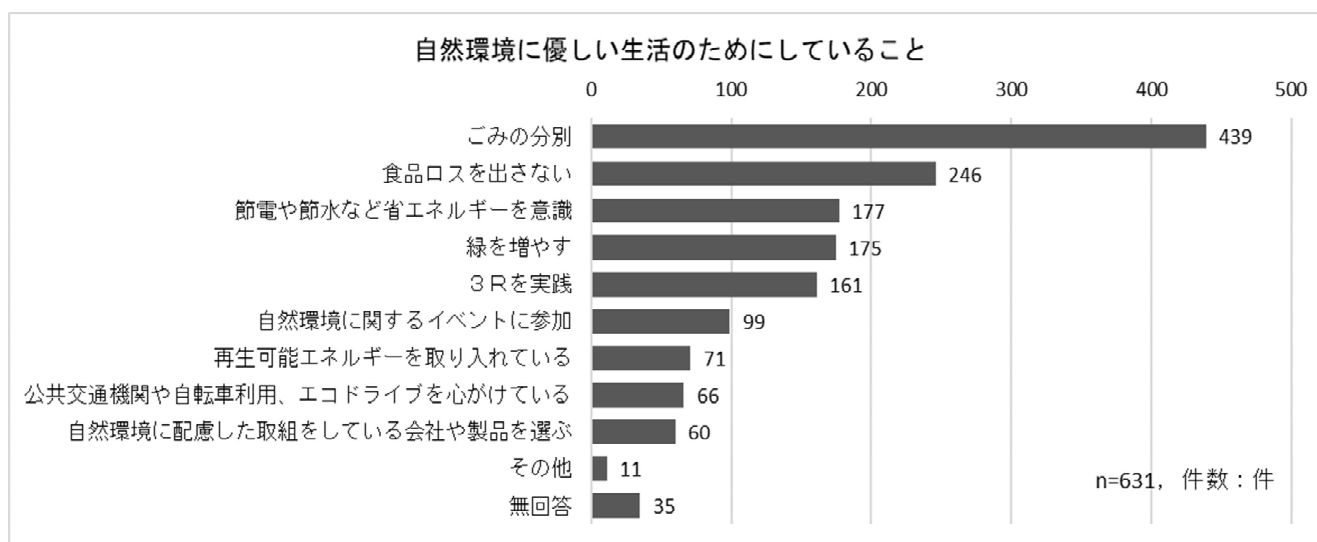
1. 自然環境に関するイベント（地域の清掃や自然体験など）に参加
2. 自然環境に配慮した取組をしている会社や製品を選ぶようにしている
3. 節電や節水、高効率な家電に買いかえるなど省エネルギーを意識している
4. 公共交通機関や自転車を使うなど、車を運転する際はエコドライブを心がけている
5. 再生可能エネルギーを取り入れている（太陽光発電やまきストーブ、電力の購入先切替えなど）
6. ごみの分別をしっかりとっている
7. 3R（ごみの減量・繰り返し使う・リサイクル）を実践している
8. 買いすぎや作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心がけている
9. 庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている
10. その他（ ）

自然環境に優しい生活のために行っていることをたずねたところ、「ごみの分別をしっかりとっている」が69.6%と最も割合が高くなっています。そのほか4割近くで「買いすぎや作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心がけている」と回答しています。

「その他」の記述をみると、「ごみ拾い」や「草取り」をしているとの記述がみられています。「歳も歳なので、やりたくてもできない。省エネとごみの減量くらいしかしていない」との声もありました。ほか、「特にしていない」との回答が4件みられています。

		n=631	
区 分	件数（件）	割合（%）	
ごみの分別をしっかりとっている	439	69.6	
買いすぎや作りすぎをせず、食品ロスを出さないように心がけている	246	39.0	
節電や節水、高効率な家電に買いかえるなど省エネルギーを意識している	177	28.1	
庭などで植物を育てるなど緑を増やすようにしている	175	27.7	
3R（ごみの減量・繰り返し使う・リサイクル）を実践している	161	25.5	
自然環境に関するイベント（地域の清掃や自然体験など）に参加	99	15.7	
再生可能エネルギーを取り入れている（太陽光発電やまきストーブ、電力の購入先切替えなど）	71	11.3	
公共交通機関や自転車を使うなど、車を運転する際はエコドライブを心がけている	66	10.5	
自然環境に配慮した取組をしている会社や製品を選ぶようにしている	60	9.5	
その他	11	1.7	
無回答	35	5.5	

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- ゴミ拾い。(10 歳代/男性)
- 特になし。(10 歳代/女性)
- ごみ拾う。(10 歳代/女性)
- してない。(20 歳代/男性)
- 特になし。(50 歳代/女性)
- プラスチックの回収も行ったら良いのではと思う。(50 歳代/女性)
- 自宅付近の町道、県道の縁石まわり、側溝の草取りをしている。(60 歳代/女性)
- 特になし。(70 歳代/男性)
- 野菜など自分で出来ることはしている周りは山。(70 歳代/女性)
- 歳も歳なのでやりたくても出来ない。省エネとゴミの減量ぐらいしかしていない。(80 歳代以上/男性)

問27 あなたが利用している情報通信機器は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

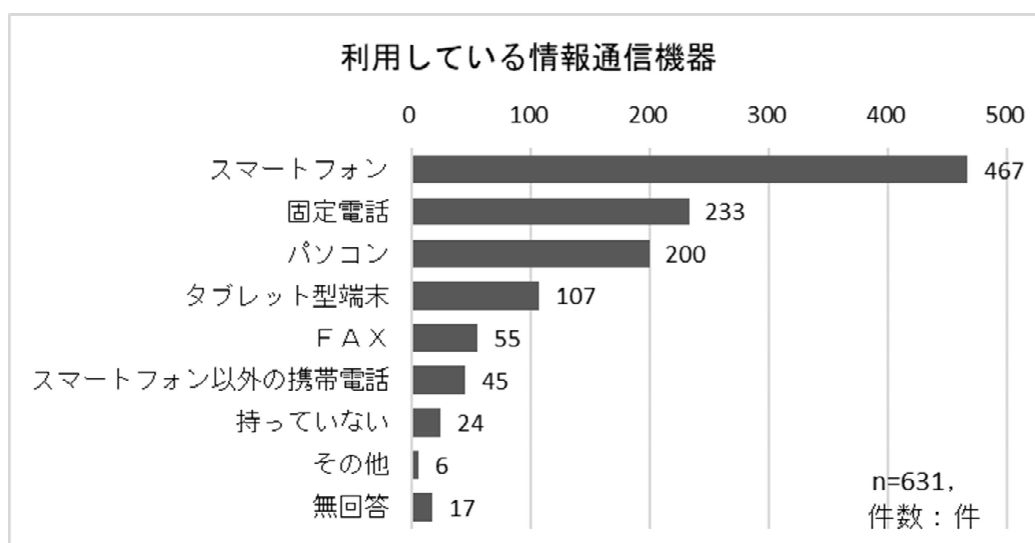
1. 固定電話 2. FAX 3. スマートフォン 4. スマートフォン以外の携帯電話  
5. パソコン 6. タブレット型端末 7. 持っていない 8. その他（ ）

利用している通信機器で、最も多いものは「スマートフォン」で、全体の74.0%でした。次いで「固定電話」の36.9%、「パソコン」の31.7%です。「持っていない」との回答は3.8%でした。

「その他」の記述には、「テレビ」が複数みられています。

n=631		
区 分	件数（件）	割合（％）
スマートフォン	467	74.0
固定電話	233	36.9
パソコン	200	31.7
タブレット型端末	107	17.0
F A X	55	8.7
スマートフォン以外の携帯電話	45	7.1
持っていない	24	3.8
その他	6	1.0
無回答	17	2.7

※複数回答



〔その他の記述内容〕

- ・テレビ。(10歳代/男性)
- ・家庭用ゲーム機。(10歳代/女性)
- ・公衆電話。(10歳代/女性)
- ・なし。(40歳代/女性)
- ・テレビ。(50歳代/男性)
- ・テレビ。(70歳代/男性)

## 9. 自由記述

### 1. あなたの考えを教えてください。

アンケート回収 631 件中、問 28 の自由記述欄に、コメント記入のあった件数は、273 件で、全体の 43.3%を占めています。

居住地ごとにみると、記入率は 35%～46%の範囲内であり、極端なばらつきはみられません。どの地区からも、意見はまんべんなく出されています。

自由記述欄記入率（居住地別）

区 分	アンケート回答者数 (件)	問28記入者数 (件)	問28記入割合 (%)
一戸小学校、一戸南小学校区	352	159	45.2
鳥海小学校区	46	16	34.8
小鳥谷小学校区	78	28	35.9
奥中山小学校区	133	61	45.9
無回答	22	9	40.9
計	631	273	43.3

記述内容ごとに整理をしたところ、34 のキーワード、480 件に整理できました。

抽出したキーワードを、前期基本計画の章ごとに、おおまかに分類すると次表のようになります。

自由記述より抽出キーワードと抽出件数（居住地別）

前期 基本計画	地 区	一戸小／ 一戸南小	鳥海小	小鳥谷小	奥中山小	無回答	計
第 1 章	娯楽	9	1		1	1	12
	教育	4			1		5
	人材育成	4					4
	スポーツ	3					3
第 2 章	移住定住(*1)	8		6	3	2	19
	地域交流	10			1		11
	多様性(*2)	6			3		9
	公共施設	4		1	2	1	8
	町民意見	7				1	8
	人口減少	7					7
	集いの場	2	1	1	1	1	6
	バリアフリー	2					2
第 3 章	産業振興(*3)	26	4	2	14		47
	買い物	13		4	3	3	23
	雇用創出	12	2	1	3		17
	観光	8	1	2	5		16
	道の駅	6		2	3		11
	商店街（駐車場）	1		1			2
	地域ブランド	1		1			2
第 4 章	御所野遺跡	9			2		11
	文化事業（伝統文化）	3		1			4
第 5 章	子育て(*4)	23	1	2	9	1	36
	医療保健福祉（救急医療）	6	2	3	2		13
第 6 章	環境(*5)	18	3	2	9		32
	情報発信	18	1		8	1	28
	空き家・空き店舗	18	1	1	3		23
	移動手段	8		5	9		22
	防犯防災（防災無線／災害）	12		1	1	2	16
	駅周辺	8	1		2		11
	景観（町並み）	5	2	1	2		10
その他	役場職員	3	1				4
	町のイメージ	2	1				3
	その他	19	4	6	8	3	40
	アンケートについて	5	1	3	5	1	15
計		290	27	46	100	17	480

（\*1）関係人口／交流人口／人口増加／若者などのワード含む。

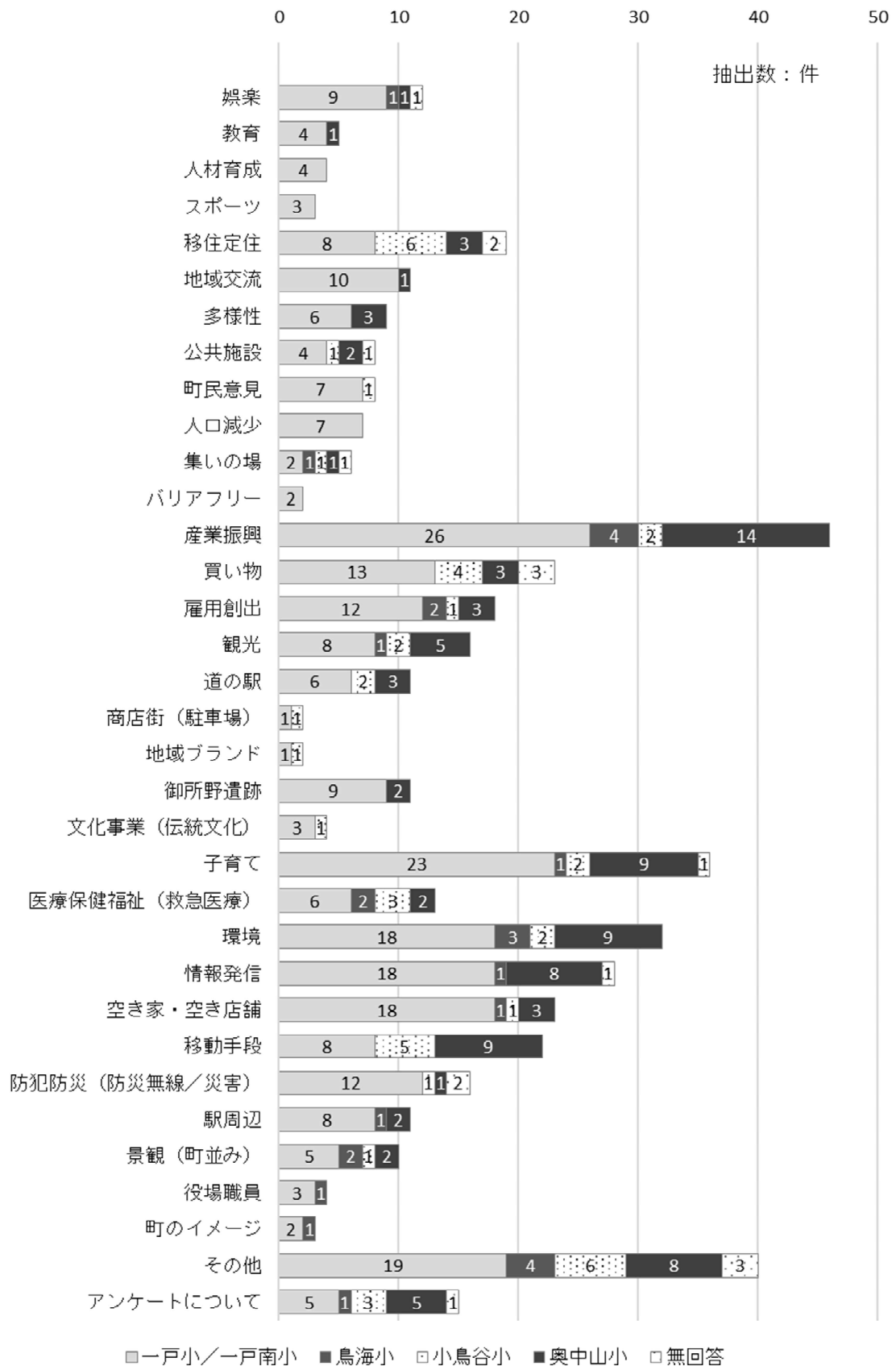
（\*2）外国人／障がい者／子育て／男女平等／LGBT などのワード含む。

（\*3）農林畜産業／商品開発／企業誘致／起業支援／地産地消／物流などのワード含む。

（\*4）子育て支援／通学支援／遊び場などのワード含む。

（\*5）自然／樹木／道路／資源／バイオマス／衛生／駐車場／街灯などのワード含む。

自由記述キーワード地区別抽出件数



## 自由記述内容（キーワード毎）

※各項目、年代別順に表記しています（10 歳代男性、女性、20 歳代男性、女性、…）。

### キーワード：教育

- ・頭をよくしてください（金などで）。※教育に投資してほしい。（10 歳代/男性）
- ・中学校の検定費用負担は、本当に素晴らしいと思います。更に、「全員に1回分は負担」から、少し派生して「やりたい人に何回でも」の方がより活用しやすいかなとも思いました。この場合、回数制限を設けても良いかと思います。（10 歳代/女性）
- ・今後期待することは、幼い子供がいるので教育の充実。（40 歳代/女性）
- ・町立の小中学校の今後について奥中山地区は小学校と、中学校を一つにして小中一貫校とし、設備、資源を集約化し、効率的に運営するべきと考える。その上で通学にはスクールバスでの通学。（50 歳代/男性）

### キーワード：娯楽

- ・娯楽を増やしてほしい。（10 歳代/男性）
- ・ショッピングモールや娯楽施設など設置したほうが他の所から来た人も困らない。（10 歳代/男性）
- ・レジャー宿泊施設がない。（10 歳代/男性）
- ・イベントを増やして欲しい。（10 歳代/男性）
- ・大型商業施設を作る（食品の買物以外にも利用できるような施設、若者が楽しめるような施設）。（10 歳代/男性）
- ・遊び場を増やす。（10 歳代/女性）
- ・若い人が遊べる場所をつくる。（10 歳代/女性）
- ・自由活動する場の少なさ、休憩スペース、遊ぶ場所が無い、運動公園の遠さ、自動車移動しか出来ない。（10 歳代/女性）
- ・住みやすい町なのでもう少し娯楽施設が増えてほしい。（20 歳代/女性）
- ・ショッピングセンターに子供が楽しめるような場所がほしい。ゲーム機じゃなくて室内遊具とかは置けないのだろうか？奥中山の子供の森は、冬は道がすべるし雪が多いから怖い。除雪はしているけどすべるのでコンクリートにヒーターとかつけれないだろうか？（30 歳代/女性）
- ・盛岡市みたく遊ぶ場所がない。たとえば屋内型大型娯楽施設。（40 歳代/男性）
- ・一戸、二戸、九戸、軽米あたりは岩手県でも北の外れで、レジャー施設等もあまりない。（40 歳代/女性）

### キーワード：人材育成

- ・子供達や若い人に支援したりお金をかけたりしないと、一戸町は益々衰退していくと思う。せっかく世界遺産登録になっても、町自体が活性化しないと次世代を担う人材も他に流出していく一方です。（10 歳代/男性）
- ・今の子ども達は、将来の夢やなりたい職業が見つからないと悩んでいると思います。その様な子ども達のために、色々な職業を紹介する機会をたくさん造るべきだと思います。その中で一戸町の職業を紹介していくことで、町に若者が残ることにつながると思います。（10 歳代/男性）
- ・行政に頼らない団体、組織の育成。（30 歳代/男性）



- ・将来を担う人材育成について。教育ならば教育、スポーツならばスポーツ、一戸町としての方針を示し長期スパンで実行してもらいたい。方針が不明確、実効成果も不透明。(50 歳代/男性)

#### キーワード：スポーツ

- ・スポーツにふれあう機会を増やす。スポーツの大会か観戦など。プロの大会か試合を増やす。(10 歳代/男性)
- ・冬のスキー場をもっと子供達に使ってもらえるように学校との繋がりを増やしてスキー教室の日数を多くしてほしい。(30 歳代/女性)
- ・今年 20 年ぶりに奥中山高原スキー場に行ったらすごくよかったので、県内外 60 歳以上位から安く利用できたらいいと思います。(70 歳代/無回答)

#### キーワード：移住定住

- ・もっと多くの人に住んでほしい。(10 歳代/男性)
- ・移住者が増やせるような取り組みをしてほしい。(10 歳代/男性)
- ・一戸町で子育てをしたくて転居(二戸市から)したのですが、なかなか「アパート」が見つからず苦労しました。子育て向けの『新しいアパート』などを増やしていただけると、もっと移住する人が増えると思います(実際に私の周りでもアパート探しに苦労している友人がおりました)。(20 歳代/女性)
- ・移住が難しい。仕事がない。どうかした方がいいと思いました。(20 歳代/女性)
- ・地元を離れる人にふるさと納税を知ってもらう。私の友人でも一戸への愛着は強いが仕事のために外で働く人も多い。離れてからも地元に貢献したいという人は多いので、中学高校のうちから知ってもらえるよう制度の仕組みなど学べる環境作りをする。学校へ出前講義？(20 歳代/女性)
- ・子育てに力を入れていて良い、だけど…。町外の人でも一戸に住みたいと話すが、アパートなど住むところがなく移住できない状態。また、アパートの情報もどうやって得たらいいのか不明。友だちに紹介できないのもったいないと思う。(30 歳代/女性)
- ・Uターンの方の仕事支援はさらに力を入れてよいと思う。(30 歳代/女性)
- ・人口が増えないことには、町として成り立たないので、移住定住を推進してもらいたいです。町営住宅を整備したところで、所詮「貸家」なため、転出してしまうことがあると思います。住宅を建てさせることが定住の鍵になると思います。資材などが高騰し、住宅が建てにくくなる時代なので、町有地を格安で放出し、住宅を建てさせ定住する人の負担を減らせば、人口が少しは増えるかと思います。(40 歳代/男性)
- ・人口を増やすことに力を入れれば。(50 歳代/男性)
- ・大学、高校などの合宿の誘致ための施設の整備。(60 歳代/男性)
- ・若い人が住みたい町。(60 歳代/男性)
- ・よそで定年になった人がまた故郷へ帰りたい町。(60 歳代/男性)
- ・将来、一戸に定住するかはわかりませんが、若い人たち(小、中、高)に支援をし、楽しく活気のある町づくりにしていただきたい。そうすることで、こちらも元気になり楽しく暮らしていけると思う。(60 歳代/男性)
- ・親の介護の為にUターンしています。この町に生まれ育ち懐かしき場所に出かけるなどして過ごしています。一戸町にはとても良い物がたくさんあると思います。(60 歳代/女性)
- ・町の力をつけるには過疎化させない事、人口を減らさないこと。増やす事だと思いますが子どもたちに

この町に残れと言っても私自身そうであったように、都会に憧れることはどうしようもありません。それならば、他者を呼びしかないわけですが、大人の農業、林業、酪農を目的とした長期間のホームステイ、自然体験など町をあげての事業にしてはどうでしょうか。休日にまわりの観光地を案内できるホームステイ先があれば、宿泊、飲食の施設を新設しなくても自然を見、食し、体験することが一度にできます。ホームステイ先を探すのが難しいようであれば空き家の利用も一つの方法です。子供ではない大人であれば移住の選択ができます。観光地のみにせず、単なる空の様子でさえ都会にはないものがある。この素晴らしい自然の町に誰かが永住したいと思ってくれると思います。せっかく整備した世界遺産を絶やさない為にも良い策があればと思っています。(60 歳代/女性)

- ・過疎化、子供減少、閉鎖的、保守的な感じからの脱却（農業後継者がいない等）のため、他県からの移転移住を促進し（目的を持った人）新しい風（考え方）が入ることにより、多方面に良い影響が出ることを想像します。(80 歳代以上/男性)
- ・年々人が少なくなっておりさびしく感じます。とにかく人が多くないといけません。移住定住策が大事かと思っています。(80 歳代以上/女性)
- ・結婚できない若者が増えています。もっと今以上にアイデアを出して仲良くさせる方法を考え出して下さい。(80 歳代以上/女性)
- ・婚活の場を提供する（都会から募集する）。(80 歳代以上/無回答)

#### キーワード：人口減少

- ・もっとこの町に住みたいと思わせて欲しい。このままではきっと人口がどんどん減っていくことになると思う。少子高齢化も、確かに原因の一つではあるが何も無いというのも理由の一つではないだろうか。(10 歳代/男性)
- ・人口の減少、人口の半分が高齢者の2点の対策を第一に。(10 歳代/男性)
- ・とにかく人口減少をなくしたい。そのために店の充実、働ける場の充実、住みやすい環境作りを徹底してほしい。小さいところから、工夫して人口減少を防ぎたい。大好きなまちだからこそ残したいし思い出の詰まったまちをなくしたくない。(10 歳代/女性)
- ・若者の人口が減少している。若者向けの施設などを増やしてもいいと思う。(20 歳代/女性)
- ・人口減少するのは、仕方ない事だと考える。その中でも、やらなければならない事が負担となって、その人達にのりかかっていく現実の中でも、支援がやはりなければ苦しい所だと思う。地区内の草刈りにしても、町道分には油を支給したり、メーター分の日当を出したりするなどの支援の確立など。(30 歳代/女性)
- ・一戸町の人口がどんどん減っていることにとても不安を感じます。町おこし協力隊の方々を受け入れての事業、子育て支援などの事業は充実していると思いますがその方々は一戸に移住する人たちなのでしょうか？町外、県外からの受け入れも大事だと思いますが、この町で生まれ育った子供たちが戻ってこれるような町になって欲しいと思います。(50 歳代/女性)
- ・人口減少が問題と思われる。人口が減る分増やす方法を考える。他の県がしている、例えば家を建てて20年住んでくれたらただにするとか。(60 歳代/男性)

#### キーワード：公共施設

- ・公園などの無料開放している施設を増やしてほしい（作るなら奥中山付近）。(10 歳代/男性)
- ・公園の整備。(10 歳代/女性)

- ・田舎なので子ども達は特に外で遊ぶ子が多いので公園の充実や、奥中山温泉近くの公園があるけど、古くなって壊れていたり、遊ぶのが限られていたりするので早く直してほしいです。(20 歳代/女性)
- ・高齢者に対する対応はすでに十分。子どもたちの遊ぶ公園の整備をしてほしい。(特に水場！)あと根本的に公園が少ない。小さい子(保育園児)が遊べるような遊具が少ないので困る。あと、日陰がないので夏公園で遊ぶのは辛いのでどうにかしてほしい。(30 歳代/女性)
- ・公園に屋根付きの休憩所を増やして欲しい。(30 歳代/女性)
- ・一般的に図書館は自習スペースを提供するものです。会議室を自習スペースにしているようですが、何回か見に行きましたが利用しているところは見えていません。学生は“図書館内”で自習したいのではないのでしょうか。廊下の机で自習する学生を見てかなしくなりました。ぜひ自習を図書館内でできるようにして下さい。この町の将来のためには子どもの学力向上が必須です。(40 歳代/男性)
- ・運動公園が町外れにあるため、すぐ立ち入ることができない。町内にあったら用事や年寄りなども行きやすく、運動しやすくなる。あの運動公園は、スーパーキッズや運動を得意とする人しか立ち入ることができない場となっている。散歩すらできない運動場。町内にいるから活用できない。(40 歳代/女性)
- ・一戸病院近くの公園に良く子どもの姿を見る。環境を整備して充実させたら良いのではないかと思う。(50 歳代/女性)

#### キーワード：多様性

- ・外国の方にも不自由なくいられる環境。(10 歳代/男性)
- ・男女平等。(10 歳代/男性)
- ・障がいを持った方のスポーツをする場がないので増やして欲しい。(20 歳代/男性)
- ・障がい者や精神疾患に対して知る機会があったら良いと思う。(20 歳代/女性)
- ・田舎特有の偏見や差別などは地域性という言葉では片付けられません。私たちの世代だけでなく親世代から価値観を変えるのはとても難しいことだと思います。これからの子どもたちにはもっと広い視野で物事を考える力をつけてほしいです。そのためにはもっと県外の普通、海外の普通をみせる場を設けても良いのかもしれません。子どもたちがいつか旅だっても、帰ってきたときにはもっと出来る町になりますように。(20 歳代/女性)
- ・夫婦共働き核家族世帯が多くなっている現代、病児や都合があって学校など行けない子供を見てくれる施設又は職場が増えてくれることを願います。(30 歳代/女性)
- ・LGBTQ や発達障がい者にも配慮している町だと私はとても良い印象を受けます。(40 歳代/女性)
- ・生活保護受給者や障がい者には、とても優しい町だと思います。(40 歳代/女性)
- ・借家住まいの人たちを「よそ者」と差別したり、方言がわからないからと馬鹿にしたりしている人たちもいます。皆が一戸生まれ岩手育ちでは無いため、そういう理解、優しさが必要だと思います。(50 歳代/女性)

#### キーワード：地域交流

- ・様々な年齢の人との交流を増やす。(10 歳代/男性)
- ・地域でのあいさつなどをして、地域の人との交流を深める。(10 歳代/男性)
- ・高齢者と若者や子供、障がい者のふれあいの場を作る。(10 歳代/女性)
- ・地域の人との交流の場所を増やす。(10 歳代/女性)
- ・町民が集い愉しめる場を増やして欲しい。(10 歳代/女性)

- ・若者が活躍できる場の提供（一戸祭りなど率先して参加したいと思える行事）。（20 歳代/女性）
- ・紫波町のオガール、盛岡の木伏等のコミュニティ施設があると子どもからお年寄りまで愉しめると思う。（50 歳代/男性）
- ・祭りなどの行事があることは良いことだと思うが地元の人だけ、又は長く携わっている人だけで盛り上がっているような気がします。もっと自由に参加できるようにしてほしい。半強制的で全く楽しくないです。花作りに参加しろとか、祭りに参加してもよそ物は知らないふりするとかやめてほしいです。（50 歳代/女性）
- ・日和 cafe、子ども食堂、手仕事市、不来方高校生のコンサート等は本当に良い取り組みであると思う。（50 歳代/女性）
- ・若い人たち 20 代〜の交流の場（スポーツ、レクリエーション）など話し合う場がいっぱいある町。若い人たち 50 代〜の社会活動の参加に期待したいです。（60 歳代/女性）
- ・年をとると町内会に邪魔にされいじめのことが頻回に出て住みづらく、外に出かけるのが少なく、人間と会ったり言葉をかわしたりすることがなくなる。外に出るときは病院だけ。町内会とはその町内によって異なるのか、町内会費は私にとって高いと思って払っている。消防の寄付、お金を集めるのは忘れず必ず来る。これも仕方なく払う。今年払うのが高くなっていく気がする。良いことが無い。大雨、地震、おおきな大雪、だれも言葉をもらうことはなし。自分でできるところをあけておかなくてはならない。どこに避難所があるかも知らない。（80 歳代以上/無回答）

#### キーワード：町民意見

- ・町民の要望に応えてほしい。（10 歳代/女性）
- ・ほとんどの町づくりや、それに関する工事等が遅すぎる。町の未来を考えるべき組織が高齢すぎる。現状では 40 代以下の意見や考え等、若い意識が町の未来に反映していないと思う。（30 歳代/女性）
- ・町民の意見が気軽に言えるツールが欲しい。（30 歳代/女性）
- ・重要案件や大規模投資について、町民の意見を必ず聴くよう、条例でプログラム化、システム化するべきと考えます。（40 歳代/男性）
- ・もっと町民の意見、声を聞いてくれる場を設けてもらいたい。役場との距離を縮め相談しやすい環境作り。若い人たちが何かアクション等を提案した際の相談を町で受けてくれる場所。（40 歳代/男性）
- ・意見があってもどこに言えばいいのか不明。（40 歳代/女性）
- ・町民の意見や声を聞く機会がさらに身近に増えるといいと思います。（40 歳代/女性）
- ・どうすれば良いのかわかりません。が町民の事を思ってよりよい町づくりを。（60 歳代/女性）

#### キーワード：集いの場

- ・子どもたちが集まれる場所を作る。（10 歳代/男性）
- ・奥中山に人が集まって何か出来る場所がない。運動をもっとさせる。体験型の何かを増やす。（10 歳代/男性）
- ・若者が集う場所が少ない。（10 歳代/女性）
- ・学生が勉強したり、遊んだりする所を増やしてほしい。（10 歳代/女性）
- ・ショッピングセンターがさみしく、人が集まる場所が無くつまらない。（40 歳代/男性）
- ・お年寄りが集える場を現在以上に充実させたら良いのではないと思う。（50 歳代/女性）

## キーワード：バリアフリー

- ・もう少しバリアフリーを増やす。(10 歳代/女性)
- ・駅のホームに行くまでの階段が高齢者や障がい者には大変だと思う。(10 歳代/女性)

## キーワード：買い物

- ・100 円ショップがほしい、テイクアウト弁当店が欲しい、ファストフード店がほしい、いろいろな物が揃っている店。(10 歳代/女性)
- ・買い物がしやすくなるような大きめのショッピングセンターなどの店。(10 歳代/女性)
- ・今の店には高齢者向けの服しかないから若者向けの服も売ると二戸まで行かなくてよくて、少し買い物が楽になると思います。(10 歳代/女性)
- ・店を増やして欲しい。(10 歳代/女性)
- ・コンビニが少ない、飲食できる所が少ない。(10 歳代/女性)
- ・より多いと考えられる高齢者の生活のしやすさを求めるのがより多くの町民の幸福につながると思います。現役階ではろうじて産業施設はありますが降雨後町内で買い物ができなくなるのではないかと不安に感じます。その不安が軽減されたいと思います。(20 歳代/女性)
- ・子どもの服などを買うのに二戸まで行かなければいけないのが不便。前は町内でも売っていたがなくなってしまい、子育て支援は充実しているけど買い物が不便だなと感じる。ショッピングセンターもテナントがほとんどなくなってしまい、おもちゃ売り場もなくなった。子どもの楽しみがなくなってしまったと感じる。コロナ禍であまり遠くに行けないので近くに買い物できる場所がないのが少し困る。(30 歳代/女性)
- ・買い物をしに出かけたが、お店にないとなれば隣町に行ったりしなければならない事が苦になる。ショッピング施設があるのに、中には空き店ばかりの状態はつらい所があるのはなんとかしてほしい。(30 歳代/女性)
- ・10 代 20 代が着るような、買うような服の店が無いこと。たとえばファストファッションの店。(40 歳代/男性)
- ・町外のホームセンターの様に物の品揃えがあれば年寄りの人も買い物が便利になるし、10 代 20 代が大人になったときに一戸町に住みやすく、便利さがあれば中学校、高校、幼稚園も維持できるようになると思います。(40 歳代/男性)
- ・ショッピングなどできる場所を増やす。(40 歳代/男性)
- ・一戸町は若い人達が買い物しづらい。せっかくショッピングセンターがあるのだからもっといろいろな人が入りやすい店を作って欲しい(たとえば 100 円ショップ etc)。たぶんみんな一戸の店に魅力が無いので、二戸、八戸、盛岡に買い物に行くのではないかと思います。(40 歳代/女性)
- ・遠方からお客様が来たときの飲食店、宿など又テイクアウトもそうですが、出前してもらえるお店が必要。(40 歳代/女性)
- ・二戸には 100 円ショップがたくさんありますが一戸にも置いてほしい。衣服を買う場所もなく困っています。(40 歳代/女性)
- ・歩いて買い物できるお店がなくて不便です。昔のように町内に小さなお店があればいいと思います。(50 歳代/男性)
- ・高齢者がもっと自由に買い物ができるように店を増やすとか移動販売等考えるべき。(50 歳代/女性)
- ・一戸町にはワクワクして行きたくなるような店もない。最近二戸ではカフェがたくさんできはじめて若

い人もよく利用しているようだ。おしゃれなカフェつくってください。御所野にこだわりすぎのカフェでは、ちょっと、ねえ。(50 歳代/女性)

- 買い物をする所が少ない。ショッピングセンターを充実させてほしい。(60 歳代/男性)
- 買い物に行けばあちらこちらの暗がり、町も元気がありません。(60 歳代/女性)
- 町内での商店があまりにも売店がないので買い物が大変ですね。昔のように商店少しでもあることに希望します。(70 歳代/女性)
- 商店が少なくあるいは、物によってはそういう店なく二戸まで行かないといけないこともある。いまさら商店と言えないのでよくわかりません。(70 歳代/女性)
- 町内で買物をしてもらう工夫(プレミアム商品券等)。町外、ネットではなく一戸で買ってもらえるような店があれば良い。(80 歳代以上/男性)
- スーパーや日用品などを買えるお店もあるところにはたくさんある。ないところには全くないように感じます。(無回答/女性)

#### キーワード：観光

- 観光客のために宿やレストランを作ったほうがいいと思う。(10 歳代/男性)
- もう少し観光や店を増やせば観光客が来ると思う。(10 歳代/男性)
- 遠出する時の目的地となるような施設。(10 歳代/女性)
- 一戸町の中に宿泊施設を設ける。(20 歳代/男性)
- 一戸町に宿泊できる場所が欲しい。(20 歳代/女性)
- 有名な都会の観光地などと張り合うより大自然の、ど田舎の良さを最大限引き出した方がよいのではないと思う。例として、デジタルデトックスで自然の中で過ごすイベント、山を使って巨大なアスレチックを作る。川を使ってSUPとか川下り、釣りとか。(20 歳代/女性)
- 一戸に遊びに来て泊まる場所がそもそもないことが他に流れる原因になっていると思う。(30 歳代/女性)
- 宿泊施設がない。(40 歳代/男性)
- 七時雨山のように一戸町でもパラグライダーできるようになると観光客が増える気がする。(40 歳代/男性)
- 一戸町に観光に来て食べる場所がないとよく耳にします。軽い食事ができるような場所、小さい所でも良いと思います。あとと便利だと思います。(40 歳代/無回答)
- 観光に力を入れるならまた来たいと思う様に、他の町村とも連携してツアーで回るとか、考えた方がよいと思う。はっきりいって縄文公園には一回いけばまた行きたいと思わない。(50 歳代/男性)
- 奥中山高原スキー場のホテルを建設し、大型リゾート開発を目指す。スキー場、温泉、子どもの森、釣り堀り。現在、プラスとしてマウンテンバイクのコース、スポーツ施設(サッカー場、野球場、プール etc)、オートキャンプ場。(50 歳代/男性)
- ここでしか買えないお土産があるといいと思います。(50 歳代/女性)
- 思い切って、中山の温泉を星野リゾートくらいに泊まりたい！食べたい！遊びたいと思うような場所つくってもらいたいです。自慢できるくらいに。雇用できるし。(50 歳代/女性)
- 世界遺産にもなったこの町を私たち町民だけのものにせず、皆に知ってもらいたいと思うのですが、呼び込むだけの町力がないことをとても残念に思います。名所に付随する観光施設(宿泊、飲食、子供の遊び場など)がないこと、それを作ったところで年間を通して維持できるか。問題は多くあります。(60

歳代/女性)

- ・観光誘致（お金を一戸に落としてもらう仕組み作り）。（80 歳代以上/男性）

#### キーワード：雇用創出

- ・雇用機会の創出。（10 歳代/男性）
- ・働く場所をもっと増やす。（10 歳代/女性）
- ・働く場を増やすことで、地域で働く人を増やす。（10 歳代/女性）
- ・高校卒業後、一戸町を出て行く人が多いので、そこを引き留められるような職場や学び場を増やしたりなどといった施策を行った方が良いと思う。（20 歳代/男性）
- ・私の同級生は 28 人いましたが、今地元に残っているのは 5 人くらいです。町には働く場所が無く、みんな盛岡か県外に行っています。地元に残っている友達の話聞いても労働環境はあまり良いとは言えません。働く場所を増やし、賃金、福利厚生をちゃんとしなければ、せっかく子供を育成しても町から出て行ってしまいます。（20 歳代/男性）
- ・若い人が働けるような施設がほしい。老人がほとんどの町なので若い人が働いて住み続ける町になってほしい。（30 歳代/男性）
- ・働く場所、給料を高くして欲しい。（30 歳代/男性）
- ・町内で働く場所がない。求人を見てもほとんどない。子供が大人になった時、地元に残ってとは言えない。（30 歳代/女性）
- ・地元民以外（県外や町外）からも働きたいと来てくれるような求人があれば良いと思う。（30 歳代/女性）
- ・将来今の子供達が一人でも一戸町に住み続けたいと思ってもらえるように、充実した施設や住みやすい（働きやすい）職場が増えることが大切だと思います。（30 歳代/女性）
- ・公務員以外の専門職（保育士・医療関係者等）の賃金を上げることや、人材を増やすためにもう少し大切にしてもらいたいし雇える環境を整えてもらいたい。（40 歳代/男性）
- ・一戸町に仕事が無い。（50 歳代/男性）
- ・働ける場所を増やして欲しい。高齢者世帯が増え、地元に戻りたくても働く場所が無い。戻れない方もいる。（50 歳代/女性）
- ・仕事がない。（60 歳代/男性）
- ・会社、仕事場を増やす。（60 歳代/無回答）
- ・若者の働く場の確保。（80 歳代以上/男性）
- ・若い人が働く職場作り。（80 歳代以上/無回答）
- ・人口が減る一方なので若い人たちに集まってもらえる場所を造ること（生活していける仕事）。（80 歳代以上/無回答）

#### キーワード：産業振興

〔農林業畜産業〕

- ・奥中山は農業が盛んなので、農業についての国や県の研究所を作ってほしい。働く人が増える。（10 歳代/女性）
- ・農業従事者の高齢化によって耕作放棄地となった田畑の有効活用、新規農業従事者への仲介、斡旋。（20 歳代/男性）

- まきの販売をしてほしい。(40 歳代/男性)
- 奥中山地区に力を入れる。発展させる。奥中山地区に家を増やす。住民を増やす。一戸中心地は農作物が作れない。畜産業も無理。場所が半端、気温も半端。奥中山地区は土地に余裕がある。温暖化もあり、作物が育つようになったので開発した方がいいと思います。(40 歳代/男性)
- コロナ禍や、ロシアの戦争によって農業は大変です。補助金の交付をしていただき、ありがたく思っております。これからも、後継者が育っていける魅力のある一戸町になるようにお願いします。(40 歳代/男性)
- 一次産業の活性化。(40 歳代/男性)
- 一次産業でも収入の増収。(40 歳代/女性)
- 休耕農地が増えているにもかかわらず、農業委員会が運用の許可を出さない為、転売できない。年寄りしかいないのにまだ誰かに貸すとか訳の分からないことばかり言っている。だからやがてどうにもなくなる。(50 歳代/男性)
- 町が窓口となり休耕地を家庭菜園、農地として利用できる様にする。(50 歳代/女性)
- 1.農業対策として、法人化し、大型化を促進する。(田畑の放棄地を町が売買の仲介をして、大型のうちに整備する。)
- 2.雑木伐採後漆の木植林(雑木伐採後植林していない為、大雨の時洪水が発生している又日本製漆が不足している為、建物などの修復工事ができない)。(70 歳代/男性)

〔企業誘致／起業支援／商品開発／物流／地産地消〕

- 将来一戸町にいたくても働く企業もなく企業を立ち上げて利用する町民が少ないと思う。(10 歳代/男性)
- 商業施設の充実(生活に必要なものを揃えられる店など)。(10 歳代/男性)
- 賃金UP。(10 歳代/男性)
- とりあえず大型商業施設を建てる。(10 歳代/男性)
- 店と店の距離が離れすぎている。(10 歳代/男性)
- 大規模のショッピングモールをつくる。(10 歳代/男性)
- 地域の店の活性化。(10 歳代/男性)
- 商業施設の増加。(10 歳代/女性)
- 飲食店のなさでシーンとしすぎている。(20 歳代/男性)
- 企業誘致し、若者が働きやすい環境をつくり、定住を目指す。(20 歳代/女性)
- 商店街を活性化。(20 歳代/女性)
- ショッピングセンターを充実してほしい。(20 歳代/女性)
- ショッピングセンターに新たなテナントを入れて欲しい。(30 歳代/男性)
- 商店街、ショッピングセンター内の活性化、閉店した食堂のメニューを復活できないものか(30 歳代/男性)
- 企業誘致、神奈川県大和市の図書館シリウスのような日本で一番といえる何かを建てる。(30 歳代/男性)
- 働く場所が少なすぎる。もっと企業誘致をして欲しい。(30 歳代/男性)
- 「きみプリン」をずっと前に食べたことがある。開発段階だったと思うがとてもおいしかった。以後姿を見ないので残念。(30 歳代/女性)



- ・ショッピングセンターに早く新しい店舗が入ってくれればと思います。買い物ができる場所がなくなり不便なので。よろしくお願いします。(30 歳代/女性)
- ・飲食店が少ない。(40 歳代/男性)
- ・成長の見込める産業の誘致。(40 歳代/男性)
- ・企業の誘致、雇用の充実で若者の定住。(40 歳代/男性)
- ・一戸商店街を復活させてはどうか。そして商店街に駐車場を整備して町を利用できるようにして欲しい(市日も駐車場がないのでたまに行くのをやめてしまう)。本屋も服屋(特に若者向け)もなければ一戸町にいたいと思わない。実際私は成人の時はそう思って一戸を出たことがある。(40 歳代/男性)
- ・地産地消をする取り組み。(40 歳代/男性)
- ・オンラインを使用した誘致活動の支援や応援。(40 歳代/女性)
- ・ずっと気になっているのは、ショッピングセンターの中のお店が次々と閉店し、今ではスーパーとホームセンターで持っているようなもの。なぜあんなにガラガラになってしまったのか。これからまた新しい店がにぎわいをみせることがあるのかとても関心が高い。ファストフード店など一戸町にはないので是非入ってほしいと思うが町として誘致したりはできないのか。介護施設が多く若者の就職先といえはあまり選択肢もないように感じる。(40 歳代/女性)
- ・IC の近くであるため物流機構の構築。(40 歳代/無回答)
- ・一次産業は物を生産するだけではなく、二次、三次製品と加工して、ブランドとして売り出さないと長く続かないと思う。いずれこれからの人が収入で生活出来るような場所がないと給料安すぎでいたいと思わないはず。(50 歳代/男性)
- ・地場産業の法人化、農地山林等、資源の集約化、民間より人材の招集、民間企業との提携タイアップ。(50 歳代/男性)
- ・起業に対する補助金を充実させてほしい。(50 歳代/男性)
- ・卒業後、町からの人口流出を減らすために企業誘致する。(50 歳代/女性)
- ・ショッピングセンターについて。若者が好む店舗(衣類・ドーナッツ・100円ショップ等)が有ったら良いと思う。(50 歳代/女性)
- ・二戸の「ふれあい」の様な産直が行えたら良いのではないかと思います。新しい産直を作るのではなく現在有る資源を官民共に協力して利用使用したら良いのではないかと思います。(50 歳代/女性)
- ・老人、若者の人口バランスをとること企業誘致が望ましい。(70 歳代/女性)
- ・企業の誘致。(70 歳代/無回答)
- ・企業誘致に努力してほしい。(80 歳代以上/男性)

#### キーワード：商店街／駐車場

- ・駐車場がもう少し多いと商店の買い物は楽なのでは？(50 歳代/女性)
- ・町内商店街に駐車場が少ない。観光客を受け入れるには、駐車場が必須かと思います。一戸町で借り上げし、駐車場は作れないのか。武道場となりの駐車場へのアクセスは狭い道、洞門を通過してとても悪い。(60 歳代/女性)

#### キーワード：地域ブランド

- ・特産となるようなブランドを作るべき。(10 歳代/女性)
- ・一戸の食品、果物などが安いと思う。サクランボのブランド夏恋があるがもっと有名にしたい。奥中山

の乳製品もブランドとしてもっと広めたい。サブスクなどをやって、商品を食べてもらいその感想を集めたり、利用者に発信したりしてもらうことで知名度をあげる。(20 歳代/女性)

#### キーワード：道の駅

- 道の駅はいつ作るのですか？(10 歳代/男性)
- 道の駅は作らないのですか？(10 歳代/女性)
- 道の駅のような場所をつくり、一戸を知らない人が通りすぎるのではなく留まるようにしたら良いと思う。(10 歳代/女性)
- 一戸は盛岡や八戸に行く通過点になっている。車中泊も出来るような道の駅を設置。足湯などがあれば地元の人も集まる場になる？(20 歳代/女性)
- 御所野をきっかけに「道の駅」を作るといううわさを聞くが近くに「石神の丘」や南部町、九戸村にもある中、集客を見込めるほどの施設を作れるのか不安。宿泊や休憩所等、気軽に利用出来る場所がまずはほしい。(30 歳代/女性)
- 道の駅はできると聞いたが観光スポットや、目玉スポットではないから集客は見込めない気もする。(40 歳代/女性)
- 土砂災害に指定されている場所に道の駅を建てないで。知恵をだしてもっと良い方法を考えて下さい。(40 歳代/女性)
- 道の駅の早期建築。(50 歳代/男性)
- 道の駅を建設する事で解決する事が多いと考えられます。雇用の問題(雇用が増える)、地元の手芸工芸館や竹細工などを一同に集結して伝統的なものづくりに対してのPR、後継者の育成、及び集客にもつながる。ご当地グルメを作り集客にもつなげる事ができる。世界遺産との連動できるので「一戸町」を知らない人に知るキッカケづくりになる。(50 歳代/無回答)
- 一日も早く『道の駅』ができますように。町内に食事出来る店が少なすぎ。観光客が来ても楽しめないのでは？(60 歳代/女性)
- 道の駅の早期着工。(70 歳代/無回答)

#### キーワード：世界遺産／御所野遺跡

- 御所野遺跡が世界遺産登録されたのはすごいと思います。ただそれを使ってまちおこしをするのはかなりきついと思います。正直見た目のインパクトがありません。実際見に行くと、へーこういう感じかーで終わるタイプのものです。来てくれるだけありがたいです。テレビなどで見て、実際に行こうって思う人は少ないと思います。ましてやり皮ートして来ようなんて人は皆無です。一戸町だけが「やったー」みたいな感じで騒いでいるだけで外から見ればたいしたものではありません。IGR の電車に写真とか絵とかはりつけてありますが、そこにお金を出すくらいなら地域の施設だったり、子育て支援だったりに使った方がマシです。(10 歳代/男性)
- 世界遺産を活用して、人口を増やし、町を活性化させること。(10 歳代/女性)
- 御所野遺跡をもっとフリーに活用出来るようにすれば若者や家族が来てくれると思う。(10 歳代/女性)
- 御所野が世界遺産に登録された時、コミセンで館長さんに「どこ小学校？」と聞かれ、子供が「一戸小学校」と答えるとがっかりされた。私のがっかりした。(30 歳代/女性)
- 御所野遺跡世界遺産登録 1 t h おめでとうございます！！(30 歳代/女性)
- 奥中山のにぎわい市もあまりにぎわってない、世界遺産も小規模ですが、前にテレビで観た「弥生顔コ

ンテスト」の縄文版もおもしろいかも？女性、若者をねらってインスタ映え？葛巻や紫波など参考にできる市町村などなどいろいろあると思います。人口の絶対値が少ないのでやがて限界が来るとは思います（がんばってください（結婚したのでやがて転居しなければならないですが応援しています）。（30 歳代/女性）

- ・御所野遺跡が世界遺産登録されて 1 年経つのに、もう忘れられたように町中に旗が立っているだけのような気がする。ごしょどんが、かわいいキャラクターなので、一戸のマスコットのように販促品にして、活用することは難しいのだろうか。（40 歳代/女性）
- ・縄文公園が大好きで良く散歩に行きます。すてきな取り組みもされていて応援しています。朝食でもいいのでご飯を食べてゆっくりできたらなあと思います。（40 歳代/女性）
- ・御所野縄文公園は正直言って迷惑です。以前いとことお墓参りの途中で公園の看板がある所から車が飛び出してきて急ブレーキをかけたということがありました。私は後部座席で頭を打ちました。こんなところができなければ良かったと思いました。（50 歳代/女性）
- ・世界遺産の御所野を盛り上げるのは必要だと思うが、内容におもしろさ、魅力を感じない。たぶん一度来たらもういいと思う。もっと貪欲に考えるべき。役場職員では同じ発想しか浮かばないのでは？民間、アドバイザーなど新たな発想を取り入れる柔軟な考えが必要なのではないでしょうか。（50 歳代/女性）
- ・御所野遺跡に訪れた方々をもてなす施設が少ないので工夫して欲しい。（60 歳代/女性）

#### キーワード：文化事業

- ・コミュニティセンター以外の市民文化会館のようなホールの新設。（10 歳代/男性）
- ・一戸町出身で福岡高に進学しましたが、他校の運動部などは広報などでとりあげられていましたが、文化部だったからか、全国まで行ったものの、何も取り上げられませんでした。私は大丈夫ですが、後輩で一戸中出身の子もいて文化部でも結果を残していたのでぜひ取り上げてほしいです（みんながんばっていると思うので）。（10 歳代/女性）
- ・伝統文化や郷土芸能への児童生徒の学習会や体験。自分が一戸高校生だった頃、一戸祭りの歴史学習会や、実際に参加をするなどしたことがありました。とても有意義だったと思っていました。（20 歳代/男性）
- ・音楽のイベントをコミュニティセンターでやりますが、音響設備の整った施設が欲しいなあといつも思います。とてももったいないです。スポーツも良いですが、文化活動特に音楽面ももっと力を入れて欲しいです。町立の小中学校がコンクールなどで良い成績を残しても町が無関心のように感じます。（50 歳代/女性）

#### キーワード：医療保健福祉

- ・高齢者にやさしい町づくり。（10 歳代/女性）
- ・一戸町の子宮頸がんワクチンの接種時間をもっと長くして欲しい。厚労省の冊子＝接種可能な時期～令和 7 年 2025 年 3 月。（10 歳代/女性）
- ・夜間など救急車受け入れは二戸病院がほとんどのようなので、一戸病院でも受け入れ可能になるようにしてほしい。（20 歳代/男性）
- ・子育て支援など、子を持つ家族への支援は充分なくらい充実していると思うが逆に子をもちたいが出来ず、不妊治療をしている家庭への支援をもっと整えた方がいいと思う。国への訴えになるかもだが、少子高齢化と言うなら不妊の方への支援も今後町でも強化する考えを持ってほしい。（30 歳代/女性）

- ・自分たちの老後のことを考え、最低限の医療体制は確保してもらいたい。(40 歳代/女性)
- ・温泉施設を利用した、リハビリ施設を作してほしい。脳溢血などで手足の不自由になった人のための施設であれば私たち働き盛りの世代も仕事を休んだり、やめたりして、入院やリハビリにつきそわなくてよいので。今だと県央や県南までいかないとそういった治療を受けられないので、大変である。一戸町の温泉を利用したリハビリ施設であれば、人口も増え、利用者も近隣の市町村(県をまたぐこともある)から人がたくさん来る。問題もたくさんあるだろうが、リハビリの医師はじめ、看護師それに必要な職種の人たちが一戸で働くことによりにぎやかになる。それに、近隣の市町村の人たちの助けになるだろうし、利用者の少なくなった温泉施設も賑やかになる。何よりも、働き盛りの人たちが仕事をやめたり休んだりしなくてすむので本当に心から実現して欲しい。(40 歳代/女性)
- ・安全、安心な町づくりということで、二戸地区広域行政事務組合、議会議員、他関係機関へのお願いです。町の救急体制についてです。特に奥中山地区は一戸分署から遠くはなれ、山間部など地形も様々で有事の際など出動から時間を要し病院も遠いなど助かる命も助からない、助けられないというのが現状です。何とか奥中山地区に一戸分署の出張所的なものを設ける事が出来ないものか？お金の問題、人員の問題はあると思いますがお金と人命どちらが大事か、是非今一度真剣に検討して頂きたいと考えております。これは私ひとりの考えではなく、そう思っている人がたくさんいると思います。よろしくお願い致します。(50 歳代/男性)
- ・ほんとうに福祉からはお世話になりありがたいと思っております。(60 歳代/女性)
- ・介護福祉は、一戸町は頑張っていると思います。(60 歳代/女性)
- ・高齢者なのでこの先を思うと在宅医診療と在宅介護を受けやすい様に充実して欲しいと思います。(70 歳代/女性)
- ・新型コロナワクチンへの対応が早くとても助かった。今後も何か急な対応処置など出来ることは早めをお願いします。安心して過ごすことが私たち一番の望みです。(70 歳代/女性)

#### キーワード：子育て／子育て支援

- ・高校生までの子供や子育てをする大人に向けた取り組みをして欲しいと思います。(20 歳代/男性)
- ・一戸町は子育てが充実していて、とても感謝しています。いつもありがとうございます。(20 歳代/女性)
- ・子育て支援をもう少し頑張りたい(給付金などの配布)。(20 歳代/女性)
- ・保育料が安いのはありがたいので、今後も続けてほしいです。町内の保育施設間に園児数の偏りがあるのが少し不安です。(20 歳代/女性)
- ・子育て支援施設をもっと充実して頂きたい。産後の悩み、相談が出来る場を充実させてほしい。(20 歳代/女性)
- ・人口減少が進むので子育て支援に力をいれてほしいです。子育て家族の移住定住、若い人たちの結婚、出産等人がいないと衰退の原因になると思います。子育て支援も高収入の世帯にも少なからず恩恵があれば良いのでは。(所得制限等) 子供、子育て世代を応援してくれる町にしたいと思います。(30 歳代/男性)
- ・子育て支援住宅があるが、入居しながらも町外の小中学校に通っている人がいると聞いた。本当であれば何故そのような人がいるのか、何のための子育て住宅なのか、今一度審査してほしい。また、一戸町のアパートに住んでいる人でも、誰でも入れる子育て支援住宅にするべきではないでしょうか。(30 歳代/女性)

- ・医療費無料はとても助かっている。学校の給食費も無料にしてほしい。(30 歳代/女性)
- ・小学校の学童保育を利用しているが、利用料+おやつ代が高い。利用料は町で負担して欲しい。(30 歳代/女性)
- ・今ひとり親で両親と同居しているが、お金をもらっているわけでもなく、子供の教育費をもらっているわけでもないのに、就学援助を受けられなくなった。正直、学校教育費の負担が大きい。幅を広げて支援してほしい。(30 歳代/女性)
- ・こども園等、職員教育、改善。親への理解が足りず、子を預けるのに不安を感じる。(30 歳代/女性)
- ・子育てに関しては、町外の知り合いから羨ましがられる。良い。(30 歳代/女性)
- ・アイデア、意見は思い浮かびませんでしたが、子育てしやすい環境を作ろうとされている事に感謝しています。町内どこの施設に行ってもとても親切に接して頂いてありがたいです。(30 歳代/女性)
- ・買い物できる場所や住む場所もありないので子育て支援住宅などもっと増やしてほしいです。空き家も増えているのでそういう所も活用していけばいいと思います。(30 歳代/女性)
- ・高校へ通うことを考えたとき、近くの高校だと限られてしまう。子供に好きな学校を選ばせてあげたくても通学費用だけで結構かかるので何か支援があったら…と思います。(30 歳代/女性)
- ・子育て支援住宅の少なさ(特にファミリー向けの戸建て)ひとり親が入居する際、子供の数での家賃算出+年収などを考慮して算出してほしい。(30 歳代/女性)
- ・保育園が 19 時までだったのは働いているママには厳しかったです。民間でもいいので夜間保育の場も欲しかった。(40 歳代/女性)
- ・子ども食堂などシングルの親も安心して育てられる環境づくり。(40 歳代/女性)
- ・現在子供を育てる中で、やはりスポーツ活動などへの出費、進学に伴う出費が多くそれぞれ活動、進学となると心配が多い。三世代の家だがわたしたち夫婦の収入のみのため、安定した収入だとしても生活が大変となり、子供たちへの活動も「好きな事」だけにならず上の子に合わせたものとなっていると感じる。遠くへ行く際の旅費など活動において学校やスポ少では補助していただけると子供たちの活動がしやすく、全国へも行ける子達に一戸の子供達が成長できると感じる。(40 歳代/女性)
- ・保育所までは、医療費や保育料の面で助かりましたが、一番お金がかかる時期、中学・高校・大学での助成が少ないと感じました。他の市町村だと高校までは医療費はかからなかったりするのですが…。(40 歳代/女性)
- ・中学生までの医療費無償化の推進を希望する。(50 歳代/男性)
- ・私は以前町内で仕事しておりましたが、収入が少なかったため、子育てするにはきびしくて、今は町外で仕事を見つけて勤めております。子どもたちはみな成人し子育ては一段落つきましたが、近くで良い職を見つけられず、ひきつづき 50 分車で通勤しております。私の亡くなった夫も町内に職を見つけておりましたが、仕事現場は県南しかありませんでした。朝早く、夜も遅くなり、大変だったと思います。未来を考えるなら、親世代の職場環境をくわしく調べて必要な支援を細かくすべきかと思いました。(50 歳代/女性)
- ・子どもを育てやすい町。(60 歳代/男性)
- ・子どもたちの声が周りから聞こえなくなったことが全ての元凶になっているように見受けられます。子供が生まれたら経済支援をもっとやってもいいと思います。(80 歳代以上/女性)

#### キーワード：子ども／遊び場

- ・こどもたちが遊べるレジャー施設をもっと増やして欲しい、ショッピングセンターだけではつまらない。

（10 歳代/男性）

- ・子どもを遊ばせることが出来る場をつくること。公民館も利用しづらい。（10 歳代/男性）
- ・スポーツ施設の充実と遊具を増やして子供達が遊べる環境をつくってほしい。（10 歳代/男性）
- ・子どもたちが集まり、遊べる場を増やす。または、集いやすくする。特に中山地区には、公園や図書館など、子どもから学生まで集まる場所がない。一戸地区にばかりあってずるい。（10 歳代/女性）
- ・子供が遊べる所を増やす。（10 歳代/女性）
- ・子どもが遊べるところをもっと増やす（中高生）。（10 歳代/女性）
- ・もっと子供が楽しく遊べる施設を増やしてほしい。（10 歳代/女性）
- ・子ども（小学生等）が自力で歩いて行ける距離にもっと公園を作ってほしい。空き地を整備して公園にするなど。（20 歳代/女性）
- ・屋内遊び場を近場に作って欲しい。ちょっとした空き時間に行くには、こどもの森は距離がある。（30 歳代/女性）
- ・夏はどんどん暑くなり、外で子供を遊ばせることが難しくなっています。室内で遊ばせたり体験できたりするような施設がもっとほしいです。（30 歳代/女性）
- ・子どもが自由に遊べる公園があったらいいと思います（子どもたちが遊べる所が少ない）。（30 歳代/女性）
- ・子供をもっと遊ばせる場が欲しいです。（無回答/女性）

#### キーワード：空き家／空き店舗

〔空き家〕

- ・年々増えている空き家の活用。移住の支援などにあてる（法律などでできない可能性もあるが）。（10 歳代/男性）
- ・空き家を減らして欲しい。（10 歳代/女性）
- ・空き家の有効活用、耐震基準等を満たしていない家屋については安全を考え取り壊し等を行う。その後町営住宅などとして活用すると良いのではないかな。※子育て世帯の場合、マンション、アパートタイプの住宅よりは一戸建ての方が近隣への環境音を気にせずに子育てできるメリットがある。（20 歳代/男性）
- ・古民家や空き家の管理（虫や野生動物の住処になっているほか、雨樋の老朽化などで歩行者が雨にあたる）。（20 歳代/女性）
- ・空き家、空き地が多くあるので、活用して欲しい。同年代の人たちで家や土地を探している人が多くいるのでマッチングしてほしい。（30 歳代/女性）
- ・空き家をリフォームして子育て世代などが住めるようにしてくれたら移住する人が増えるのではないのでしょうか。空き家の情報がないので町民がわかりやすいように情報提供してほしいです。（30 歳代/女性）
- ・空き家。（40 歳代/男性）
- ・若い世代の夫婦が「家を建てたい」「アパートを借りたい」等、話はあるが、一戸は土地がない。アパートはどこで借りる的な事がある。空き家を工夫して、貸すなり売るなり出来るといいと思う。前の土地の持ち主と交渉等手伝ったりできないのかと思う。（40 歳代/女性）
- ・10 年後には日本の3分の1は、空き家になるそうです。その空き家がほしい。そうすれば、一戸に残れるかもしれません。（50 歳代/男性）

- 空き家物件など、新規農業者などに貸し出すよう家を活用できるようにする。(50 歳代/女性)
  - 空き家や廃校の活用を考えてみてはいかがでしょうか？新しく建設するのではなく、空き家や廃校をリノベーションすることで話題性もあるし人も集客できるし建設費を削減できる！！(50 歳代/無回答)
- 〔空き店舗〕
- つぶれているというか、閉めた店をうまく利用したい。店でなくても、子供の遊び場にするなど。ちょっとしたところをリサイクルというかりフォームしたらいいと思う。御所野遺跡への観光客に住んでもらえるようにできたらいいかと思う。(10 歳代/女性)
  - 町内の空き店舗をはじめ、空き物件をまとめて町内外で小さくビジネスを始めてみたい人に貸し出す。(20 歳代/男性)
  - ショッピングセンターの空き店舗が多すぎて不安になる。住民票取得などが土日祝日でもできるようにショッピングセンターに支所を入れるなど検討してほしい。(30 歳代/女性)
  - 商店街、ショッピングセンターの中含め空き店舗を町で借り上げるなどして、クラフト市のようなイベントで貸し出すなど、とにかく町民皆が不便なく買い物をしたり、普通に楽しく賑やかに生活できたりする場所をつくるべき。(30 歳代/女性)
  - 他県や、他市町村の方によく聞かれることで、ショッピングセンターの中が淋しいがどうなったのかと…。返事に困るし町民としてもどうなっているのか不安。(40 歳代/男性)
  - ショッピングセンターの中がさびれてしまっている。(40 歳代/女性)
  - 町内の空き店舗も他に活用できないのだろうか。若者が住みやすい、楽しめる町になると活気が出てくるのではないかと思う。(40 歳代/女性)
  - ショッピングセンター内のいくつかの店舗が無くなってからめっきり活気が無くなった気がします。不便を感じています。(50 歳代/女性)
  - 一戸はどんどん店が無くなり不便で辛いだけの町です。たくさんの自然が余計に辛いです。特に洋服は買える所が無くなり通販を利用することも増えてきました。元々大きいサイズばかりで買えない服が多かったです。(50 歳代/女性)
  - この前、久しぶりにショッピングセンターに行きましたが、あまりにさみしくすれた感じになっていてびっくりしたのと同時にさみしくなりました。子どもたちが小さい頃は買い物に寄っていただけに。選挙の時だけでなく普段から今現在でも一戸のこれからのことを考えて、活動していつてもらいたいものです。(50 歳代/女性)
  - 空き店舗の活用。(70 歳代/無回答)
  - ショッピングセンターの空き店舗は早急にどうにかならないものでしょうか。残念ですし不気味な感じがします。(80 歳代以上/男性)

#### キーワード：移動手段

- (奥中山に) 移動をもっとしやすく。(10 歳代/男性)
- デマンドの他にももっと交通機関を増やしてほしい。(10 歳代/男性)
- 学生が安心して学校から家に帰れるようになればいいと思う。帰宅困難の人はたくさんいると思う。(10 歳代/男性)
- 電車とバス時間が開きすぎている。(10 歳代/男性)
- 交通の便をよくする。(10 歳代/男性)
- 交通に関しての改善（道路の整備や高速などへのアクセスのしやすさ）。(10 歳代/男性)

- ・交通の便の向上をしていけばある程度は良くなるのではないか。(10 歳代/男性)
- ・イベントなどを行う際に、バスを運行すればいいと思う。(10 歳代/女性)
- ・電車の本数増加(14 時台の下りの電車が無く、とても不便)。(10 歳代/女性)
- ・交通も買い物も通院も不便で住みにくい今のままだと、地元で働こうとは思えない。(10 歳代/女性)
- ・電車の走る数を増やして欲しい。(10 歳代/女性)
- ・公共交通が本数も少ないので、利用する人は少ないかもしれないけど、増やして欲しい。時間帯の意見をとり増やして欲しい。(10 歳代/女性)
- ・交通の便が不便な場所があるため、高齢者が出かけたりするのをためらっている部分がある気がします。(20 歳代/女性)
- ・観光地やスーパーなどにアクセスしやすいとよりよいのではないかと思います。(20 歳代/女性)
- ・一戸町は南北格差があり特に南部(奥中山地区)の交通が不便で岩手県北バス吉ヶ沢線の廃止も沿線住民への説明もなく廃止され沼宮内方面への交通が途絶えましたので奥中山東部地区(摺糠、宇別地区)から沼宮内への交通の便への復活を求めます。正直しんどいです(涙)。(30 歳代/男性)
- ・奥中山中学校へ通学するのにスクールバスがないので困っています(特に冬)。(30 歳代/女性)
- ・買い物等の移動方法のため、高齢でも運転しなければならない。(40 歳代/男性)
- ・高齢になったりすると、交通のアクセス等に課題がある。若いうちは車をもっていると不自由は感じないが、移送サービス等もあるが利用するにあたり不便に感じることもある。(40 歳代/女性)
- ・車の無い人もたくさんいます。タクシーを夜も走らせてほしい。(40 歳代/女性)
- ・学生(高校生)は公共交通の時間が合わない為親が毎日送り迎えをしている。それまで自分では動けない。(50 歳代/男性)
- ・公共交通機関(バス停)には座って待てるイス屋根付きを整備して待てる駅前整備計画をお願いします。ショッピングセンターも同様です。(50 歳代/男性)
- ・IGR の運賃が高く年金のみで暮らしている方々、子どもにはかなりの負担だと思う。何か割引が有ると良いと思う。(50 歳代/女性)

#### キーワード：駅周辺

- ・駅前の活気を取り戻してほしい。(10 歳代/男性)
- ・駅周辺の外装を整える。(10 歳代/女性)
- ・いちドキ広場の営業時間を、19 時までにしてほしい。平日だけでもお願いします。電車、親の迎えを待つため。部活終わりに電車を待つとき机があれば筆記の勉強などスキマ時間で取り組みができるから。例えば仕切りをつける。職員がいなくても開放できる。駅員のひとと協力する。17 時以降はお願いします。いちドキ広場に、電車のアナウンスを流す。特に電車が遅れている場合のアナウンスはあったら助かります。(10 歳代/女性)
- ・一戸駅にあったコンビニエンスストアは絶対あったほうがいいとずっと思っています。と、思っている方も結構いると思います。(20 歳代/男性)
- ・一戸駅の活用(広い駐車場でのイベント)。(20 歳代/女性)
- ・駅前を充実させる(コンビニや飲食店)。(20 歳代/女性)
- ・一戸駅前がとてつもなく衰弱し活気がないので、一戸駅周辺整備計画や一戸駅前ロータリーの整備やホームへのバリアフリー、エレベーター、スロープの設置をした方がいいです。(30 歳代/男性)
- ・駅にも、コンビニ的な施設があると人も集まりやすいのではないのでしょうか？(30 歳代/女性)



- ・学生が電車通学していると思いますが待っている場所がそもそもなくてかわいそう。何か駅の近くに学生が入りやすく楽しい場所を作ってみてはどうでしょうか？（40 歳代/女性）
- ・一戸駅は新しくなりましたが、なぜ駅前（人が四方八方から人が歩いて集まる場所）に駐車スペースがあるのかわかりません。私は歩いていて一般の車に何度も引かれかけました。駅前駐車場には、一般車進入禁止を望みます。（50 歳代/男性）
- ・一戸駅のカフェ、飲食店として出店していますが、開閉の日時をもっと考えてほしい。（50 歳代/女性）

## キーワード：環境

### 〔道路／街灯／駐車場〕

- ・道端のゴミが多いので、清掃した方がきれいな町になると思う。（10 歳代/男性）
- ・道路整備（草刈り、段差）。（10 歳代/男性）
- ・高齢者などが事故に遭わないように歩道にガードレールをつけたほうがいいと思う。（10 歳代/男性）
- ・道をきれいにする。歩道をつくる。道をひろげる（危ない所だけ）。（10 歳代/男性）
- ・道路の凸凹、欠けている所は平にする等。（10 歳代/女性）
- ・歩いている時などによく道にゴミなどが落ちているのでボランティアなどをして地域の人たちが積極的にゴミ拾いをしたら良いと思います。（10 歳代/女性）
- ・市や一戸祭りなどのイベントで使えるような駐車場。（10 歳代/女性）
- ・町道など環境整備（高森高原風力発電所方面）。（20 歳代/男性）
- ・道路が悪い。（20 歳代/男性）
- ・街灯の少なさ。（20 歳代/男性）
- ・歩道があまりしっかりつくられていないので子供と車の距離が近く、徒歩で通学させるのが不安です。通学路に高く積まれたブロックがあり危険。数年前、全国ニュースで地震により崩れて下敷きになった子が亡くなったという件が起こりそうで怖い。（20 歳代/女性）
- ・道路幅の狭い県道を少しでもいいので広くしてほしい。道路の見通しが悪い。（30 歳代/男性）
- ・町道の草が長く、車が走りにくい。もっと草刈りをして欲しい。役場の草刈りをする人はいつもさぼっている。業者に委託するか地域に委託するか。（30 歳代/男性）
- ・一戸町は雪国だと思います。特に冬場の除雪を速やかに対応して頂きたいと感じます。（30 歳代/女性）
- ・奥中山の子供の森は、冬は道がすべるし雪が多いから怖い。除雪はしているけどすべるのでコンクリートにヒーターとか、つけられないだろうか？（30 歳代/女性）
- ・道路の側溝を直してほしいです。（40 歳代/男性）
- ・岩館の歩道工事もあり歩いている人を見るところでもないのにどうして作っているのか理解できなかったりもする。（40 歳代/女性）
- ・役場周りの道路が狭すぎる。（50 歳代/男性）
- ・寒さのせいか、道路の傷みがそのままになっていて、デコボコがとても気になります。お年寄りなど転ぶ原因にもなると思います。（60 歳代/女性）

### 〔川／森林／樹木／衛生／バイオマス〕

- ・木の枝の管理。（10 歳代/男性）
- ・バイオマス燃料等の製造に伴い森林伐採された山林への植樹支援。（20 歳代/男性）
- ・農業畜産は確かに重要ではあるが、その仕事で出るゴミや汚水などで川や川辺がきたない、悪臭がある。

道路の舗装工事も必要ではあるが、側溝も整備してほしい。川や川辺などの水の流れがキレイな町にしてほしいとっていて、ホテルがたくさん戻ってきてくれるとうれしいです。(30 歳代/男性)

- 森林について、火力発電？での使用かわからないが、木を伐採したら植樹をきちんとしているのかとても気になります。野生動物との共存を図るなら、動物たちの住み処を奪っていると思う。(30 歳代/女性)
- 結婚して一戸町に来ましたが、川はキレイ、山がいっぱいと自然豊かでとても大好きになりました！！(30 歳代/女性)
- 川がたくさんあるのに、下まで降りていけない所が多いので整備して安全に降りて楽しめるようになると思う。(30 歳代/女性)
- 若者達が提示するきれいな町づくりに心掛けお願いします！(30 歳代/女性)
- 森林保全のための対策(林道・間伐)等、仕事とつながる対策がほしい。(40 歳代/男性)
- どんなに清潔で有れば良い。(40 歳代/男性)
- 電力、環境資源。(40 歳代/男性)
- バイオマスにより電気生産。(40 歳代/無回答)
- 川そうじ、道路わきの木の伐採。(50 歳代/男性)
- 馬淵川に沈んだ線路を片付けてください。(60 歳代/男性)

#### キーワード：景観／町並み

- 自然が豊かなことは、素晴らしいことで、作ろうと思ってもたやすく作れるものではないから、大切にすべき。しかし、ある程度整備や手入れを主な道路や、公共施設から見える範囲で行う必要があると考えていた。例) 駅からみえる、「白と緑のエッセイ」の清潔感向上のために管理する。(10 歳代/女性)
- 人々が一戸を知る、好きになってもらうためには良い印象を残すことが大切であるとする。人の感じる第一印象の約 80%は視覚が占めると言われている。よって、来訪者が一番目につきやすい所から整備していくことが、一戸を人々が知る、又は移住するキッカケになると考える。(10 歳代/女性)
- 景観も、春は桜の木があったらキレイだと思います。桜通りがあったらキレイだなと思います。奥中山温泉は昔よりも人も来なくなったと思うんですけど、料理がおいしいと人も来ると思うし、やっぱり景観が必要だと思う。緑もキレイでいいけどジェラート店も温泉も、スキー場もあるのにもったいないと思います。(20 歳代/女性)
- 自然、町並み。一戸駅から萬代館、高校あたりの昭和感ある雰囲気。自然も今のまま残って欲しい。町並み自体も見所に？町を撮影して萬代館で上映？避暑地として人を呼び込む？町自体を撮影地？(20 歳代/女性)
- コスモスなんでやらないんですか？昔から西岳でやってきれいで観光で来ている人もたくさんいたので一戸町でちゃんとやってほしい。摺糠では個人でひまわりをやっている人いるのに、町でコスモスできないんですか？(30 歳代/男性)
- 閉店した店のシャッターにササや鈴のように一戸に関係したイラストを画いてみたら絵を見るだけでも楽しいのでは？(50 歳代/女性)
- 通る度に感じていることがあります。線路沿いの「いちのへエッセイ」の文字が草で覆われはっきり見えず文字も汚れています。誰が見てもわかるように掃除をした方が良いと思います。まずはここからスタートではないでしょうか。(50 歳代/女性)
- 日曜日の商店街は元気がありません(ほとんど休み)。シャッターに絵を書いてみては。(50 歳代/女性)

- ・一戸町は、歴史のある町なので町内を「レトロな町」にしていく。例）古い物を大事にした建設をしてほしい、旧堀口邸にできた飲食店をサッシにしたのは非常に残念である。「古くても新しい」が必要である。（50 歳代/無回答）
- ・一戸町出身の有名な漫画家「穴久保幸作氏」「のなかみのる氏」がいます。町内のシャッターにお二人の力をお借りし、絵を描いてもらってはいかがでしょうか。今、漫画ブームです。過疎化が進む一戸町にお二人の元気が出る絵を描いてもらい、町内の観光名所の一つに入れてはどうでしょうか（ツアーに組み入れるなど）。（60 歳代/女性）

#### キーワード：防犯防災

- ・熊出没時、火事、熱中症への注意などの知らせる防災無線がこだまするので聞きやすく放送してほしい。（10 歳代/男性）
- ・治安の悪さが目立ち始めているためその対策なども必要だと思う。（10 歳代/女性）
- ・町のスピーカーが聞こえづらい。（20 歳代/男性）
- ・防災無線が聞きにくいので、改善してほしい。（30 歳代/男性）
- ・駅や子供たちがよく歩く道など、町内に防犯カメラを設置してほしい。（30 歳代/女性）
- ・防災無線、なにしゃべってるかよく聞こえない。（30 歳代/女性）
- ・消防団への支援は、ありがたいと考えています。（30 歳代/女性）
- ・車を運転できなくなる人が、多くなる事も考えると、災害時の対策の見直しも必要と考えるべきだと思います。（30 歳代/女性）
- ・防災放送が天気の良いときでも聞き取れない。他の市町村の各家庭への防災無線の設置、大雨時の洪水でも聞き取れると思うのでお願いしたい。（40 歳代/男性）
- ・防災無線は反響して何を話しているのかわからない。（40 歳代/女性）
- ・音声告知の放送、今回何を言っているかさっぱり聞き取れない。これでは、防災無線の意味がない。（50 歳代/女性）
- ・防災無線放送でいいのかわからないが、聞きづらい、音声小さいなど。スピーカーを多くして、細かく地区にしてほしい。調査を一度してどれだけ聞きづらいか対策して欲しい。家の中だとほとんど聞こえない。隣の地区と二重になって、聞こえない時もある（5 分くらい隣の地区とずらしてほしい）気にしなければいいのだが、大事な事を放送しているんじゃないかと気になってしまう。（60 歳代/男性）
- ・災害に強い町にしてほしい。（60 歳代/男性）
- ・一戸町総合計画まちづくりご苦労様です。この前又今日の強い雨、降るたびに土が流れ道路に穴、その都度自力の復旧です。（60 歳代/女性）
- ・道路上に出た木、枝などを切って欲しい。台風、災害。（70 歳代/男性）
- ・防災無線の整備、生活の中でよく聞こえない。大雨・火災の時などゆっくりと間をおいて話すように願いたい。大雨の時、役場職場の人自ら土地を見て回るとか、事前の準備が出来ていない。環境整備課など機能してないと思う。（70 歳代/無回答）

#### キーワード：情報発信

- ・アピールをもっとたくさんの人に伝える。（10 歳代/男性）
- ・有名な町になってください。（10 歳代/男性）
- ・ごしょどんをもっとアピールしてほしいです。（10 歳代/男性）

- 4号にアピールの看板が少ない。(10歳代/男性)
- 世界遺産以外の町の魅力の発信。(10歳代/男性)
- 一戸町近隣へのイベントなどの情報を流す。(10歳代/女性)
- 有形、無形の文化財があまり知られていないと思うので、アピールした方が良いと思う(御所野以外の所)。(10歳代/女性)
- 若い者からの意見ですが、今の一戸町の活動や取り組みをさっぱり理解しようとしなない人が多いです。  
(若者で)もっと大々的に発信し、家族の会話でも一戸町の行政の話題を出すなど、普段から多く触れ合っておく必要があると考えます。(10歳代/女性)
- 強いリーダーシップを持った町長による住民への説明と、理解を得ることを期待しています。どのような町にしたいのか、というビジョンを町民全体で共有していくことが必要だと思います(スローガンやロゴなどを活用し、思いを共有していただきたいです)。(20歳代/男性)
- 一戸町奥中山のお店や施設を新しく作り増やしつつ、よりよい町としてアピールをしてたくさんの人たちに知ってもらいたいです。(20歳代/男性)
- 一戸町としてどのような町づくりをしていきたいかを見える化してほしい。見える化することで町民としても町づくりに参加しやすい雰囲気作りが重要。(20歳代/男性)
- 賃貸などのネット掲載を増やして欲しい。ネットに掲載していなくても空いているところがあるので。(20歳代/男性)
- 過疎化が止まらないのに、他地域からの移住へのアピールが少なすぎる。正直、友人などにすすめる時、なんの魅力も伝えられない。おススメのイベントが一戸祭りぐらいしかない。(30歳代/女性)
- ショッピングセンターがガラガラになり、町内外の利用者は不安でいる。活気がなくなりとてもさびしい。何か考えているなら広報やチラシでお知らせしてほしい。飲食店の移転は人伝いに聞いた。(30歳代/女性)
- 広報でお悔やみ欄を復活させてほしい。(30歳代/女性)
- 葛巻は独自のテレビチャンネルで町のあらゆる情報を発信している。実際に見たが、とても羨ましい。(30歳代/女性)
- 他の市町村やレジャー施設に行くことが多いのですがPR不足だなーと思うことはよくあります。一戸で遊びたいという友人を招いたのですが日曜はしまっている店が多く(仕方がないですが)気軽に駄弁れるところが無かったので結局二戸に行きました。友人の住む矢巾町の「やはパーク」はとてもいいなあと思いました。近くの公園も良かったです。(30歳代/女性)
- アパートや貸家など住居情報をインターネットで入手できるようにしてほしい。町長、町議会選挙の情報も同じ。移住定住支援に力を入れているとあるが、前提として上記のことが整っていないと住みやすいまち、住もうと思うまちにはならないと思う。(30歳代/女性)
- 回覧板や広報誌だと高齢者の方々でも見て、ある程度理解出来ると思うので情報を載せて欲しいです。(40歳代/男性)
- 助成金、補助金などの情報一覧表示。(40歳代/男性)
- イベント情報を事前に知りたい。広報では終了したイベント情報なので事前に知っていれば参加したかったと言うことが多いので。(40歳代/女性)
- 農産物のPR。(50歳代/男性)
- 一戸には魅力的な伝統芸能、遺跡が多数あります。その財産をPRするための何か工夫が必要だと思います。御所野遺跡を訪れた友人が小学生のガイドさん達に大変感激していました。(50歳代/女性)

- すばらしい取り組みをどんどん発信したいものです。SNSを活用したキャラクターや一戸町独自の発信を楽しんでいただき、一戸町のファンを増やしていくといいと思います。(50 歳代/女性)
- 町の情報は、広報や議会便りで与えている。今後もイベントのアナウンス、読みやすく充実した内容に期待している。(50 歳代/女性)
- 軽米町のように一戸町独自のテレビチャンネルを開設し町の良い所や様々な活動を放送したら興味を持ってもらえないでしょうか。帰省した人たちにも見てもらえると思います。その他にも今回の大雨で近場の被害状況はわかりましたが、小繋も浸水被害の家があったことを5日後のニュースで知りました。町の情報もテレビで放送されたら何かの手助けをしたい人がいるかも知れません。(50 歳代/無回答)
- 一戸町はテレビ、ラジオ、新聞などの宣伝がたりない。となりまち葛巻の2割にも達していないのが残念です。(70 歳代/男性)
- 前だとお悔やみ欄が回覧について来たけど最近は全くついてこないから前のようについてきた方がいいと思う。失礼しているのが多い。(80 歳代以上/女性)

#### キーワード：町のイメージ

- 町民から新しいキャラクターなどの募集。(10 歳代/女性)
- 医療施設が多いので医療の町として多種多様な医療機関を設ける。(10 歳代/女性)
- 買い物もできない、働く場所もない、賃金も安い…。今の一戸町は魅力がなく、住みたいと思える所が少ない。御所野が世界遺産登録になったのにもったいない。(30 歳代/女性)

#### キーワード：役場職員

- 役場の敷地内でたばこを吸うのを、やめて欲しいです(役場職員の方)。(10 歳代/女性)
- 役場職員の迅速な対応。町民にもっと寄り添って仕事してください(家のことなど)。(20 歳代/男性)
- 特に思うことは役場職員の態度が悪いこと！やさしさがない！冷たい視線を感じる。聞いたことに関してもバカにした態度をとる。もっとひとの立場を第一に考え、町民をもっと大切に丁寧に接して欲しい！言語にもぶっきらぼうというかやさしさがない！もっと町民を第一に考えてほしい。聞いたことに関してわかりやすいように教えてほしい。町民に冷たい！思いやりがたりないと思う！(50 歳代/女性)
- 町職員同士の結婚の場合はどちらかが町職員を遠慮してほしい。職員が足りなくなったら新卒者をいれる。(70 歳代/男性)

#### キーワード：その他

- 自然を利用した森林の中で行うウォークラリーをすればいい。(10 歳代/男性)
- 各年代が一戸町に必要としていること、(ex.10代・・・交通が不便)を少しずつ改善していけるようにする。(10 歳代/女性)
- 一戸役場に近いところだけでなく離れた集落にもきちんと目も心も配って頂きたいです。(10 歳代/女性)
- なし。(10 歳代/女性)
- 他から集まるような施設をつくってほしい。(10 歳代/女性)
- 支援をもっと手厚くしてほしい。(10 歳代/女性)
- 町内の活性化。(10 歳代/女性)
- 夏に花火をやってほしい。(10 歳代/女性)

- 施設を多くする。住居や飲食施設など。(10 歳代/女性)
- 町を挙げて徹底した英語教育を行ってはいかがでしょうか。子ども達にとっては将来役立つスキルになるし、我々にとっては趣味や仕事の幅を広げる事に繋がります。町としてもそういった人材は、観光や事業で役立つと思います。(30 歳代/男性)
- みなさま、一戸に住んでいる方はとてもいい人が多いのでこれからどんどん良くなると思います。(30 歳代/男性)
- 花火の復活(お祭り最終日の)。(30 歳代/男性)
- 電気自動車の充電スポットを分かりやすい所へ！そして 24 時間使用できるものを設置した方が良いと思う。(30 歳代/男性)
- 高齢化は否めない。これからの世代の為ジムを作る。人を呼ぶために力を入れる。(30 歳代/男性)
- 町議会議員の方々は選挙の時だけ「おねがいします」と言って、当選してからはこっちからあいさつやおじぎをしても無視する方が多いので、町長、議員の方々が住みにくいまちにしていると思う。(30 歳代/男性)
- 少子高齢化対策をしてほしい。(30 歳代/男性)
- 町内の電力会社が急に小売りをやめた。地元で発電した電力が地元で使えないのはどうなのか。(30 歳代/女性)
- 虫が多い。カメムシ、毛虫の駆除をもっとしてほしい。(30 歳代/女性)
- 新しい取り組みが様々行われているのでその点は良いと思う。(40 歳代/女性)
- これからも、飲食店と温泉をもっと増やしてほしいです。(40 歳代/女性)
- 花の丘公園の充実。(50 歳代/男性)
- 奥中山高原温泉、夜の食堂をやってほしい。(50 歳代/男性)
- 一戸町、一戸の企業共に期待していないのでとくにない。(50 歳代/男性)
- わからない。一戸町の人口動態を世代別にグラフにして分かりやすく見てみたいです。(50 歳代/男性)
- 奥中山温泉にランチメニューもほしい。犬といっしょにランチ。(50 歳代/女性)
- 高齢者を大事にしすぎ。中途半端な年の 50 代から 60 代などなにもない。子どもたちがこれからも一戸に住みたいと思うようにしてほしい。(50 歳代/女性)
- 一戸のことがわからないのにアンケートは無理だと思いました。(50 歳代/女性)
- 福祉の町と言われていますが、今からの一戸を支えていくのは若い人たちなので、その人達が頑張って盛り上げて行きたいと思うような町作りを町長はじめ町会議員の方々、努力してってもらいたいです。批判はだれでもできますが、意見をもって活動できるように期待したいです。(50 歳代/女性)
- 全体的に考え、方針が固定し、新たな考えを受け入れにくい風潮があると感じる。(50 歳代/女性)
- 子供が少なく過疎化。(60 歳代/男性)
- ベンチャー支援、グローバルではなくローカルへ、脱炭素は無駄、SDGS も無駄、子供が生まれたら学校を卒業するまで一千万円の支援、ただし他へ移住の場合返してもらう。定住させるメリット、子供が働くようになったら税金で回収。若い人が出て行かない様に支援(仕事がないとかつまらないなら起業させておもしろい物や事を作らせる。一戸町企業局の開局)。ネット環境などより、老人に金を使わせる。(一戸町で事足りる様に) 外資企業は入れない。一戸町を一つの国として活用出来るシステムを作る。交通(無人バス等自動運転システムの支援町、実験町を提供)。高校をつぶさない。水道は町で守る。50 年、60 年先を見る。(70 歳代/男性)
- 議会のまとまりがないように思う。(70 歳代/男性)

- ・高齢なので、大したことはできませんが、あまり迷惑をかけないように生活できればと思っています。  
(70 歳代/女性)
- ・高齢(86)なのでよく分かりませんが若い人に期待しています。年寄りなりに小さな事に努力しています(ゴミ出しとか分別)。(80 歳代以上/男性)
- ・政治間争のない町政をのぞむ。(80 歳代以上/男性)
- ・自分たち老人の世話をしてくれる人は居ないです。(80 歳代以上/男性)
- ・ぜひ結婚相談員を復活させてほしいです。(80 歳代以上/男性)
- ・今後ともよろしくお願いします。(80 歳代以上/女性)

#### キーワード：アンケートについて

- ・このアンケートを大人より子供にたくさんやった方がいい。理由：子供の方が想像力が広く、大人と視点が違うから。(10 歳代/男性)
- ・素人目ではありますが思ったことを書かせていただきました。(10 歳代/男性)
- ・アイデアや意見ではないが、町民にこういう風にアンケートを取って改善するのであればとてもいいと思う。アンケートとるなら改善案を考え行動に移していただきたいです。(10 歳代/男性)
- ・アンケートの内容が 10 代には答えにくいものもあって答えにくかったです。(10 歳代/女性)
- ・アンケートを通して町が良くなることを期待しています。このアンケートの集計はホームページで発表されるのでしょうか？(20 歳代/男性)
- ・無記名アンケートなのにアンケートを出し忘れると自分の名前当てに督促の手紙が来たことに驚いている。関係ないですけど。(40 歳代/男性)
- ・アンケート提出が大変遅くなり本当にすみませんでした。(50 歳代/女性)
- ・特にない。入院して退院して間もないのに、このようなアンケートを回答するのはしんどい事も分かっ  
てもらえるとありがたい。強制ではないはずで再度ハガキまで送ってくるとプレッシャーになる。(80  
歳代以上/男性)
- ・何で書くのでしょうか。エンピツ、ボールペン(赤、黒、青)指定してください。(80 歳代以上/男性)
- ・アンケートの結果を知りたいです。(80 歳代以上/男性)
- ・とてもよくできたアンケートだと思いました。※もっといっぱい胸の中にあっても書き出しきれません  
でした。(80 歳代以上/女性)
- ・遅くなりました。協力できなくて申し訳ございませんでした(80 歳代以上/女性)